

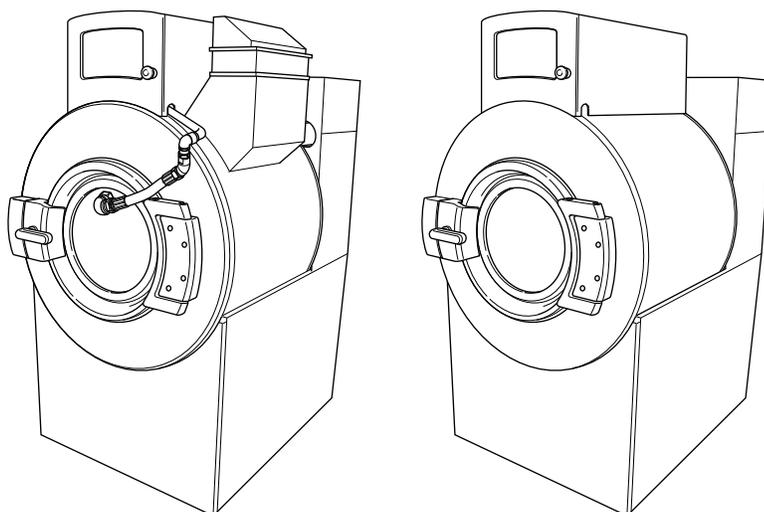
# 洗濯脱水機

ポケットハードマウント  
デザイン 5

9 ページを参照して、モデルを確認します。



設置/操作/メンテナンス



PHM1430C\_SVG

## 元の説明

これらの説明はこれからの参照用として保管しておいてください。

注意：機器を使用する前には指示を読むこと

(本機器の所有者が変わる場合は、本マニュアルも機器に付属してください。)

**Alliance**<sup>TM</sup>  
Laundry Systems

[www.alliancelandry.com](http://www.alliancelandry.com)

F8620601JPR4  
7月2018



# 目次

ワイヤレスボード内蔵モデル.....	5
<b>安全情報.....</b>	<b>6</b>
安全についてのメッセージの説明.....	6
重要な安全性に関する取扱い説明書.....	6
安全シール.....	7
操作者の安全.....	8
<b>はじめに.....</b>	<b>9</b>
モデル識別.....	9
事前設置の検査.....	10
シリアルプレートの位置.....	10
部品の交換.....	10
カスタマーサービス.....	10
製造日.....	11
<b>仕様および寸法.....</b>	<b>12</b>
装置寸法.....	15
取付ボルト穴の位置 - 45 ポンドおよび 65 ポンドモデル.....	21
取付ボルト穴の位置 - 85 ポンドおよび 105 ポンドモデル.....	23
取付ボルト穴位置 - 130-200 ポンドモデル.....	25
<b>設置.....</b>	<b>27</b>
土台オプション.....	27
既存フロアへの機械設置.....	27
既存フロアへの上昇用パッド設置.....	27
新しい土台.....	27
分離受け台設置.....	27
フロアレイアウトとパッド寸法.....	28
基礎要件.....	32
装置の搭載とグラウト.....	38
取付ボルトパターン.....	41
床の負荷データ.....	42
排水管連結の要求事項.....	43
水接続要件.....	45
入口ホースの接続.....	47
入口ホースを Y コネクタに接続します.....	47
配管図.....	49
電氣的設置要件.....	52
入力電源の調整.....	53
入力電圧要件.....	53
回路ブレーカーおよびクイック切断.....	53

©著作権 (2018 年) は Alliance Laundry Systems LCC に帰属

無断転載を禁ず。本書は、発行者の事前の文書による同意なく、いかなる部分も複製してはなりません。またどのような手段または形式にも変換してはなりません。

接続仕様.....	53
単相接続.....	54
三相接続.....	55
設置.....	55
フェーズ追加装置.....	56
熱的過負荷プロテクター.....	56
北米承認.....	56
CE 承認.....	62
スチーム要件 ( スチーム過熱オプションのみ ) .....	67
化学物質注入供給システム.....	68
5つのコンパートメント供給ディスペンサー [オプション].....	72
外部供給.....	73
内部 24VAC 制御トランスフォーマーを使用する洗剤注入.....	74
外部 AC 電源.....	74
外部供給信号.....	75
<b>起動.....</b>	<b>77</b>
バスケットの回転.....	77
安全安定性スイッチ操作.....	77
<b>操作.....</b>	<b>78</b>
操作説明書.....	78
制御方法.....	80
N コントロール搭載モデル.....	80
D コントロール搭載モデル.....	80
非常停止ボタン.....	80
振出作業.....	81
バスケットジヨグ機能 (160 および 200 ポンドモデルのみ).....	81
<b>メンテナンス.....</b>	<b>82</b>
毎日.....	82
一日の始め.....	82
一日の終わり.....	82
毎月.....	83
毎年.....	84
ステンレス スチールの取り扱い.....	85
<b>ユニットの廃棄.....</b>	<b>87</b>
<b>中国における有害物質の制限 (RoHS).....</b>	<b>88</b>

# ワイヤレスボード内蔵モデル

本機器は、モバイルのみの構成で使用が許可されています。  
この場合、この送信機に使用するアンテナを取り付けてすべての人から 20cm 以上の分離距離を設ける必要があります。また、連邦通信委員会 (FCC) とカナダ産業省のマルチ送信機製品手順に従う場合を除き、アンテナを他の送信機と同じ場所に配置してはなりません。



# 安全情報

## 安全についてのメッセージの説明

本マニュアルおよび装置のステッカーには、特定の説明に続き注意事項（「危険」、「警告」、「注意」）が表示されています。これらの注意は操作者個人、ユーザー、修理担当員、本機をメンテナンスする者の安全を意図しています。

	<b>危険</b>
とても危険な状況であり、場合によっては、怪我や死につながるようになるかもしれません。	
	<b>警告</b>
回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況を示します。	
	<b>注意</b>
回避されなくては、軽いまたは中程度のケガ、あるいは施設の損傷につながる場合がある危険な状況を示します。	

特定の説明に続き追加の注意勧告（「重要」および「注」）が表示されます。

**重要:** 「重要」は、手順が順守されなかった場合には、装置への軽度の損傷がおよぶ可能性のある特定の「手順」を知らせるものです。

**注意:** 「注」は重要であるが、危険ではない設置、操作、メンテナンス、または修理情報のコミュニケーションに使用されます。

## 重要な安全性に関する取扱い説明書

	<b>警告</b>
洗濯機使用中に、火災、電気ショック、重症あるいは死亡にいたらないようにするために、以下の基本的な注意に従うようにしてください：	
W023	

- 洗濯機を使用する前に、全ての取扱い説明をお読みください。
- 設置説明書に従って洗濯機を設置します。設置説明書内の接地指示事項を参照して、洗濯機の接地接続を適切に行ってください。水、排水、電力および接地に関するすべての接続は、地方法規を遵守し、かつ必要な場合に

は資格を有する担当者が実施すること。有資格技術者が本機を設置することを推奨します。

- 水及び/あるいは天候にさらされる場所での、洗濯機の設置あるいは保管をしないでください。
- 火災または爆発を防ぐために、本装置の周囲に引火性および可燃性製品を置かないでください。次の物質または次の物質を少しでも含む衣類を洗濯水に含ませないでください：ガソリン、ケロシン、ワックス、クッキングオイル、植物油、機械油、ドライクリーニング溶剤、可燃性化学薬品、シンナー、その他の可燃性または爆発性物質。これらの物質は蒸気を発生させ、引火、爆発、または繊維自体が発火する恐れがあります。
- 何らかの条件の下で、水素ガスが、2週間あるいはそれ以上使われていない温水システム内で発生することがあるかもしれません。水素ガスは爆発性があります。温水システムがある程度使われなかった場合、洗濯機または洗濯脱水機を使用する前に、温水蛇口を全て開いて、それぞれ数分間、水を流しっぱなしにしてください。これによって、たまった水素ガスを放出することができます。気体は爆発性があるので、ガスを放出している最中は、煙草を吸ったり、火を使用したりしないでください。
- 電気ショックや火災の危険を避けるために、電源と洗濯機をつなぐための延長コードあるいはアダプターを使用しないでください。
- 洗濯機の上、あるいは中で、お子様を遊ばせないようにしてください。お子様の近くで、洗濯機を使用する場合は、大人が目があるところで行ってください。この機器は幼児または力無い人物による目の届かないところでの使用を意図していません。幼児が機器で遊ばないように監視する必要があります。これは機器の安全ルールです。
- ドラムが作動している時は、タブまたは洗濯機の上に触れたりよじ登ったりしないでください。回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況です。
- ガードやパネルおよび/あるいは部品が取り外されたり、破損している洗濯機を、絶対に使用しないでください。安全デバイスをバイパスしたり制御を改造しないでください。
- 洗濯機は、本来の使用目的、すなわち衣類を洗濯するという目的のみにだけ使用してください。装置部品または自動車部品を選択気で洗濯しないでください。バスケットまたはタブに重度の損傷をもたらす場合があります。
- 泡立ちの少ない、非発泡タイプの市販の洗剤だけを使用します。有害な化学薬品があるかもしれないことに注意してください。洗剤や化学薬品を加える時は手および眼の保護を装着します。洗濯洗剤及び洗剤類のパッケージに記されている製造元の指示に、必ず従うようにしてください。全ての警告や注意に留意してください。中毒や化学製品による火傷を避けるために、絶対にお子

様には触らせないようにしてください[できれば、施設ができる棚にしまってください]。

- 柔軟剤やその他の静電気防止のための製品製造元の推奨がない限り、柔軟剤や静電気防止剤は使用しないでください。
- 衣料品製造元による「衣類のお手入れ」に関する指示に、必ず従ってください。
- 洗濯されているとき、洗濯槽が作動あるいは回転しているときは必ず、取り込み用のドアが閉まっていることを確認してください。取り込み用のドアが開いた状態で、洗濯機を作動させることによって、取り込み用ドアのスイッチを回避しないようにしてください。洗濯機が排水し動いている部品がすべて停止するまで、ドアを開けないでください。
- 該当する場合は、供給ディスペンサーのノズルに何も装着しないでください。エアギャップが維持されます。
- 水再利用のプラグ、あるいは水再利用のシステムがあるのであれば、それらを使用せずに、洗濯機を作動させないでください。
- 水用の接続部分には、止水栓が付いているかどうか確認してください。洗濯機の使用を終了したら、止水栓を閉めてください。
- 洗濯機は、できるだけよい状態に保つようにはしてください。洗濯脱水機をぶつけたり、落としたりすると、安全性のための特性が損なわれたりします。もし事故があった場合、資格を保持している修理工に確認してもらってください。
- 危険：装置を検査または修理する前に、必ず電源をオフにしてください。電源をオフにしてから少なくとも5分待ち、電圧計で残留電圧を確認してから、修理します。インバータコンデンサまたはEMCフィルタは電源をオフにしてからしばらくの間高圧がかかったままです。回避されなくては、深刻なけがまたは死亡につながる場合がある危険な状況です。
- 「ユーザー・メンテナンス取扱い説明書」で特に推奨されている場合を除いて、あるいは、「ユーザー・修理取扱い説明書」に書かれていることを理解した上で修理を行えない場合は、洗濯機の部品を修理したり、交換したり、点検を行ったりしないでください。点検を行う前には、洗濯機の電源が切られているかどうか常に確認してください。
- サーキットブレーカーをオフにするか、または装置を電源から抜いて電源を切ります。古くなった電源コードは交換するようにしてください。
- 修理あるいは破棄のために洗濯機が除去される前に、洗濯コンパートメントのふたを取り除いてください。
- 製造元の指示に従わずに、この機器を設置、メンテナンス、および/あるいは操作した場合、人体に危害を与えたり、および/あるいは、物的損害を引き起こす可能性があります。

**注意:** この取扱説明書に示されている注意や重要な安全性に関する取扱い指示は、起こりうる全ての条件や状況を含んでいるとは限りません。洗濯機の設置、メンテナンス、あるいは操作に当たって、良識と注意および留意が必要です。

問題がある場合や条件を理解できない場合は取扱い業者、修理業者、修理担当員、製造業者に報告してください。

	<b>警告</b>
<p>装置の設置は該当する設置マニュアル、地方自治体の建築基準、上水道要件、電気配線規制、その他関連する法令規制に記載されている最低仕様および要件に準拠する必要があります。要件や適用される地域の規則が多岐にわたるため、この装置は、資格を保持してこの種類の装置の構造や操作に詳しい電気メンテナンス要員により設置、調整、修理されなければなりません。また、潜在的な危険にも詳しい必要があります。上記警告の順守を怠ると、怪我および/または機器の損傷を引き起こし、保証が無効になる場合があります。</p>	
W820	

**重要:** 装置が十分な強度のある床面高さに設置されていることを確認します。検査およびメンテナンス用に推奨される隙間が設けられていることを確認します。検査およびメンテナンススペースを決してブロックしないでください。

	<b>警告</b>
<p>内部または外部の蒸気パイプ、接続、またはコンポーネントには決して触れないでください。これらの表面は極めて高温になっている場合があるので重篤なやけどを引き起こします。パイプに触れる前に、蒸気をオフにし、パイプ、接続、およびコンポーネントを冷却する必要があります。</p>	
SW014	

	<b>警告</b>
<p>装置を十分な強度のある床面高さに設置します。そうしないと、重篤な怪我、死亡および/または物的損害をもたらす状況を引き起こす場合があります。</p>	
W703	

**注意:** すべての機種は EMC 指令 (電磁両立性) に従って生産されています。これらは制限された環境でのみ使用することができません (最小限クラス A 要件に準拠すること)。安全上の理由から、電気または電子感応装置と予防上必要な距離を保たなければなりません。これらのマシンは、家庭環境における、個人消費者による家庭での使用以外の使用を目的としていません。

## 安全シール

安全ステッカーが装置の重要な場所に表示されています。判読可能な安全ステッカーを維持しないと、操作者個人または修理技術者が怪我をする場合があります。

危険を回避するためにも、製造元に承認されたスペアパーツのみを使用してください。

## 操作者の安全

	<b>警告</b>
<p>バランスが崩れた状態で本装置を使用することにより、怪我や深刻な機器の損傷につながる場合があります。</p>	
W728	

	<b>警告</b>
<p>完全に停止するまで手や物をバスケットに決していれな いでください。そうすると重篤な怪我を引き起こす場合 があります。</p>	
SW012	

本マニュアル記載のモデルで参照されているマシンは、一般ユーザが以下の用途に使用することを目的としています:

- 店舗、事務所、キッチン、その他の職場環境におけるスタッフエリア
- ホテル、モーテル、その他の居住型環境におけるクライアントによる使用
- 集合住宅やコインランドリー内の共用エリア
- その他類似の用途

これらのマシンの設置は、本マニュアルの指示に完全に準拠している必要があります。

以下のメンテナンスチェックを毎日実施する必要があります:

1. すべての警告ラベルが掲示され判読可能であることを確認し、必要に応じて交換します。
2. 本装置の操作を開始する前に、ドアのインターロックを確認してください。
  - a. ドアが開いた状態で装置を起動しようとししないでください。装置は起動しません。
  - b. ドアを閉めてロックせずに装置を開始すると、装置は起動しません。
  - c. サイクルの進行中にドアを開こうとすると、ドアは開きません。

ドアがロックされ、インターロックが正しく機能しない場合は、電源を切断して修理担当員にご連絡ください。

3. 次の状態が確認された場合は、装置を操作しないでください。
  - a. サイクル全体でドアがしっかりとロックされない。
  - b. 過度に高い水圧が確認される。
  - c. 装置が正しく接地サーキットに接続されない。

安全性のための機能は絶対に回避しないでください。

## はじめに

## モデル識別

本マニュアルの情報は洗濯脱水機のモデルに適用されます。

20.4 Kg [45 ポンド] モデル					
UWG045D3	UWH045D3	UWJ045D3	UWK045D3	UWT045D3	UWU045D3
UWG045D4	UWH045D4	UWJ045D4	UWK045D4	UWT045D4	UWU045D4
UWG045N1	UWH045N1	UWJ045N1	UWK045N1	UWT045N1	UWU045N1
UWG045N2	UWH045N2	UWJ045N2	UWK045N2	UWT045N2	UWU045N2
29.5 Kg [65 ポンド] モデル					
UWG065D3	UWH065D3	UWJ065D3	UWK065D3	UWT065D3	UWU065D3
UWG065D4	UWH065D4	UWJ065D4	UWK065D4	UWT065D4	UWU065D4
UWG065N1	UWH065N1	UWJ065N1	UWK065N1	UWT065N1	UWU065N1
UWG065N2	UWH065N2	UWJ065N2	UWK065N2	UWT065N2	UWU065N2
38.6 Kg [85 ポンド] モデル					
UWG085D3	UWH085D3	UWJ085D3	UWK085D3	UWT085D3	UWU085D3
UWG085D4	UWH085D4	UWJ085D4	UWK085D4	UWT085D4	UWU085D4
UWG085N1	UWH085N1	UWJ085N1	UWK085N1	UWT085N1	UWU085N1
UWG085N2	UWH085N2	UWJ085N2	UWK085N2	UWT085N2	UWU085N2
47.6 Kg [105 ポンド] モデル					
UWG105D3	UWH105D3	UWJ105D3	UWK105D3	UWT105D3	UWU105D3
UWG105D4	UWH105D4	UWJ105D4	UWK105D4	UWT105D4	UWU105D4
UWG105N1	UWH105N1	UWJ105N1	UWK105N1	UWT105N1	UWU105N1
UWG105N2	UWH105N2	UWJ105N2	UWK105N2	UWT105N2	UWU105N2
59 Kg [130 ポンド] モデル					
UWG130D3	UWH130D3	UWJ130D3	UWK130D3	UWT130D3	UWU130D3
UWG130D4	UWH130D4	UWJ130D4	UWK130D4	UWT130D4	UWU130D4
UWG130N1	UWH130N1	UWJ130N1	UWK130N1	UWT130N1	UWU130N1
UWG130N2	UWH130N2	UWJ130N2	UWK130N2	UWT130N2	UWU130N2
72.6 Kg [160 ポンド] モデル					
UWG160D3	UWH160D3	UWJ160D3	UWK160D3	UWT160D3	UWU160D3
UWG160D4	UWH160D4	UWJ160D4	UWK160D4	UWT160D4	UWU160D4

## 90.7 Kg [200 ポンド] モデル

UWG200D3 UWG200D4	UWH200D3 UWH200D4	UWJ200D3 UWJ200D4	UWK200D3 UWK200D4	UWT200D3 UWT200D4	UWU200D3 UWU200D4
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

## 事前設置の検査

納入に当たり、木枠、保護カバー、ユニットに、明らかな輸送中の損傷が無いが目視検査します。損傷の可能性の兆候が明らかである場合は、輸送業者に状態を船積書類に記載してもらってから、船積受領書に署名します。または状態を発見しだい直ぐに輸送業者に告げます。

## シリアルプレートの位置

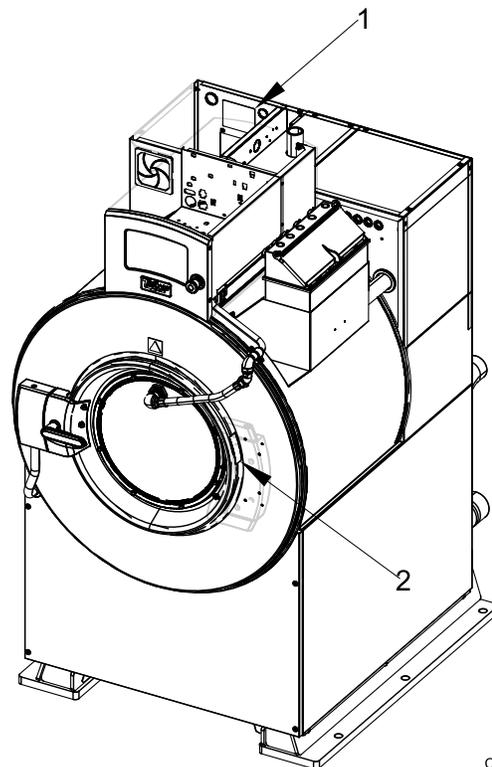
シリアルプレートは本機の背面パネル上と本機ドア内部に設置されています。

シリアルプレートは本機の背面パネル上とドアの内側にあり、制御部内にプログラムされています。制御部を通じて機械 ID メニューにアクセスするには、以下を行います：

1. キーを押して システムメニューを開始します。
2. スクロールして診断を強調表示し、キーを押して 診断メニューを開始します。
3. スクロールして機械 ID を強調表示し、ボタンを押して 機械 ID メニューを開始します。

部分を注文する場合または技術援助を求める場合、常に、(この銘板で) 機械のシリアル番号およびモデル番号を確認できます。図 1 を参照してください。

### シリアルプレート位置のモデル例



1. パネル上のシリアルプレート
2. ドアフレーム上のシリアルプレート

図 1

## 部品の交換

文書または交換部品が必要な場合は、ご購入元にご連絡いただくか、Alliance Laundry Systems +1 (920) 748-3950 まで最寄のパーツ販売代理店名および住所についてお問い合わせください。

## カスタマーサービス

技術的な支援が必要な場合は、最寄りの販売業者に問い合わせるか、以下に連絡してください：

Alliance Laundry Systems  
Shepard Street  
P.O. Box 990  
Ripon, WI 54971-0990  
U.S.A.

[www.alliancelaundry.com](http://www.alliancelaundry.com)

電話番号: +1 (920) 748-3121 Ripon, Wisconsin

## 製造日

ご使用のユニットの製造日は、シリアル番号に記載されています。最初の2桁は年を、3桁目と4桁目の数字は月を示します。たとえば、シリアル番号1505000001のユニットは、2015年5月に製造されたものです。

**ERC**

## 仕様および寸法

仕様	45	65	85	105	130	160	200
<b>全体寸法</b>							
全体幅, mm [インチ]	867 [34.1]	867 [34.1]	1019 [40.1]	1019 [40.1]	1171 [46.1]	1171 [46.1]	1171 [46.1]
全体高, mm [インチ]	1637 [64.4]	1637 [64.4]	1755 [69.1]	1755 [69.1]	1932 [76.1]	1932 [76.1]	1171 [76.1]
全体深さ, mm [インチ]	1151 [45.3]	1298 [51.1]	1300 [51.2]	1427 [56.2]	1384 [54.5]	1524 [60.0]	1715 [67.5]
<b>重量および輸送情報</b>							
総重量, kg [ポンド]	490 [1080]	499 [1110]	757 [1670]	771 [1700]	925 [2040]	939 [2070]	980 [2160]
標準輸送重量, kg [ポンド]	508 [1120]	522 [1150]	780 [1720]	794 [1750]	953 [2100]	966 [2130]	1007 [2220]
標準積荷容量, m <sup>3</sup> [ft <sup>3</sup> ]	2 [75]	2 [75]	3 [107]	3 [107]	4 [139]	4 [139]	4.4 [157]
標準積荷寸法 (WxDxH), mm [インチ]	945 x 1370 x 1650 [37.2 x 53.8 x 65]	945 x 1370 x 1650 [37.2 x 53.8 x 65]	1097 x 1570 x 1763 [43.2 x 61.8 x 69.4]	1097 x 1570 x 1763 [43.2 x 61.8 x 69.4]	1250 x 1646 x 1941 [49.2 x 64.8 x 76.4]	1250 x 1646 x 1941 [49.2 x 64.8 x 76.4]	1250 x 1836 x 1941 [49.2 x 72.3 x 76.4]
スラット木枠の積荷重量, kg [lbs.]	567 [1250]	581 [1280]	848 [1870]	862 [1900]	1025 [2260]	1039 [2290]	1084 [2390]
スラット木枠積荷容量: m <sup>3</sup> [ft <sup>3</sup> ]	3 [97]	3 [97]	4.5 [158]	4.5 [158]	5.3 [186]	5.3 [186]	5.9 [207]
スラット木枠の積荷寸法 (WxDxH), mm [インチ]	1060 x 1440 x 1800 [41.7 x 56.8 x 70.8]	1060 x 1440 x 1800 [41.7 x 56.8 x 70.8]	1212 x 1646 x 2243 [47.7 x 64.8 x 88.3]	1212 x 1646 x 2243 [47.7 x 64.8 x 88.3]	1364 x 1722 x 1915 [53.7 x 67.8 x 88.3]	1364 x 1722 x 1915 [53.7 x 67.8 x 88.3]	1364 x 1913 x 2243 [53.7 x 75.3 x 88.3]
<b>洗濯シリンダー情報</b>							
シリンダー直径, mm [インチ]	787 [31.0]	787 [31.0]	914 [36.0]	914 [36.0]	1067 [42.0]	1067 [42.0]	1067 [42.0]
シリンダー深さ, mm [インチ]	4222 [16.6]	561 [22.1]	559 [22.0]	686 [27.0]	622 [24.5]	762 [30.0]	953 [37.5]
シリンダ容積, l [ft <sup>3</sup> ]	185 [7.3]	246 [9.7]	368 [13.0]	450 [15.9]	555 [19.6]	682 [24.1]	852 [30.1]
シリンダ容量, kg [lbs.]	20.4 [45]	29.5 [65]	38.6 [85]	47.6 [105]	59 [130]	72.6 [160]	90.7 [200]
孔サイズ, mm [インチ]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]	4.8 [0.188]
孔開口エリア, %	21.3	21.3	23.0	23.4	27.4	27.9	27.3
<b>ドア開放情報</b>							
ドア開放サイズ, ミリメートル [インチ]	452 [17.8]	452 [17.8]	533 [21.0]	533 [21.0]	630 [24.8]	630 [24.8]	630 [24.8]

表 1 以下に続く

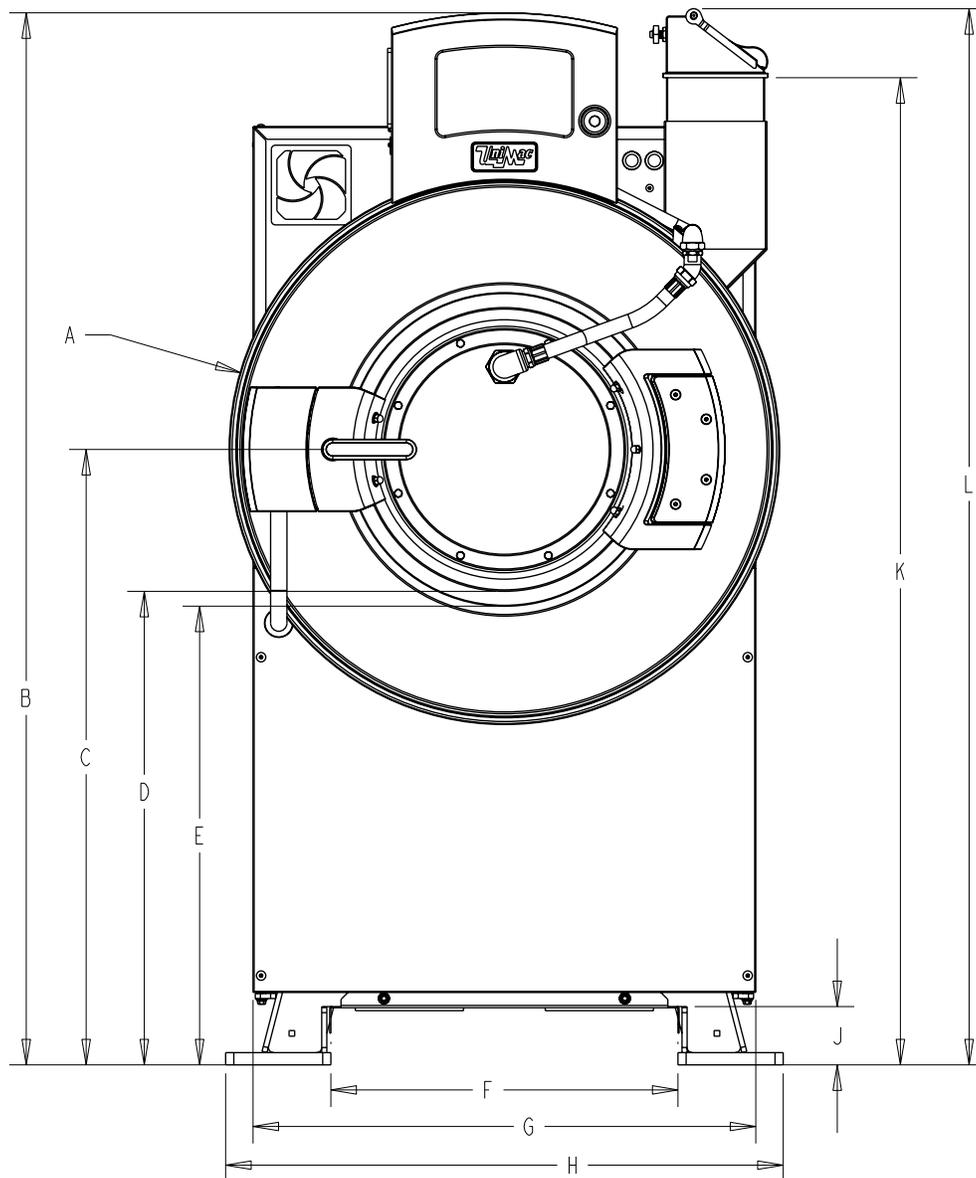
仕様	45	65	85	105	130	160	200
床からのドア底部の高さ、ミリメートル [インチ]	732 [28.8]	732 [28.8]	732 [28.8]	732 [28.8]	775 [30.5]	775 [30.5]	775 [30.5]
<b>消費電力</b>							
1 サイクルあたりに使用される平均電力、 kW-hr (非加熱モデル)	0.30	0.35	0.45	0.52	0.64	0.75	0.80
<b>予想構築熱負荷</b>							
HVAC 荷重	1 サイクルあたりに使用される総エネルギー量の 15%を使用しています。						
<b>駆動系情報</b>							
動力伝達装置中のモーターの数	1	1	1	1	1	1	1
ドライブモーター出力、 kW [hp]	3.7 [5.0]	3.7 [5.0]	5.6 [7.5]	5.6 [7.5]	7.5 [10]	7.5 [10]	7.5 [10]
<b>シリンダースピード</b>							
1/2 洗浄/反転、 G [RPM]	0.4 [30]	0.4 [30]	0.4 [28]	0.4 [28]	0.4 [26]	0.4 [26]	0.4 [26]
洗浄/反転、 G [RPM]	0.78 [42]	0.78 [42]	0.78 [39]	0.78 [39]	0.77 [36]	0.77 [36]	0.77 [36]
分配、 G [RPM]	2.5 [75]	2.5 [75]	2.5 [70]	2.5 [70]	2.5 [65]	2.5 [65]	2.5 [65]
超低脱水、 G [RPM]	27 [248]	27 [248]	27 [230]	27 [230]	27 [213]	27 [213]	27 [213]
低脱水、 G [RPM]	100 [477] (L 速)*	100 [477] (L 速)*	100 [443]	100 [443]	100 [410]	100 [410]	80 [366]
中脱水、 G [RPM]	200 [674] (M 速)*	200 [674] (M 速)*	150 [542]	150 [542]	150 [502]	150 [502]	100 [410]
高抽出、 G [RPM]	250 [754]	250 [754]	200 [626] (M 速)*	200 [626] (M 速)*	200 [579] (M 速)*	200 [579]	125 [458]
超高脱水、 G [RPM]	300 [826]	300 [826]	250 [700]	250 [700]	250 [648]	250 [648]	150 [502]
極高脱水、 G [RPM]	400 [954] (V 速)*	400 [954] (V 速)*	300 [766] (V 速)*	300 [766] (V 速)*	300 [710] (V 速)*	300 [710] (V 速)*	200 [579] (M 速)*
* 最大脱水速度はモデルによって異なります。モデル番号の 10 桁目である L、M、V のいずれかを参照してください。							
<b>平衡検出</b>							
設置された安定性スイッチ	STD	STD	STD	STD	STD	STD	STD
<b>直接スチーム過熱 (オプション)</b>							
蒸気入口接続サイズ、 インチ (NPT)	1/2	1/2	1/2	1/2	3/4	3/4	3/4
スチームインレットの数	1	1	1	1	1	1	1

表 1 以下に続く

仕様		45	65	85	105	130	160	200
最大圧力、kPa [psi]		570 [85]	570 [85]	570 [85]	570 [85]	570 [85]	570 [85]	570 [85]
必要な圧力、(分 - 最大 kPa [psi])		200-570 [30-85]	200-570 [30-85]	200-570 [30-85]	200-570 [30-85]	200-570 [30-85]	200-570 [30-85]	200-570 [30-85]
浴温上昇に必要な蒸気、10°C、kg [10°F, lbs.]	LOW	1.1 [2.5]	1.5 [3.3]	2.1 [4.6]	2.6 [5.7]	3.0 [6.7]	3.8 [8.3]	4.6 [10.4]
	MED	1.2 [2.7]	1.7 [3.7]	2.4 [5.2]	2.9 [6.5]	3.5 [7.8]	4.3 [9.5]	5.2 [11.9]
	HIGH	1.4 [3.1]	1.9 [4.1]	2.8 [6.1]	3.4 [7.6]	4.1 [9.1]	5.0 [11.1]	6.1 [13.9]
1 サイクル当たりの平均消費量、kgf m [BHP]		122 [1.6]	160 [2.1]	236 [3.1]	289 [3.8]	350 [4.6]	441 [5.8]	551 [7.25]
<b>電気加熱 [オプション]</b>								
総電気ヒーティング容量、kW	200V	19.1	19.1	28.6	28.6	該当なし	該当なし	該当なし
	240V	27.4	27.4	41.2	41.2	該当なし	該当なし	該当なし
	380V	17.2	17.2	17.2	17.2	34.4	34.4	34.4
	415V	20.5	20.5	20.5	20.5	41.0	41.0	41.0
	480V	27.4	27.4	27.4	27.4	54.8	54.8	54.8
電気発熱体の数		6/6	6/6	9/6	9/6	12	12	12
電気発熱体のサイズ、kW		4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
浴温上昇に必要な時間、5.5°C [10°F]あたりの分単位	LOW	1.562	1.633	1.685	1.997	1.927	2.215	2.471
	MED	1.718	1.896	1.874	2.168	2.015	2.375	2.676
	HIGH	1.739	2.239	2.095	2.471	2.272	2.675	2.860
<b>ノイズ放出</b>								
dBA	最大抽出	77	77	78	78	80	80	75
	最小抽出	69	69	70	70	75	75	68
	攪拌	64	64	66	66	66	66	66
N/A = 該当なし								

表 1

# 装置寸法



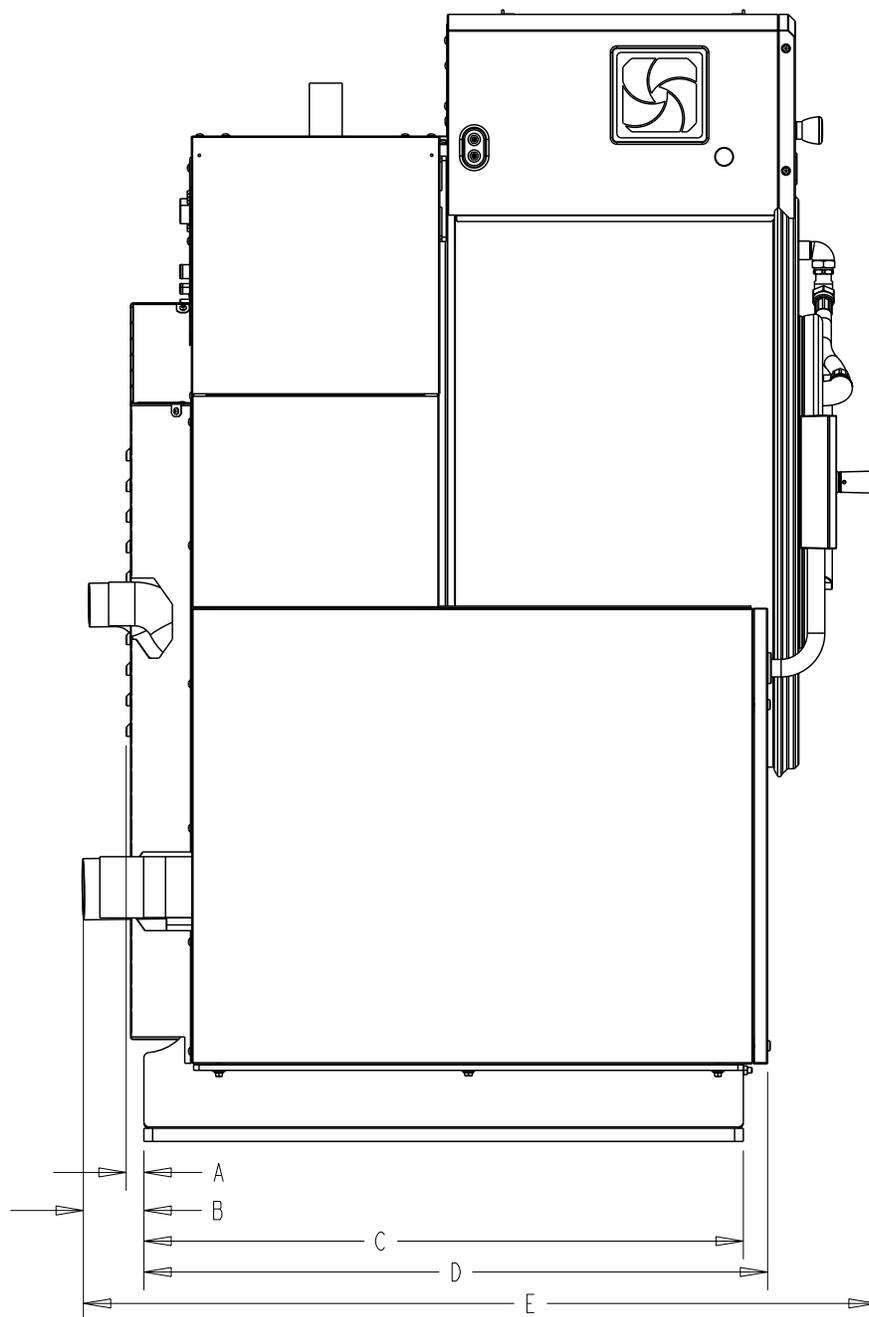
PHM965N\_SVG

注意: スプレーおよびオプションの 5 コンパートメント供給ディスペンサーと共に表示されます

図 2

機械寸法、mm [インチ]							
	45	65	85	105	130	160	200
<b>A</b>	856 [33.7]	856 [33.7]	1001 [39.4]	1001 [39.4]	1161 [45.7]	1161 [45.7]	1161 [45.7]
<b>B</b>	1636 [64.4]	1636 [64.4]	1755 [69.1]	1755 [69.1]	1933 [76.1]	1933 [76.1]	1933 [76.1]
<b>C</b>	958 [37.7]	958 [37.7]	998 [39.3]	998 [39.3]	1090 [42.9]	1090 [42.9]	1090 [42.9]
<b>D</b>	732 [28.8]	732 [28.8]	732 [28.8]	732 [28.8]	775 [30.5]	775 [30.5]	775 [30.5]
<b>E</b>	544 [21.4]	544 [21.4]	716 [28.2]	716 [28.2]	757 [29.8]	757 [29.8]	757 [29.8]
<b>F</b>	538 [21.2]	538 [21.2]	615 [24.2]	615 [24.2]	792 [31.2]	767 [30.2]	767 [30.02]
<b>G</b>	782 [30.8]	782 [30.8]	935 [36.8]	935 [36.8]	1087 [42.8]	1087 [42.8]	1087 [42.8]
<b>H</b>	866 [34.1]	866 [34.1]	1019 [40.1]	1019 [40.1]	1171 [46.1]	1171 [46.1]	1171 [46.1]
<b>J</b>	97 [3.8]	97 [3.8]	97 [3.8]	97 [3.8]	97 [3.8]	97 [3.8]	97 [3.8]
<b>K</b>	1542 [60.7]	1542 [60.7]	1615 [63.6]	1615 [63.6]	1745 [68.7]	1745 [68.7]	1745 [68.7]
<b>L</b>	1643 [64.7]	1643 [64.7]	1717 [67.6]	1717 [67.6]	1844 [72.6]	1844 [72.6]	1844 [72.6]

表 2



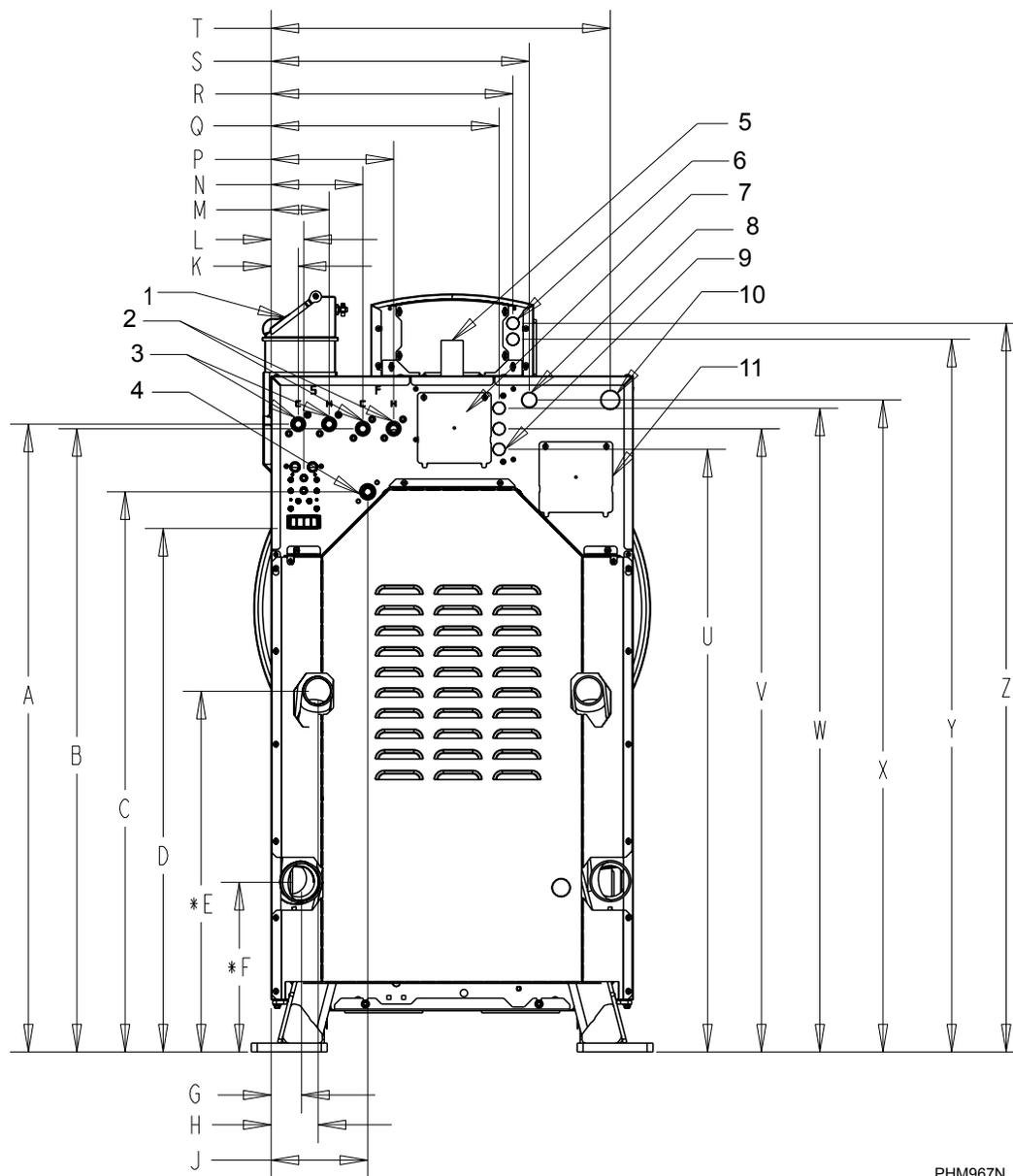
PHM966N\_SVG

注意: スプレーおよびオプションの 5 コンパートメント供給ディスペンサーと共に表示されます

図 3

機械寸法、mm [インチ]							
	45	65	85	105	130	160	200
<b>A</b>	20 [0.8]	20 [0.8]	15 [0.6]	15 [0.6]	23 [0.9]	23 [0.9]	23 [0.9]
<b>B</b>	89 [3.5]	89 [3.5]	46 [1.8]	46 [1.8]	51 [2.0]	51 [2.0]	51 [2.0]
<b>C</b>	869 [34.2]	869 [34.2]	1072 [42.2]	1072 [42.2]	1135 [44.7]	1135 [44.7]	1135 [44.7]
<b>D</b>	904 [35.6]	1044 [41.1]	1105 [43.5]	1283 [50.5]	1168 [46.0]	1308 [51.5]	1499 [59.0]
<b>E</b>	1151 [45.3]	1298 [51.1]	1300 [51.2]	1427 [56.2]	1384 [54.5]	1524 [60.0]	1715 [67.5]
<b>ドア幅</b>	589 [23.19]	589 [23.19]	670 [26.38]	670 [26.38]	757 [29.8]	757 [29.8]	757 [29.8]
<b>ドアヒンジ*</b>	51 [2]	51 [2]	51 [2]	51 [2]	51 [2]	51 [2]	51 [2]
*マシン正面からヒンジ側ドアフレームまで (開いたとき)							

表 3



PHM967N\_SVG

注意: スプレーおよびオプションの5コンパートメント供給ディスペンサーと共に表示されます

1. サプライ ディスペンサー
2. 一次充填接続
3. スプレーリンス接続
4. 蒸気接続
5. シェル出口
6. 875 電気
7. 薬剤供給カバー
8. 1.125 電力
9. .875 化学薬品供給電力
10. 1.5000 電力
11. 電源アクセスパネル

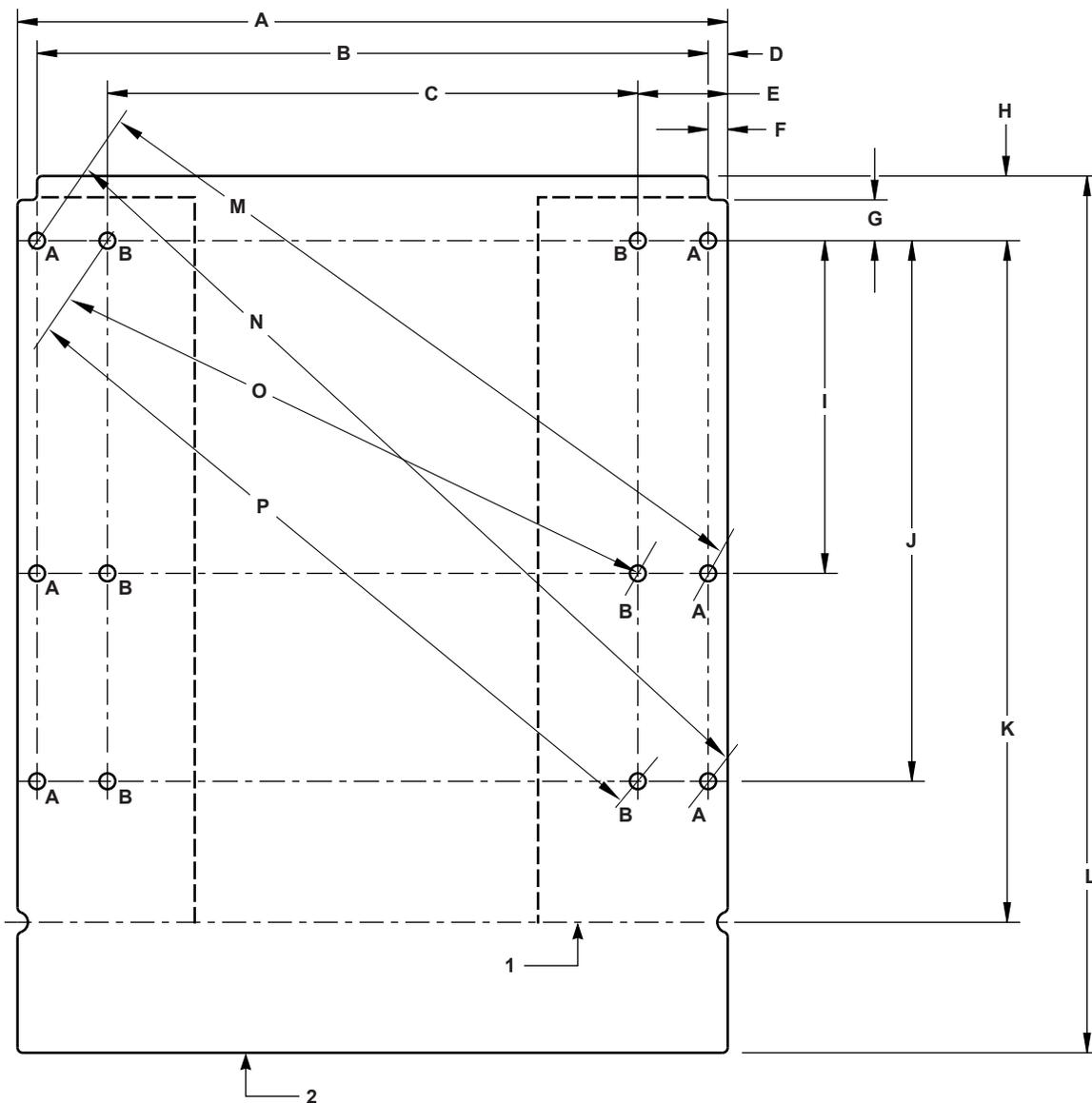
図 4

機械寸法、mm [インチ]							
	45	65	85	105	130	160	200
<b>A</b>	1356 [53.4]	1356 [53.4]	1471 [57.9]	1471 [57.9]	1648 [64.9]	1648 [64.9]	1648 [64.9]
<b>B</b>	1346 [53.0]	1346 [53.0]	1461 [57.5]	1461 [57.5]	1638 [64.5]	1638 [64.5]	1384 [54.5]
<b>C</b>	1133 [44.6]	1133 [44.6]	1247 [49.1]	1247 [49.1]	1425 [56.1]	1425 [56.1]	1425 [56.1]
<b>D</b>	1209 [47.6]	1209 [47.6]	1326 [52.2]	1326 [52.2]	1433 [56.4]	1433 [56.4]	1433 [56.4]
<b>E*</b>	780 [30.7]	780 [30.7]	782 [30.8]	782 [30.8]	749 [29.5]	749 [29.5]	749 [29.5]
<b>F*</b>	366 [14.4]	366 [14.4]	312 [12.3]	312 [12.3]	310 [12.2]	310 [12.2]	310 [12.2]
<b>G</b>	109 [4.3]	150 [5.9]	64 [2.5]	64 [2.5]	74 [2.9]	74 [2.9]	74 [2.9]
<b>H</b>	91 [3.6]	91 [3.6]	66 [2.6]	66 [2.6]	74 [2.9]	74 [2.9]	74 [2.9]
<b>J</b>	208 [8.2]	208 [8.2]	208 [8.2]	208 [8.2]	196 [7.7]	196 [7.7]	196 [7.7]
<b>K</b>	58 [2.3]	58 [2.3]	58 [2.3]	58 [2.3]	58 [2.3]	58 [2.3]	58 [2.3]
<b>L</b>	71 [2.8]	71 [2.8]	71 [2.8]	71 [2.8]	71 [2.8]	71 [2.8]	71 [2.8]
<b>M</b>	124 [4.9]	124 [4.9]	124 [4.9]	124 [4.9]	124 [4.9]	124 [4.9]	124 [4.9]
<b>N</b>	198 [7.8]	198 [7.8]	211 [8.3]	211 [8.3]	211 [8.3]	211 [8.3]	211 [8.3]
<b>P</b>	264 [10.4]	264 [10.4]	290 [11.4]	290 [11.4]	290 [11.4]	290 [11.4]	290 [11.4]
<b>Q</b>	493 [19.4]	493 [19.4]	569 [22.4]	569 [22.4]	645 [25.4]	645 [25.4]	645 [25.4]
<b>R</b>	521 [20.5]	521 [20.5]	597 [23.5]	597 [23.5]	673 [26.5]	673 [26.5]	673 [26.5]
<b>S</b>	556 [21.9]	556 [21.9]	709 [27.9]	709 [27.9]	861 [33.9]	861 [33.9]	861 [33.9]
<b>T</b>	732 [28.8]	732 [28.8]	884 [34.8]	884 [34.8]	1086 [40.8]	1086 [40.8]	1086 [40.8]
<b>U</b>	1300 [51.2]	1300 [51.2]	1425 [56.1]	1425 [56.1]	1603 [63.1]	1603 [63.1]	1603 [63.1]
<b>V</b>	1346 [53.0]	1346 [53.0]	1468 [57.8]	1468 [57.8]	1646 [64.8]	1646 [64.8]	1646 [64.8]
<b>W</b>	1389 [54.7]	1389 [54.7]	1514 [59.6]	1514 [59.6]	1692 [66.6]	1692 [66.6]	1692 [66.6]
<b>X</b>	1407 [55.4]	1407 [55.4]	1364 [53.7]	1524 [60.0]	1702 [67.0]	1702 [67.0]	1702 [67.0]
<b>Y</b>	1539 [60.6]	1539 [60.6]	1656 [65.2]	1656 [65.2]	1834 [72.2]	1834 [72.2]	1834 [72.2]
<b>Z</b>	1573 [61.94]	1573 [61.94]	1691 [66.59]	1691 [66.59]	1868 [73.56]	1868 [73.56]	1868 [73.56]
* デュアルドレインは 85-200 D3・ D4 モデルでのみ使用されます。							

表 4

# 取付ボルト穴の位置 - 45 ポンドおよび 65 ポンドモデル

20.4 Kg および 29.5 Kg [45 ポンドおよび 65 ポンド] モデル (表 5 参照)



PHM960N\_SVG

注意: 単一で設置された装置または背中合わせに設置された 2 台の装置には、「A」と記された外側ボルト孔を使用します。並んで設置された複数の装置には、「B」と記された内側ボルト孔を使用します。

1. 取付ボルト用テンプレートの前面 (45)
2. 取付ボルト用テンプレートの前面 (65)

図 5

取付ボルト穴の位置 - 20.4 Kg および 29.5 Kg [45 ポンドおよび 65 ポンド] モデル、mm [インチ]			
		45	65
<b>A</b>		867 [34.12]	867 [34.12]
<b>B</b>		819 [32.24]	819 [32.24]
<b>C</b>		647 [25.48]	647 [25.48]
<b>D</b>		24 [0.94]	24 [0.94]
<b>E</b>		110 [4.32]	110 [4.32]
<b>F</b>		24 [0.94]	24 [0.94]
<b>G</b>		50 [1.96]	50 [1.96]
<b>H</b>		76 [3]	76 [3]
<b>I</b>		406 [16]	406 [16]
<b>J</b>		660 [26]	660 [26]
<b>K</b>		855 [33.67]	該当なし
<b>L</b>		該当なし	1071 [42.17]
<b>M</b>	外側	914 [35.99]	914 [35.99]
<b>N</b>		1051 [41.41]	1051 [41.41]
<b>O</b>	内側	764 [30.08]	764 [30.08]
<b>P</b>		924 [36.4]	924 [36.4]

表 5

# 取付ボルト穴の位置 - 85 ポンドおよび 105 ポンドモデル

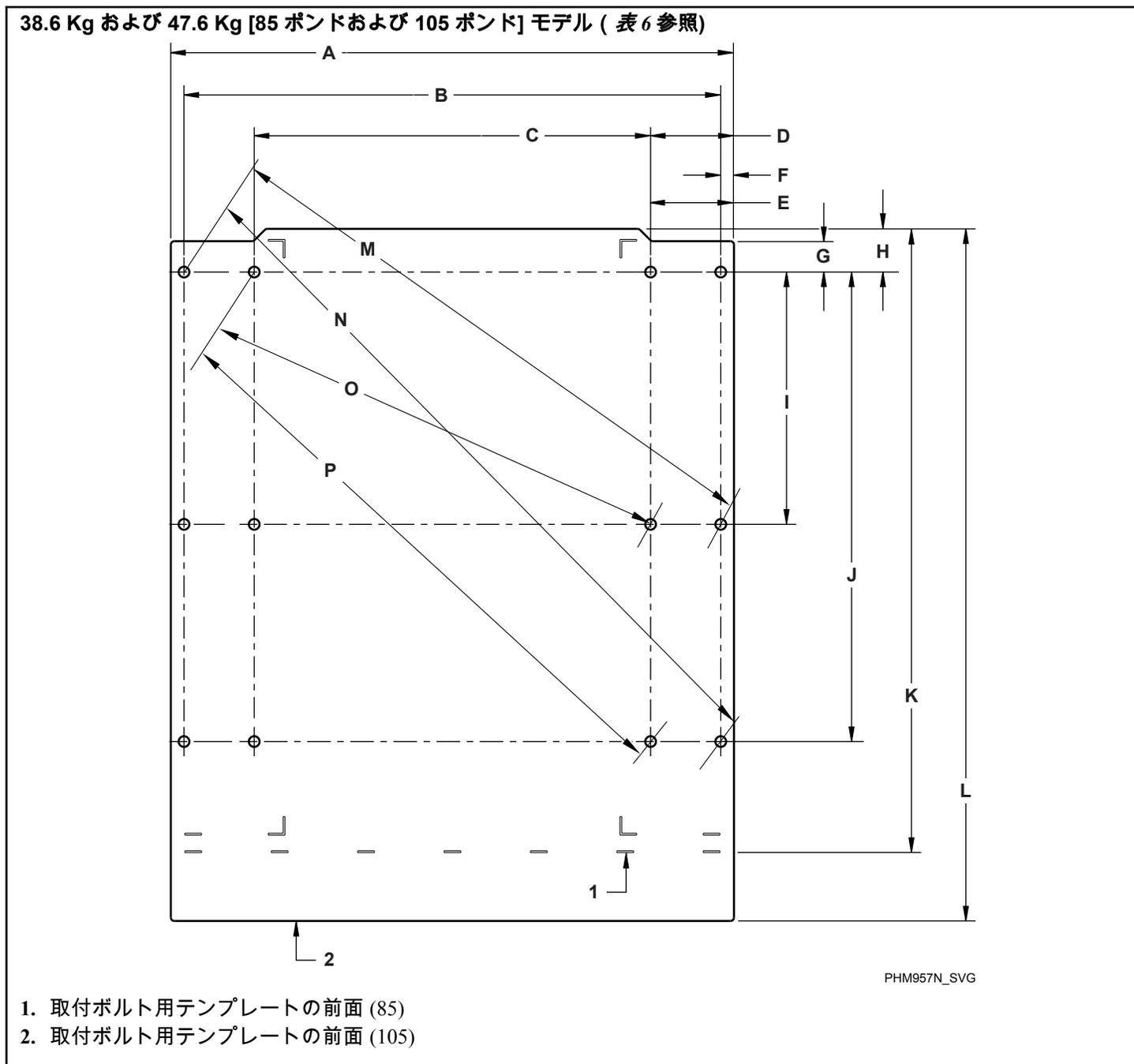


図 6

取付ボルト穴の位置 - 38.6 Kg および 47.6 Kg [85 ポンドおよび 105 ポンド] モデル、mm [インチ]			
		85	105
<b>A</b>		1019 [40.12]	1019 [40.12]
<b>B</b>		971 [38.24]	971 [38.24]
<b>C</b>		717 [28.24]	717 [28.24]
<b>D</b>		151 [5.94]	151 [5.94]
<b>E</b>		149 [5.89]	149 [5.89]
<b>F</b>		24 [0.94]	24 [0.94]
<b>G</b>		56 [2.20]	56 [2.20]
<b>H</b>		78 [3.08]	78 [3.08]
<b>I</b>		457 [18]	457 [18]
<b>J</b>		851 [33.50]	851 [33.50]
<b>K</b>		1127 [44.38]	該当なし
<b>L</b>		該当なし	1254 [49.38]
<b>M</b>	外側	1074 [42.27]	1074 [42.27]
<b>N</b>		1291 [50.84]	1291 [50.84]
<b>O</b>	内側	851 [33.49]	851 [33.49]
<b>P</b>		1113 [43.82]	1113 [43.82]

表 6

## 取付ボルト穴位置 - 130-200 ポンドモデル

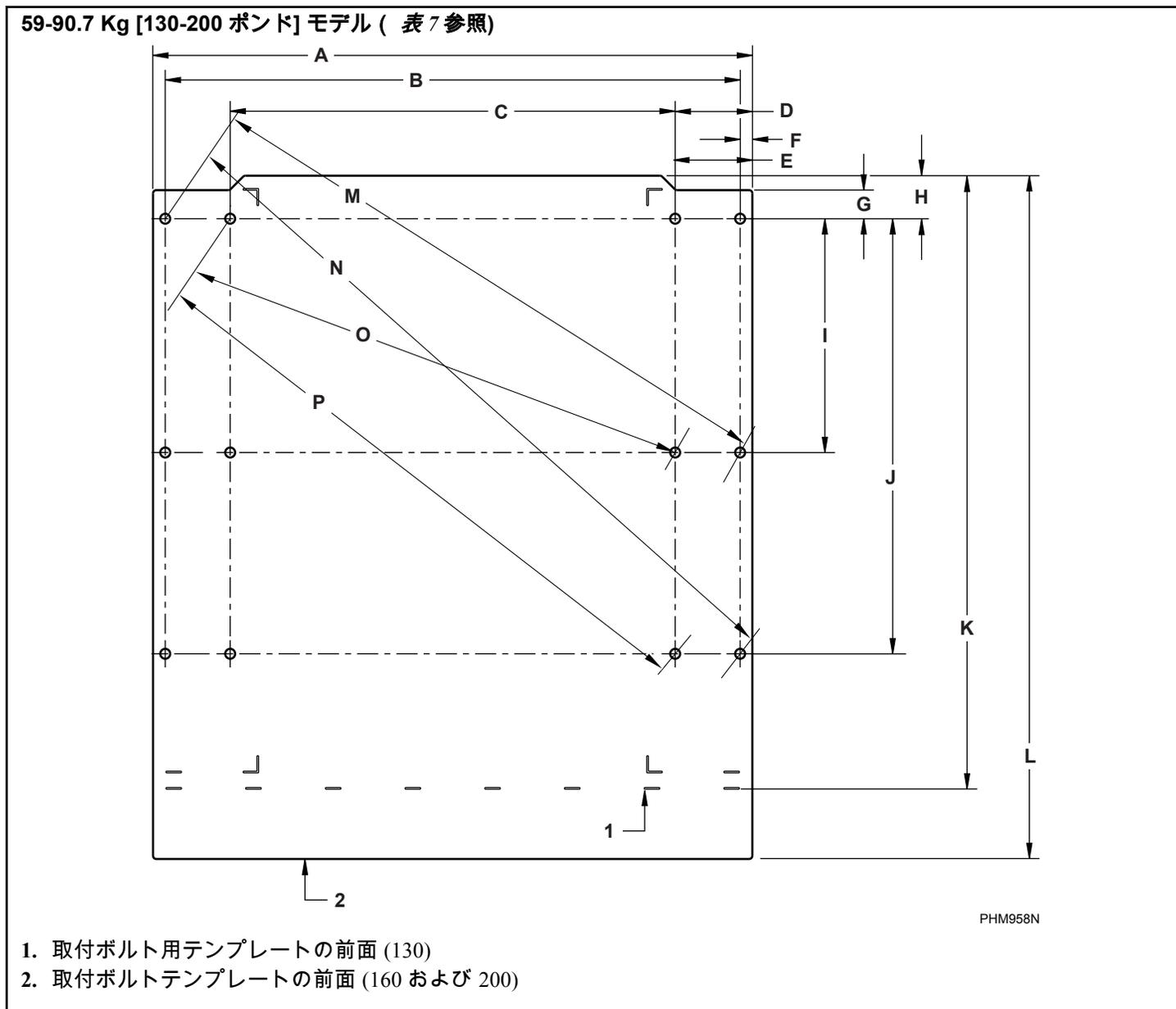


図 7

取付ボルト穴の位置 - 59-90.7 Kg [130-200 ポンド] モデル、mm [インチ]		
	130	160-200
A	1171 [46.12]	1171 [46.12]
B	1124 [44.24]	1124 [44.24]
C	870 [34.24]	870 [34.24]

表 7 以下に続く

取付ボルト穴の位置 - 59-90.7 Kg [130-200 ポンド] モデル、 mm [インチ]			
		130	160-200
<b>D</b>		151 [5.94]	151 [5.94]
<b>E</b>		150 [5.89]	150 [5.89]
<b>F</b>		24 [0.94]	24 [0.94]
<b>G</b>		56 [2.20]	56 [2.20]
<b>H</b>		84 [3.31]	84 [3.31]
<b>I</b>		457 [18]	457 [18]
<b>J</b>		851 [33.50]	851 [33.50]
<b>K</b>		1197 [47.11]	該当なし
<b>L</b>		該当なし	1336 [52.61]
<b>M</b>	外側	1213 [47.76]	1213 [47.76]
<b>N</b>		1409 [55.49]	1409 [55.49]
<b>O</b>	内側	1097 [43.17]	1097 [43.17]
<b>P</b>		1217 [47.90]	1217 [47.90]

表 7

# 設置

## 土台オプション

整備された路床上に設けられた最小 3500 psi ( サプライヤーによる定格を参照 ) の鉄筋コンクリートがすべての新規装置設置に求められます。

**注意:** 高排水速度および作用する G 力を考慮して、金属基礎フレームの上、木製の床の上、タイル張りの床の上、高い床の上、地下室の上、または狭い空間に取り付けられないでください。

安定したユニットの設置、排水中の過度の振動の可能性を取り除くために、すべての基盤作業にわたる細部への徹底が強調されます。

新しい基礎の場合、取付ボルト用テンプレートが追加費用で利用でき、利用可能な場合は機械土台を使用します。

装置の基盤全体が搭載表面で支持され維持されるように、装置は滑らかな床面に固定される必要があります。

**重要:** 装置をスペーサーのある 4 点だけで恒久的に支持しないでください。グラウトが必要で、スペーサーは取り外す必要があります。

### 既存フロアへの機械設置

既存フロアのスラブは、スラブの下に空間がない鉄筋コンクリートであり、表 12 に従って深さ状況を満たす必要があります。フロアが上記の条件を満たし、上昇用のパッドが不要な場合、図 11 を参照して、装置の搭載とグラウトに進みます。

フロアがこれらの要件を満たしておらず、上昇用パッドをご希望でない場合は、図 14 を参照し、装置の搭載とグラウトに進んでください。

### 既存フロアへの上昇用パッド設置

既存フロアのスラブは、厚さ 152 mm [6 インチ] の鉄筋コンクリートで、スラブ下に空隙がないこと。スラブが上記の要件を満たし、上昇用パッドが必要な場合は、図 13 を参照し、#unique\_25 に進んでください。

### 新しい土台

既存フロアのスラブがモデルごとの機械基礎の必須条件を一つも満たしておらず、かつ ( または ) モノリシック土台をご希望の場合は、図 12 を参照して、#unique\_25 に進んでください。

### 分離受け台設置

この種類の設置は推奨しません。設置者は構造工学技術者に具体的な仕様や、隣接する土台に連結しない設置の要件について相談してください。

**重要:** 上記の取り扱いおよび推奨は構造工学技術者のコンサルテーションに基づく一般的な設置のための保守的な仕様です。Alliance Laundry Systems はこれらの仕様を満たす設置を支援します。お客様の土壌、建物構造、特殊なフロア形状、装置種類、ユーティリティに基づくその他の設置仕様については、お近くの構造工学技術者にご相談ください。

## フロアレイアウトとパッド寸法

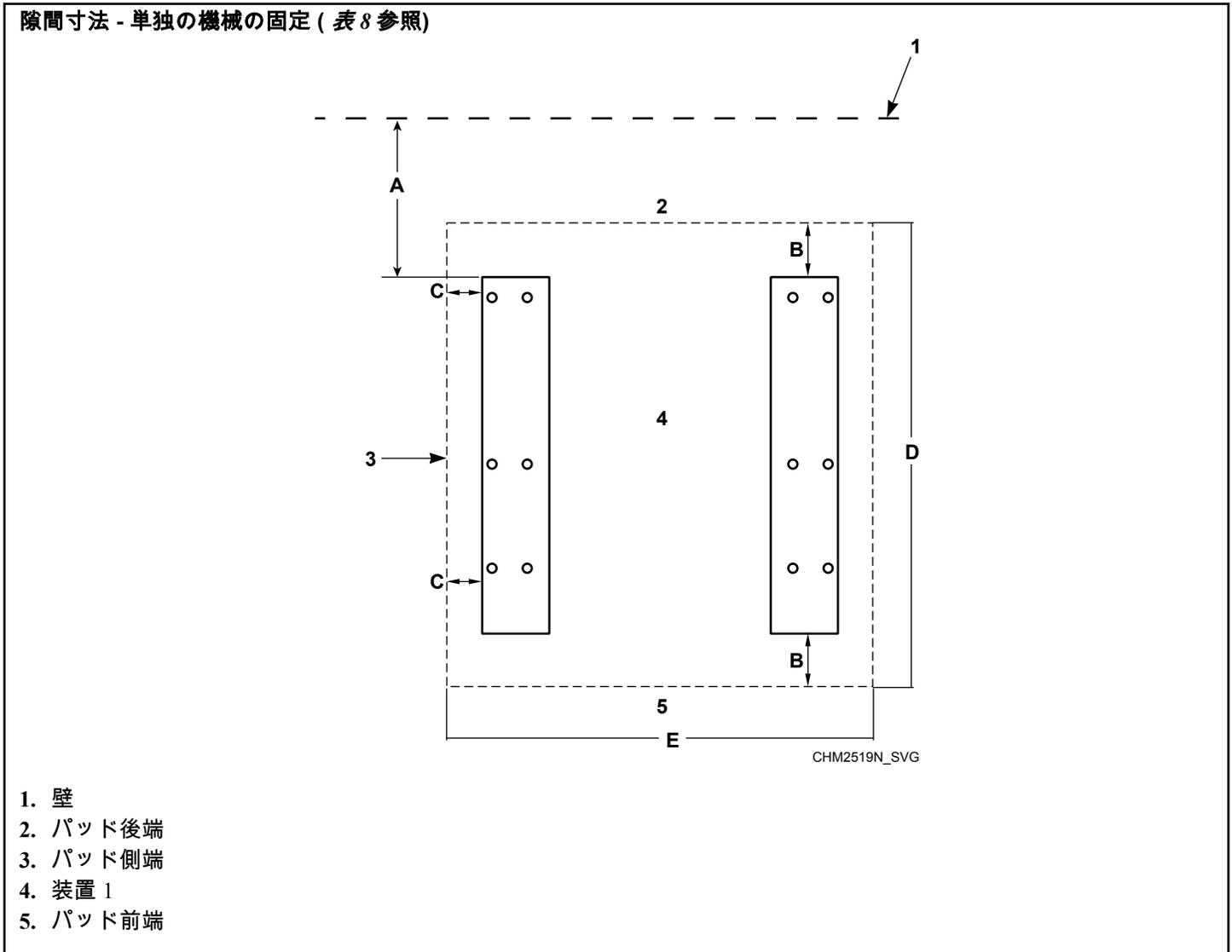


図 8

単独の機械の固定, mm [インチ]					
説明		45-65	85-105	130-200	
A-	壁への距離 (最小)	508 [20]	508 [20]	508 [20]	
B	機械土台からパッド前 端/後端までの距離 (最 小)	標準	305 [12]	305 [12]	407 [16]
		狭*	226 [9]	226 [9]	226 [9]
		超狭*	153 [6]	153 [6]	153 [6]

表 8 以下に続く

単独の機械の固定, mm [インチ]					
説明			45-65	85-105	130-200
C	機械土台からパッド側端までの距離 (最小)	標準	305 [12]	305 [12]	407 [16]
		狭*	226 [9]	226 [9]	226 [9]
		超狭*	153 [6]	153 [6]	153 [6]
D-	パッド長さ (最小)		1524 [60]	1721 [67.75]	2032 [80]
E-	パッド幅 (最小)		1524 [60]	1654 [65.12]	1886 [74.25]
* コンクリート深さおよび鉄筋の追加が必要です。表 11 および 基礎要件を参照してください。					

表 8

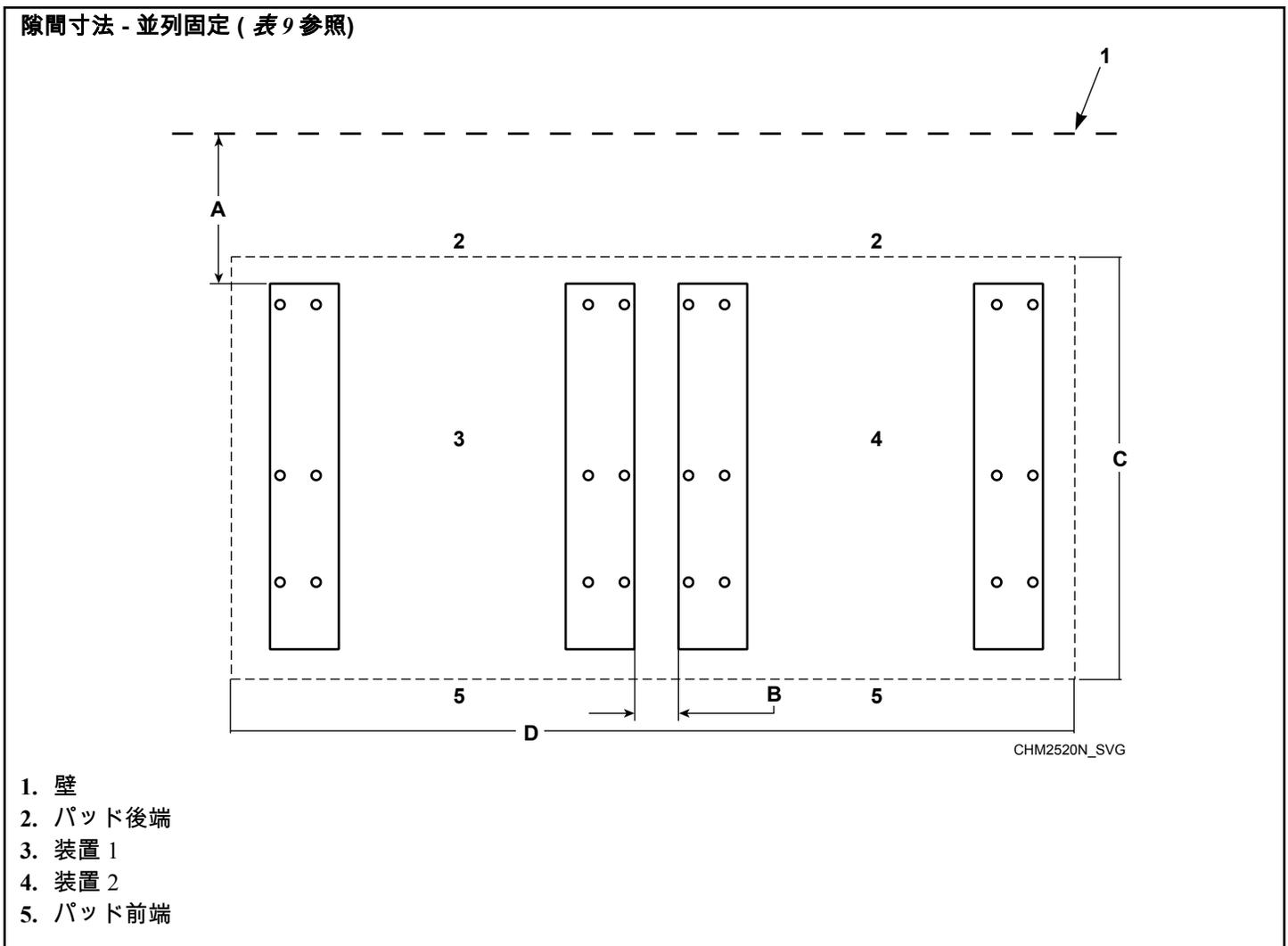


図 9

並列固定, mm [インチ]				
説明		45-65	85-105	130-200
A-	壁への距離 (最小)	508 [20]	508 [20]	508 [20]
B-	隣接する装置との間隔 (最小)	標準	457 [18]	457 [18]
		狭*	305 [12]	305 [12]
		超狭*	153 [6]	153 [6]
C-	パッド長さ (最小)	2 機	1524 [60]	1721 [67.75]
		3 機	1524 [60]	1721 [67.75]
D-	パッド幅 (最小)	2 機	2489 [98]	3131 [123.25]
		3 機	3505 [138]	4607 [181.37]

表 9 以下に続く

並列固定, mm [インチ]			
説明	45-65	85-105	130-200
* コンクリート深さおよび鉄筋の追加が必要です。表 11 および 基礎要件を参照してください。			

表 9

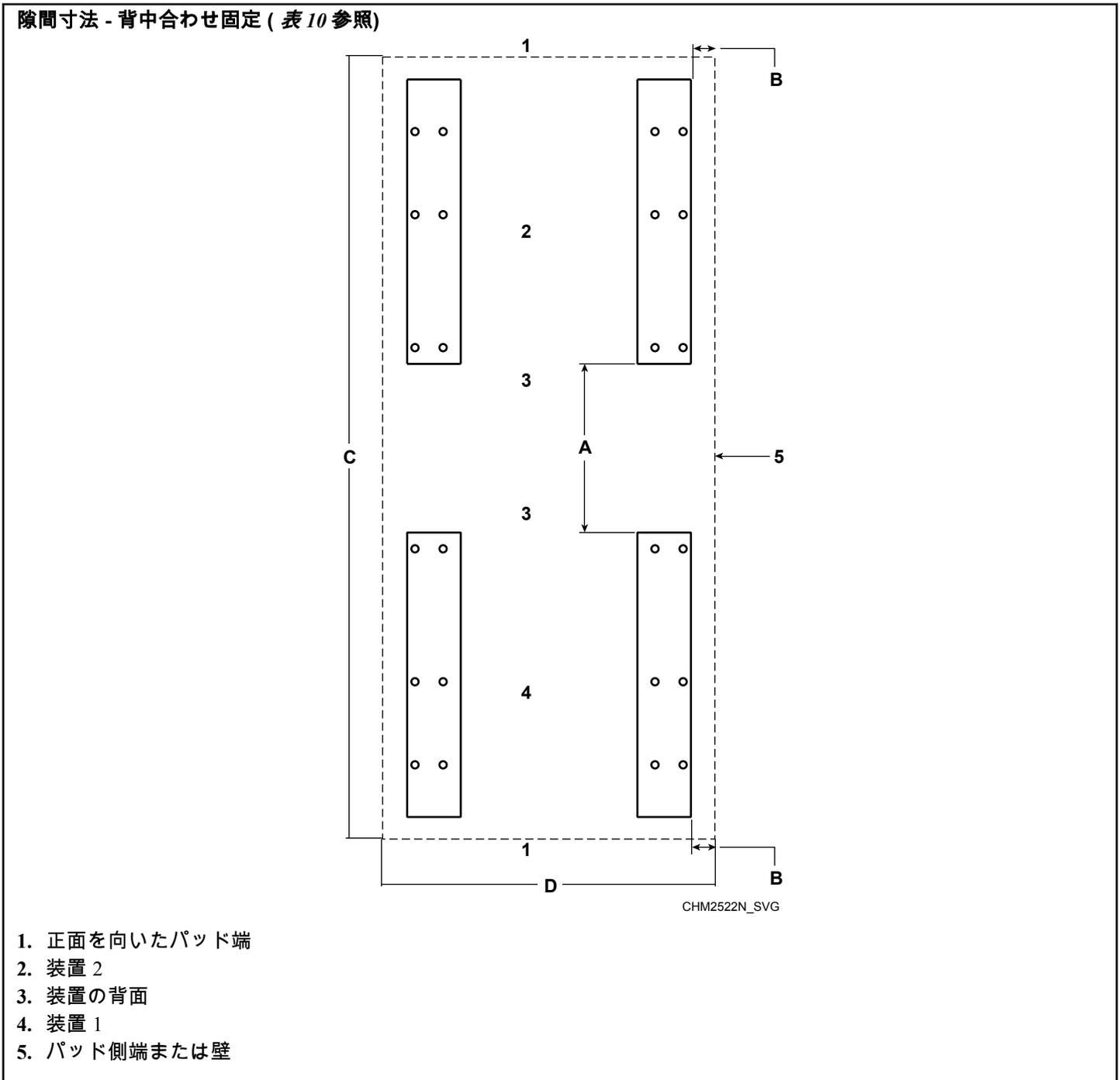


図 10

背中合わせ固定, mm [インチ]					
説明		45-65	85-105	130-200	
A-	隣接する後方隙間 ( 最小 )		508 [20]	508 [20]	508 [20]
B-	機械土台からパッド 端までの距離 ( 最小 )	標準	305 [12]	305 [12]	407 [16]
		狭*	226 [9]	226 [9]	226 [9]
		超狭*	153 [6]	153 [6]	153 [6]
C-	パッド長さ ( 最小 )		2692 [106]	3442 [135.5]	4064 [160]
D-	パッド幅 ( 最小 )		1524 [60]	1654 [65.12]	1886 [74.25]
* コンクリート深さおよび鉄筋の追加が必要です。表 11 および 基礎要件を参照してください。					

表 10

パッド厚さの要件, mm [インチ]					
仕様		45	65	85-105	130-200
最小基礎厚み*	L 速	152 [6]	152 [6]	該当なし	該当なし
	M 速	152 [6]	203 [8]	305 [12]	305 [12]
	V 速	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
最小掘削深度	L 速	305 [12]	305 [12]	該当なし	該当なし
	M 速	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]
	V 速	457 [18]	457 [18]	457 [18]	457 [18]
* コンクリート塊(より厚みのある基礎)を追加設置すると、振動および設置リスクがさらに低減されます。					

表 11

## 基礎要件

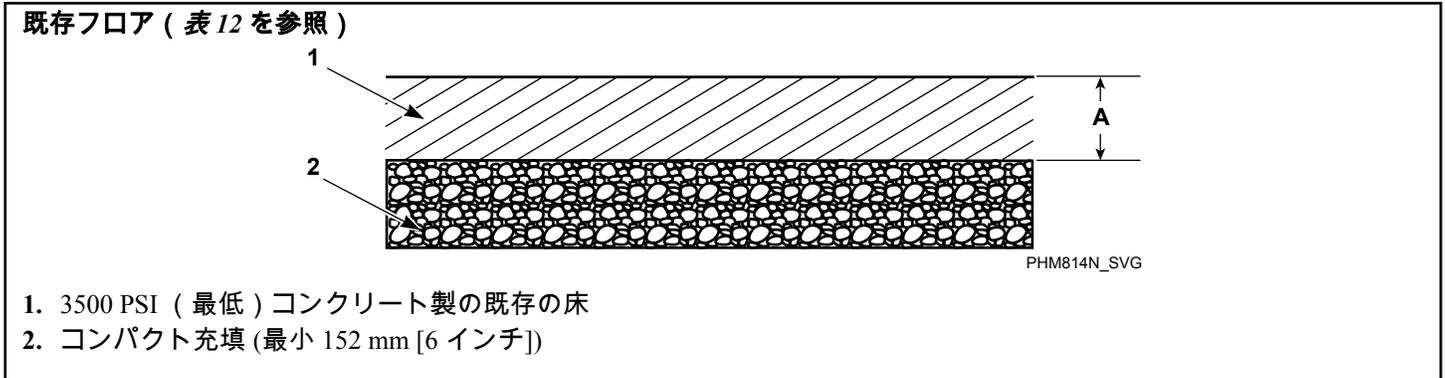


図 11

		既存フロア、mm [インチ]					
説明		L-速 / 45 (M-速)	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-200	
A	既存フロアの必要 厚さ(最小)	標準*	152 [6]	203 [8]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
		狭*	203 [8]	254 [10]	356 [14]	356 [14]	356 [14] (並列) 457 [18] (背中合 わせ)
		超狭*	254 [10]	305 [12]	406 [16]	406 [16]	508 [20] (並列) 508 [20] (背中合 わせ)
* フロアレイアウトとパッド寸法を参照してください。							

表 12

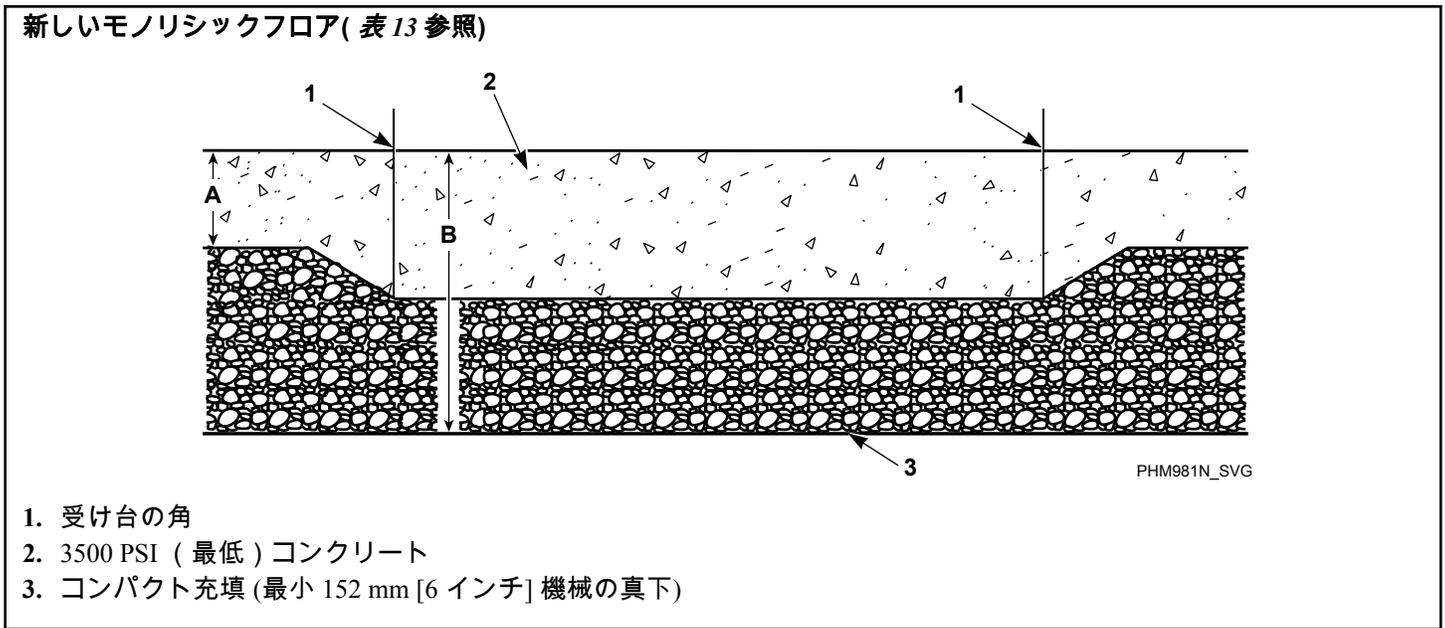


図 12

新しいモノリシックフロア, mm [インチ]							
説明		L-速 / 45 (M-速)	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-200	
A	周囲フロアの深さ	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	
B	基礎の全深(コンクリート+ 152 mm [6 インチ] 充填)(最小)	標準*	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]	457 [18]
		狭*	356 [14]	406 [16]	508 [20]	508 [20]	508 [20] (並列) 610 [24] (背中合わせ)
		超狭*	406 [16]	457 [18]	559 [22]	559 [22]	660 [26] (並列) 660 [26] (背中合わせ)
* フloorレイアウトとパッド寸法を参照してください。							

表 13

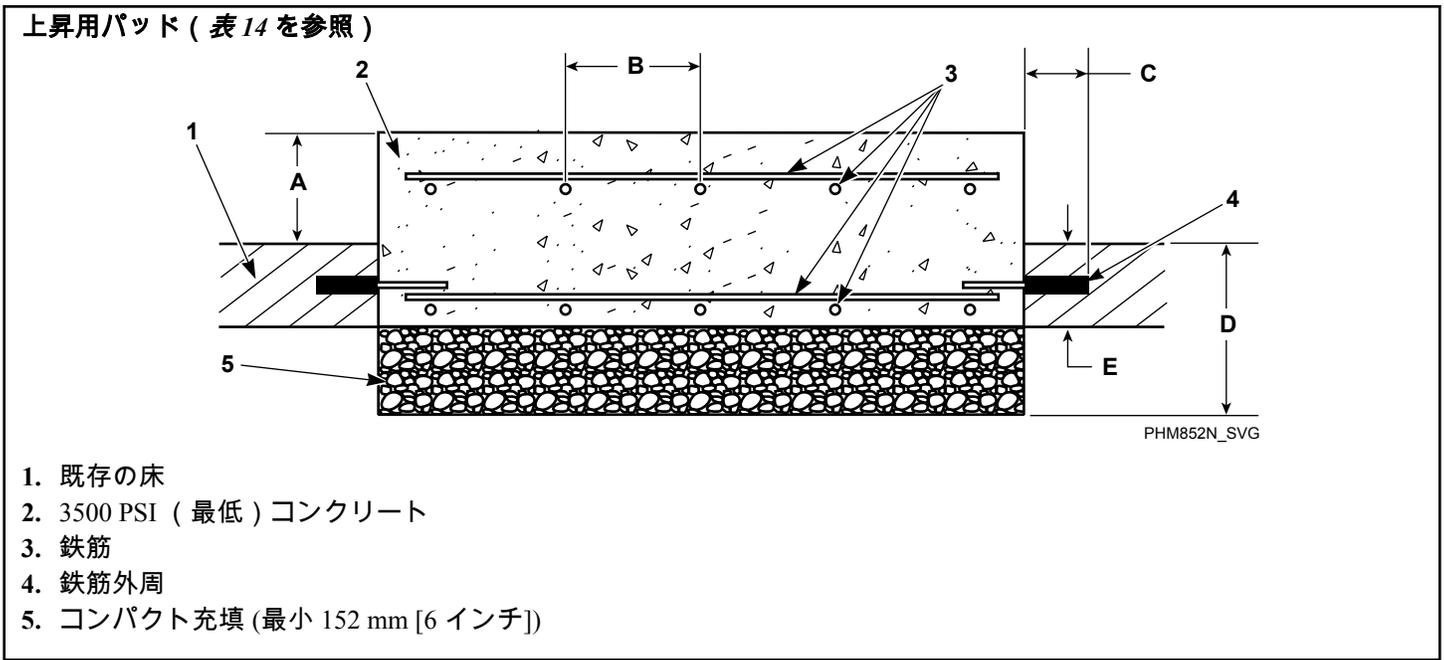


図 13

上昇用パッド、mm [インチ]						
説明		L-速 / 45 (M-速)	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-200
A	フロアから上昇用パッドまでの高さ (最大)	203 [8]	203 [8]	203 [8]	203 [8]	203 [8]
B	鉄筋間の距離 (最大)	標準*	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
		狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
		超狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
C	既存フロアまで延長する鉄筋の長さ (最小)	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]
D	基礎の全深 (コンクリート + 152 mm [6 インチ] 充填) (最小)	標準*	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]
		狭*	356 [14]	406 [16]	508 [20]	508 [20]
		超狭*	406 [16]	457 [18]	559 [22]	559 [22]
					508 [20] (並列)	610 [24] (背中合わせ)
					660 [26] (並列)	660 [26] (背中合わせ)

表 14 以下に続く

上昇用パッド、mm [インチ]						
説明		L-速 / 45 ( M-速 )	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-200
E	既存フロアの必要厚さ(最小)	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
* フロアレイアウトとパッド寸法を参照してください。						

表 14

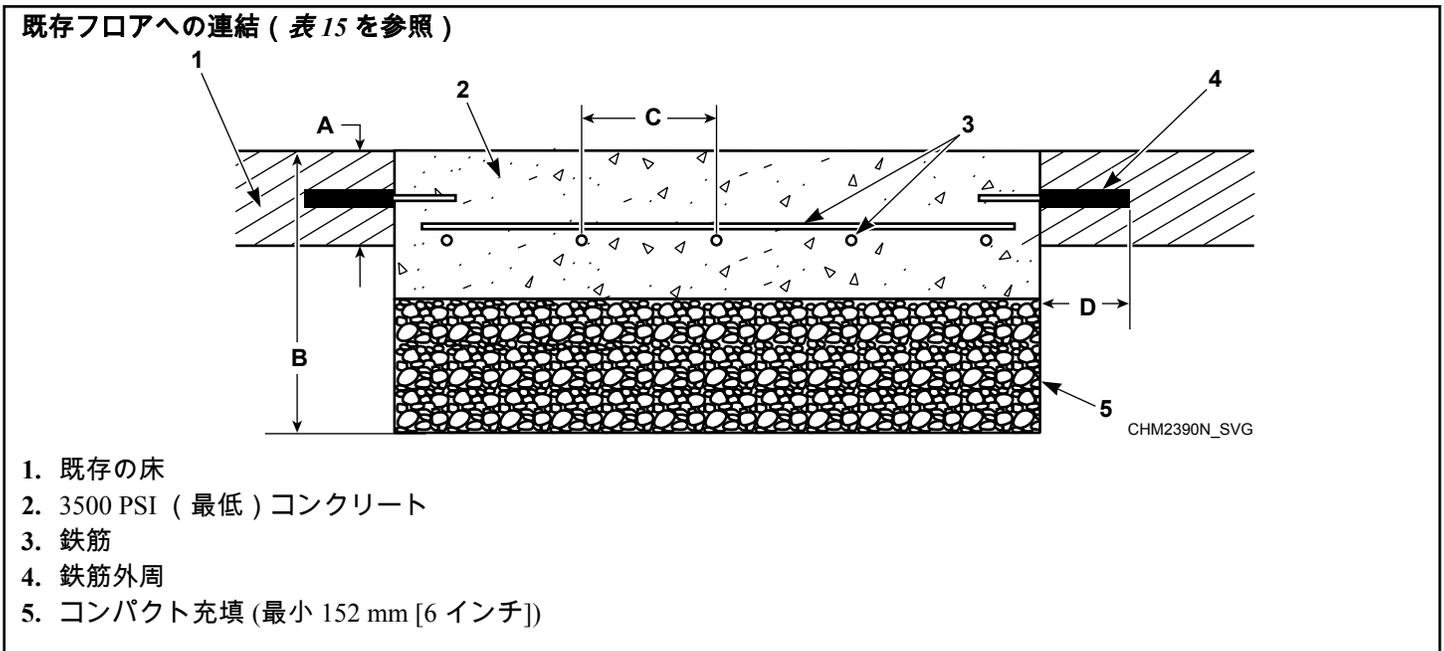


図 14

既存フロアへの連結、mm [インチ]							
説明		L-速 / 45 (M-速)	65 (M 速)	45-65 (V 速)	85-105	130-200	
A	既存フロアの必要厚さ(最小)	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	
B	基礎の全深 (コンクリート+ 152 mm [6 インチ] 充填)(最小)	標準*	305 [12]	356 [14]	457 [18]	457 [18]	457 [18]
		狭*	356 [14]	406 [16]	508 [20]	508 [20]	508 [20] (並列) 610 [24] (背中合わせ)
		超狭*	406 [16]	457 [18]	559 [22]	559 [22]	559 [22] (並列) 660 [26] (背中合わせ)
C	鉄筋間の距離 (最大)	標準*	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]	305 [12]
		狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
		超狭*	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]	152 [6]
D	既存フロアまで延長する鉄筋の長さ (最小)	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	64 [2.5]	

\* フロアレイアウトとパッド寸法を参照してください。

表 15

## 装置の搭載とグラウト

**注意:** コンクリートが完全に硬化し、現場打ちメソッドが使用された後で、図16を参照してステップ7に進みます。アクリル接着材の固着が望ましい場合は、コンクリートが完全に硬化した後で図15を参照してステップ1に進みます。

1. 図15を参照してドリル深さゲージを設定します。
2. 穴をあけて深さを設定します。
3. 圧縮空気またはスクイーズバルブを使って各穴から破片を除去します。細かい埃には掃除機を使用してください。
4. 穴の半分の深さまで業務用の接着固着系を充填します。
5. アンカーボルトを、ボルトが底に達し、表面から最低 70 mm [2-3/4 インチ]突き出し、コンクリートに最低 152 mm [6 インチ] 埋め込まれるまで挿入します。
6. ボルト周囲の接着剤から気泡がすべて取り除かれていることを確認します。
7. ボルト周囲の接着剤を完全に硬化させます。  
**重要:** 接着剤の推奨硬化時間については、ボルト製造業者に確認します。
8. 梱包材を外し、ボルトに機械を注意深く置きます。ドアハンドルを使用して、またはカバー・パネルを押して、機械を持ち上げないでください。常に、バールまたは他のリフト装置を機械の基礎フレームの下に挿入して、移動させます。
9. ナットファスナーなどのスペーサーを使用して、四隅でフロアから本機を 12.7 mm [1/2 インチ] 持ち上げて水平にします。



### 警告

転倒の危険。怪我および/または物的損傷を避けるために、装置を 25 度以上いずれの方向にも傾けないでください。

W793

10. 製造業者の説明書に従って、良質の機械用無収縮精密グラウトを混ぜてください。グラウトは、粘性が低すぎたり、乾燥しすぎたりせず、所定の場所に簡単に流しこめること。機械の基礎とフロアとの間の隙間をグラウトで完全に埋め、設置を安定させてください。フレーム下をグラウトで完全に埋めてください（内側でボルト止めされている場合は、フロントパネルとリアパネルを外して、全フレームメンバに作業を行います）。図5を参照してください。空隙がなくなるまで機械の基礎の下をグラウトで埋めてください。

**重要:** 最小等級 5、SAE 性能、平ワッシャ、および最小等級 5、SAE 性能、のこぎり歯状の六角フランジ止めナットは、機械をボルトに固定するために推奨された金属製品です。

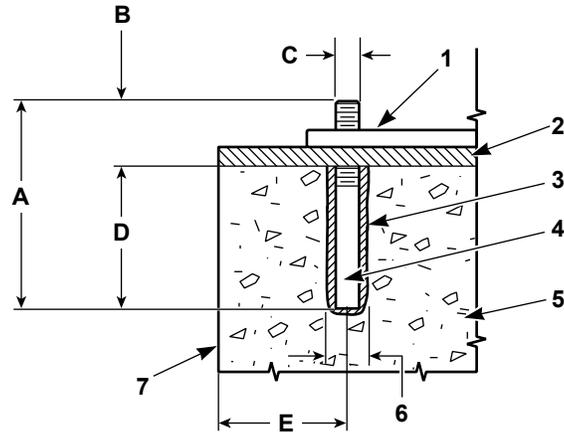
11. アンカーボルトに平ワッシャおよび止めナットを置き、機械基礎に指で締めます。
12. 機械用グラウトをセット（硬化用）しますが、硬化しないでください。
13. スペーサを注意して取り外し、固まっていないグラウトに機械を設置します。残りの空隙をグラウトで埋めてください。
14. グラウトが完全に固まった後、すべてが均一に締められ、機械がフロアにしっかりと固定されるまで、止めナットを、160±16 ft.-lbs.で交互に回転させます。

**重要:** ロックナットをトルク締めする前に、製造業者からの推奨グラウト高架時間を参照します

**重要:** トルク継手はすべて乾いたままにすること（無潤滑）

**注意:** 操作開始後 5 ~ 10 日後にロックナットを再度締めて、それ以降毎月締め直します。

### アクリル粘着性アンカー (表 16 を参照)



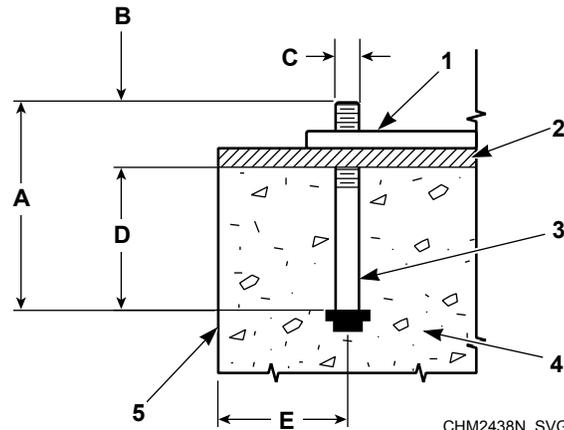
PHM811N\_SVG

注意: \*販売店を通して購入できます。販売店から購入しない場合、業務用振動機械の設置に対応したアクリル系接着剤を調達してください。

1. 装置のフレーム基盤
2. グラウト 13 mm [1/2 インチ]
3. アクリル性粘着剤\*
4. アンカーボルト\* (最小等級 5 SAE 性能)
5. コンクリート
6. 製造業者要件ごとのドリル穴サイズ
7. 受け台の角

図 15

### 現場打ちアンカー (表 16 を参照)



CHM2438N\_SVG

1. 装置のフレーム基盤
2. グラウト
3. アンカーボルト (最低グレード 5 SAE 定格)
4. コンクリート
5. 受け台の角

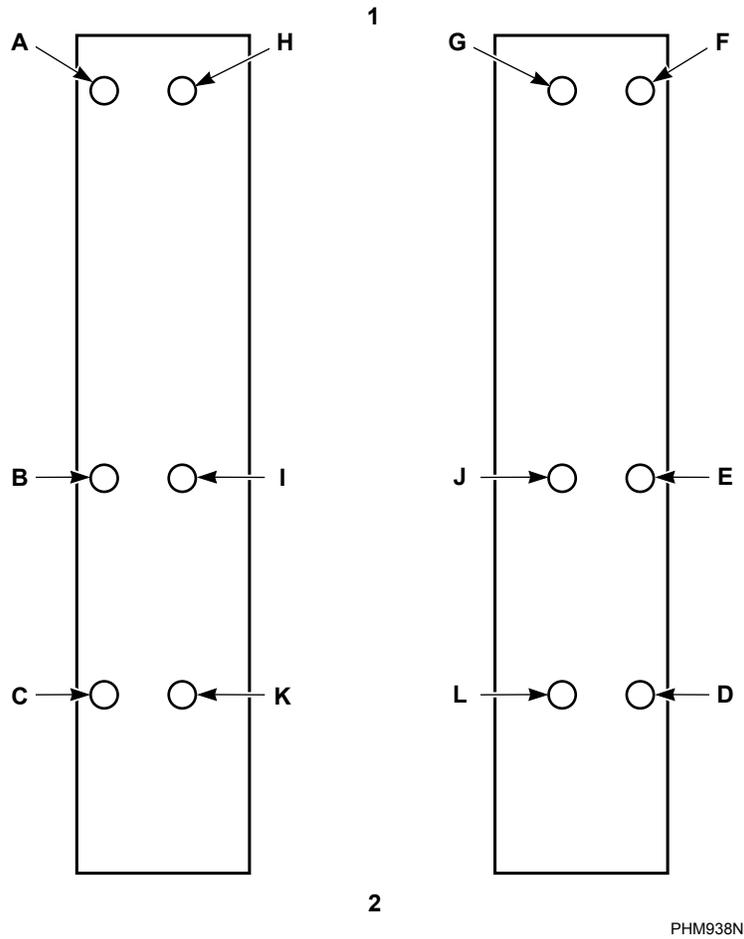
図 16

最小固定のための仕様書、mm [インチ]		
A	ボルトの長さ	22 [8-3/4]
B	ねじ延長 (最小)	70 [2-3/4]
C	ボルト直径	19 [3/4]
D	埋め込み深さ	152 [6]
E	ボルト中央からコンクリート受け台の角までの距離	305 [12]

表 16

# 取付ボルトパターン

表 17 を参照。



- 1. 装置の背面
- 2. 装置の前面

図 17

モデル	必要なボルト	任意のボルト*
45-65	A-F	G-L
85-105	A-H	I-L
130-200	A-J	K-L
* さらなる振動低減のために使用		

表 17

## 床の負荷データ

床の負荷データ								
仕様		45	65	85	105	130	160	200
静荷重、kN [lb]		5.7 [1280]	6.0 [1350]	8.9 [1990]	9.3 [2100]	11.3 [2540]	11.9 [2680]	13.0 [2920]
静圧、kN/m <sup>2</sup> [lb/ft <sup>2</sup> ]		7.6 [158]	8.0 [167]	8.1 [170]	8.6 [179]	8.5 [178]	9.0 [187]	9.8 [204]
最大動荷重、kN [lb]		12 [2690]	12 [2690]	14.5 [3300]	14.5 [3300]	18.7 [4200]	18.7 [4200]	18.7 [4200]
最大動圧、kN/m <sup>2</sup> [lb/ft <sup>2</sup> ]	L 速	23.1 [483]	23.6 [493]	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
	M 速	23.1 [483]	23.6 [493]	21.4 [446]	21.9 [457]	22.5 [469]	該当なし	23.8 [497]
	V 速	23.5 [491]	23.9 [499]	21.5 [450]	22.0 [459]	22.6 [471]	23.0 [480]	該当なし
ダイナミック 負荷周波数、 Hz	L 速	8.0	8.0	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
	M 速	11.2	11.2	9.9	9.9	9.7	該当なし	9.7
	V 速	15.9	15.9	12.8	12.8	11.8	11.8	該当なし
<sup>1</sup> 最大垂直荷重、		17.2 [3870]	17.5 [3940]	22.9 [5140]	23.2 [5210]	28.9 [6500]	29.3 [6590]	30.1 [6760]
最大基礎モーメント、kN-m [lb-ft]		11.5 [8470]	11.5 [8470]	14.5 [10700]	14.5 [10700]	20.3 [15000]	20.3 [15000]	20.3 [15000]
<sup>1</sup> フロアに対して下方角に作用します。								

表 18

## 排水管連結の要求事項

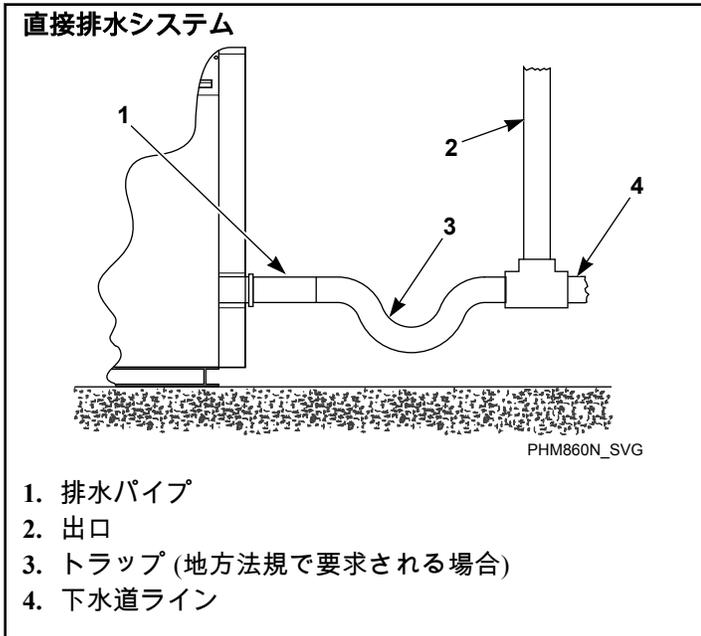


図 18

エアロックおよびサイフォン作用を防ぐために、排水管システムをすべて排出します。

図 18 を参照。

**重要:** すべての地方法規および法令に従って、機械を設置する必要があります。

適切な排水サイズが利用できない場合は、サージタンクが必要です。重力排水が不可能な場合は汚水ポンプとサージタンクを一緒に使用します。

排水管ホース長の増加、曲がり管の設置、または屈曲の発生があると、排水管流量は減少し、排水回数は増加し、機械性能は損なわれます。

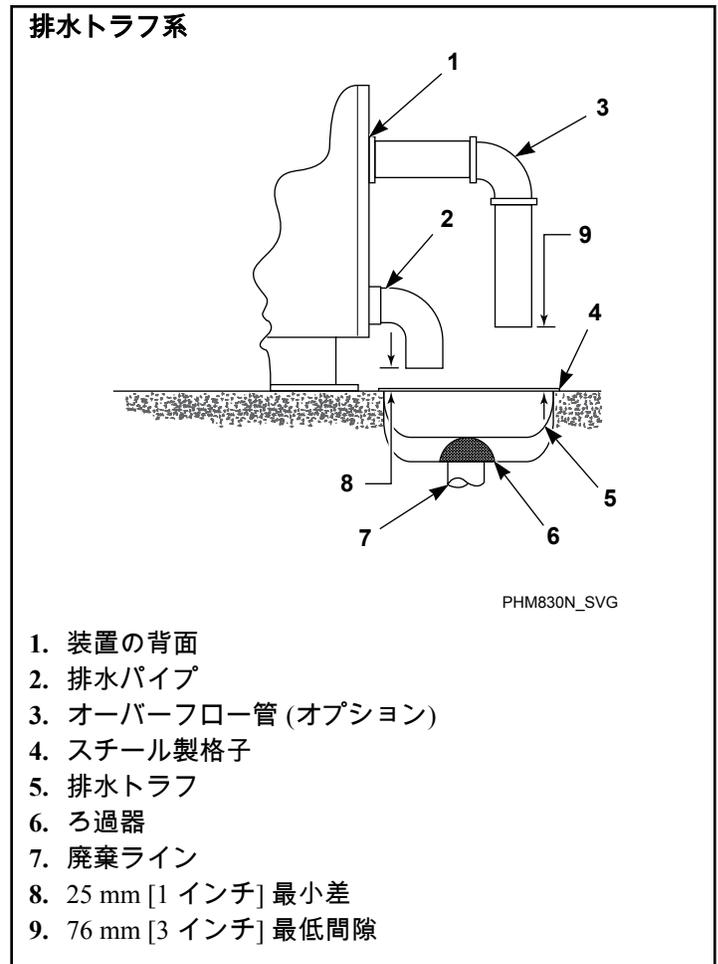


図 19

容量特有の排水管情報に関しては表 8 を参照してください。

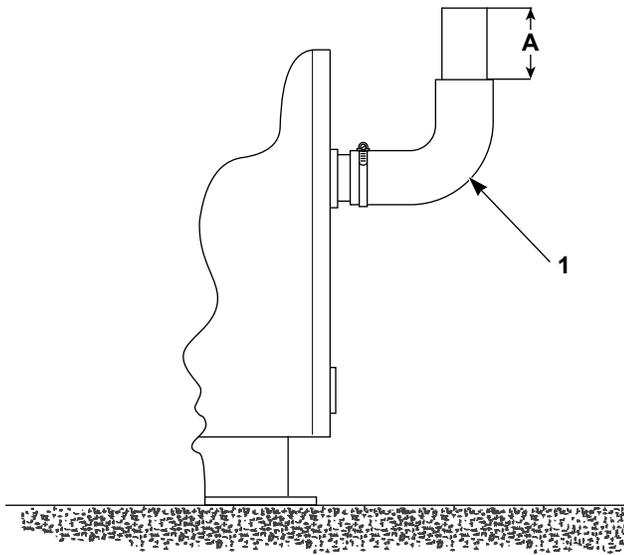
**注意:** 付加的な機械の設置には、比較的大規模な排水管接続が要求されます。表 8 を参照してください。

**重要:** 機械のオーバーフロー開放口を、閉じないでください。

水または石鹼水が機械オーバーフロー排水口から流れ、適切な水位および正確な量の洗濯用化学薬品で機械が適切に作動していることが確認される場合、排水管路または延長管を機械オーバーフロー出口につけ加えて排水管水桶につながるすることができます。

1. 排水管路を作るには、排水管を、機械オーバーフロー排水口から排水管水桶へ接続させます。オプションとして、排水管を、まっすぐ横切るように、または下方向に経由させ、排水管水桶の少なくとも 76 mm [3 インチ] 上に吊るすこともできます。
2. オーバーフロー排水口を拡張するには、排水管接合部を排水口に固定し、上に向け、排水口の曲がり管端部より上に、推奨高さを超えないように延長します。図 20 と表 19 を参照してください。
3. 排水管をホースクランプで固定します。

表 19 を参照。



1. オーバーフロー出口

PHM898N\_SVG1

図 20

排水口延長 (最大)、mm [インチ]			
	45-65	85-150	130-200
A	102 [4]	89 [3-1/2]	210 [8-1/4]

表 19

**重要:** 直線式の排水管システムへ機械オーバーフローを送らないでください。

排水情報							
仕様		45	65	85	105	130	160-200
排水接続サイズ、インチ 2 回目の排水		3	3	3	3	3	3
排水アウトレットの数	UniLinc	1	1	2	2	2	2
	M30	1	1	1	1	1	該当なし
排水流出容量、l/分 [gal/分]		208 [55]	208 [55]	454 [120]	454 [120]	530 [140]	530 [140]
最大ドレン排出量 (レベル 30)、l [ガロン]		55	55	120	120	140	140
推奨される排水ピットのサイズ、l [ft <sup>3</sup> ]		142 [5]	170 [6]	227 [8]	283 [10]	340 [12]	411 [14.5]
オーバーフロー水準を使用する 1 台の機械の大きさ。							

表 20

## 水接続要件

最大の水吸込温度は、摂氏 88 度 [華氏 190 度]です。

少なくとも給水配管サイズ表で示されるサイズの温水ラインおよび冷水ラインで、連結される必要があります。付加的な機械設備は、給水ラインの大きさに比例して要求されます表 22。

 <b>警告</b>				
怪我を防ぐために、51° Celsius [125° Fahrenheit] 以上の温度のインレット水および高温の表面への接触を避けてください。		W748		
給水情報				
仕様		45-65	85-105	130-200
水インレットの数	主給水	2	2	2
	スプレーリンス (UniLinc)	2	2	2
給水口接続サイズ、インチ	主給水	3/4	3/4	1
	スプレーリンス (UniLinc)	3/4	3/4	3/4
工場供給ホースの端	サイズ、インチ	3/4	3/4	1
	ねじピッチ、BSPP [GHT]	3/4 x 14 [3/4 x 11-1/2]	3/4 x 14 [3/4 x 11-1/2]	1 x 14 [1 x 11-1/2]
必要圧力 (最小-最大)、bar [psi]		2-5.7 [30-85]	2-5.7 [30-85]	2-5.7 [30-85]
主充填の入口流量容量 (温水充填、両入口弁開)、1232Pa 時のリットル/分 [85 PSI 時のガロン/分]		170 [45]	178 [47]	204 [54]
スプレーすすぎの入口流量容量 (温水充填、両入口弁開)、1232Pa 時のリットル/分 [85 PSI 時のガロン/分]		83 [22]	83 [22]	83 [22]

表 21

設置

ゴムホース付きの機械に給水サービスを接続するために、以下の手順を使用してください。

1. ホースを設置する前に、少なくとも2分間、水システムを洗浄します。
2. 装置のインレットホースにあるフィルターが適切にフィットするか、清潔であるかを確認してから接続します。
3. ねじれないように、大きなループにホースを掛けます。

追加のホース長が必要な場合、または製造業者から供給された以外のホースを使用する場合は、ろ過網付きの柔軟ホースが必要です。

圧力が低い場合、充填回数が増加します。

「ハンマリング」を避けるために適切なエアクッション(ライザー)を供給ラインに設置します。図 21 を参照してください。

地方条例によって特定の水認定証が必要とされるすべての国において、機械を公共の水道本管に接続する前に、逆流防止器(真空破壊器)に接続します。

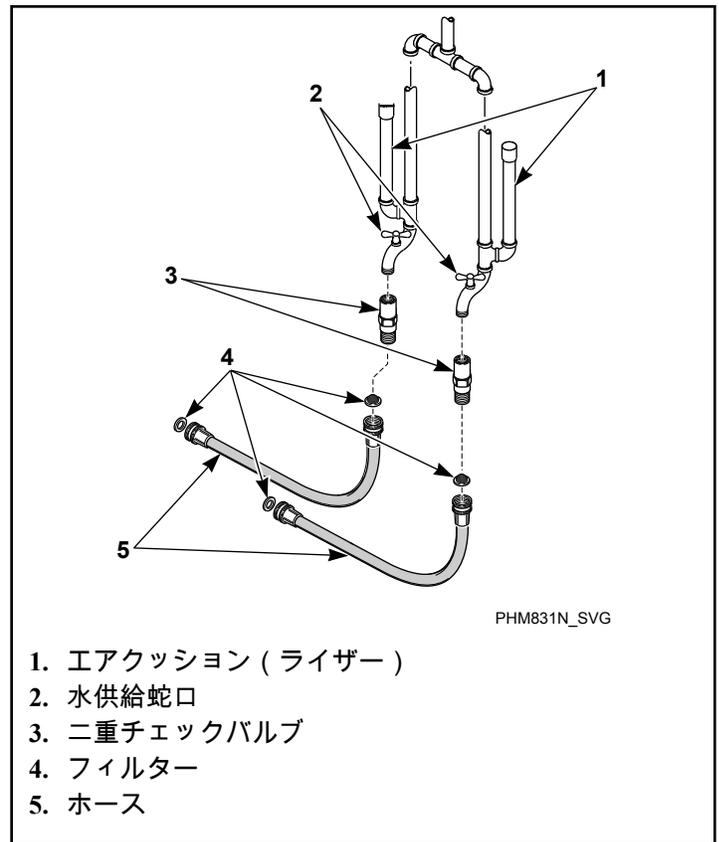


図 21

水供給ラインサイズ			
モデル	装置数	供給ラインの大きさ、インチ	
		メイン	温水/冷水
45-65	1	1-1/4	1
	2	2	1-1/4
	3	2	1-1/2
	4	2-1/2	2
85-105	1	1-1/2	1
	2	2	1-1/2
	3	2-1/2	2
	4	3	2

表 22 以下に続く

水供給ラインサイズ			
モデル	装置数	供給ラインの大きさ、インチ	
		メイン	温水/冷水
130-200	1	2	1-1/4
	2	2-1/2	2
	3	3	2
	4	3-1/2	2-1/2

表 22

### 入口ホースの接続

4つの給水栓を備えたランドリーの場合、以下の手順を用いてマシンに給水サービスをホースで接続してください：

1. ホースを設置する前に、装置接続バルブの水システムを少なくとも2分間洗浄します。
2. 本機に同梱されている付属品袋からゴム平座金4つとフィルタスクリーン4つを取り外します。
3. ゴム平座金1つを各給水ホースの一方の端に、フィルタスクリーン2つをもう一方の端に取り付けます。フィルタスクリーンは給水部に向かって外側に向ける必要があります。図22を参照してください。
4. フィルタスクリーン付きホースカップリングを給水栓にねじ込み手できつく締めます。
5. プライヤーを使用して、約1/4回転させてねじ込みます。
6. お湯接続部に取り付けられている、1本のホースのゴム平座金付きカップリングを、("F"マークの真下に"H"マークが付いた)主給水弁の入口にねじ込みます。もう一方のお湯ホースのゴム平座金付きカップリングを、("S"マークの真下に"H"マークが付いた)スプレー弁の入口にねじ込みます。さらに手できつく締めます。
7. 水接続部に取り付けられている、1本のホースのゴム平座金付きカップリングを、("F"マークの真下に"C"マークが付いた)主給水弁の入口にねじ込みます。もう一方のお湯ホースのゴム平座金付きカップリングを、("S"マークの真下に"C"マークが付いた)スプレー弁の入口にねじ込みます。さらに手できつく締めます。
8. プライヤーを使用して、約1/4回転させてねじ込みます。  
**重要：複数のカップリングを相互に装着したりきつく締めすぎたりしないでください。漏れの原因となります。**
9. ホースは大きな輪状にかけます。からませないでください。
10. 水を出して漏れがないか確認します。
11. 水漏れが発見された場合は、ホースをねじって外し、水漏れがなくなるまでホースを取り付け直します。  
**重要：長時間使用しないときは必ず水を止めます。**

追加のホース長が必要な場合、または製造業者から供給された以外のホースを使用する場合は、ろ過網付きの柔軟ホースが必要です。

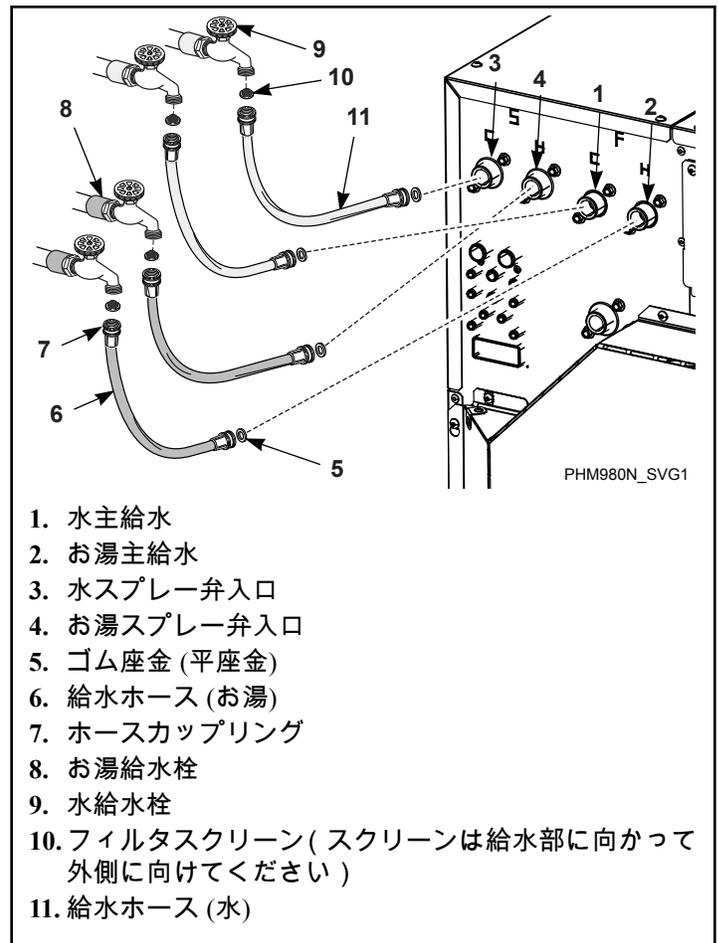


図 22

### 入口ホースをYコネクタに接続します

2つの給水栓を備えたランドリーの場合、以下の手順を用いてマシンに給水サービスをホースで接続してください：

## 設置

1. ホースを設置する前に、装置接続バルブの水システムを少なくとも2分間洗浄します。
  2. 本機に同梱されている付属品袋からゴム平座金4つとフィルタスクリーン4つを取り外します。
  3. ゴム平座金1つを各給水ホースの一方の端に、フィルタスクリーン2つをもう一方の端に取り付けます。フィルタスクリーンは給水部に向かって外側に向ける必要があります。図23を参照してください。
  4. Yコネクタ(本機に同梱)のうち1つを水給水栓にねじ込み、別の1つをお湯給水栓にねじ込みます。
  5. フィルタスクリーン付きホースカップリングを給水栓にねじ込み手できつく締めます。
  6. プライヤーを使用して、約1/4回転させてねじ込みます。
  7. お湯接続部に取り付けられている、1本のホースのゴム平座金付きカップリングを、("F"マークの真下に"H"マークが付いた)主給水弁の入口にねじ込みます。お湯接続部に取り付けられている、もう一方のお湯ホースのゴム平座金付きカップリングを、("S"マークの真下に"H"マークが付いた)スプレー弁の入口にねじ込みます。さらに手できつく締めます。図23を参照。
  8. 水接続部に取り付けられている、1本のホースのゴム平座金付きカップリングを、("F"マークの真下に"C"マークが付いた)主給水弁の入口にねじ込みます。もう一方の水ホースのゴム平座金付きカップリングを、("S"マークの真下に"C"マークが付いた)スプレー弁の入口にねじ込みます。さらに手できつく締めます。図23を参照。
  9. プライヤーを使用して、約1/4回転させてねじ込みます。  
**重要: 複数のカップリングを相互に装着したりきつく締めすぎたりしないでください。漏れの原因となります。**
  10. ホースは大きな輪状にかけます。からませないでください。
  11. 水を出して漏れがないか確認します。
  12. 水漏れが発見された場合は、ホースをねじって外し、水漏れがなくなるまでホースを取り付け直します。  
**重要: 長時間使用しないときは必ず水を止めます。**
- 追加のホース長が必要な場合、または製造業者から供給された以外のホースを使用する場合は、ろ過網付きの柔軟ホースが必要です。

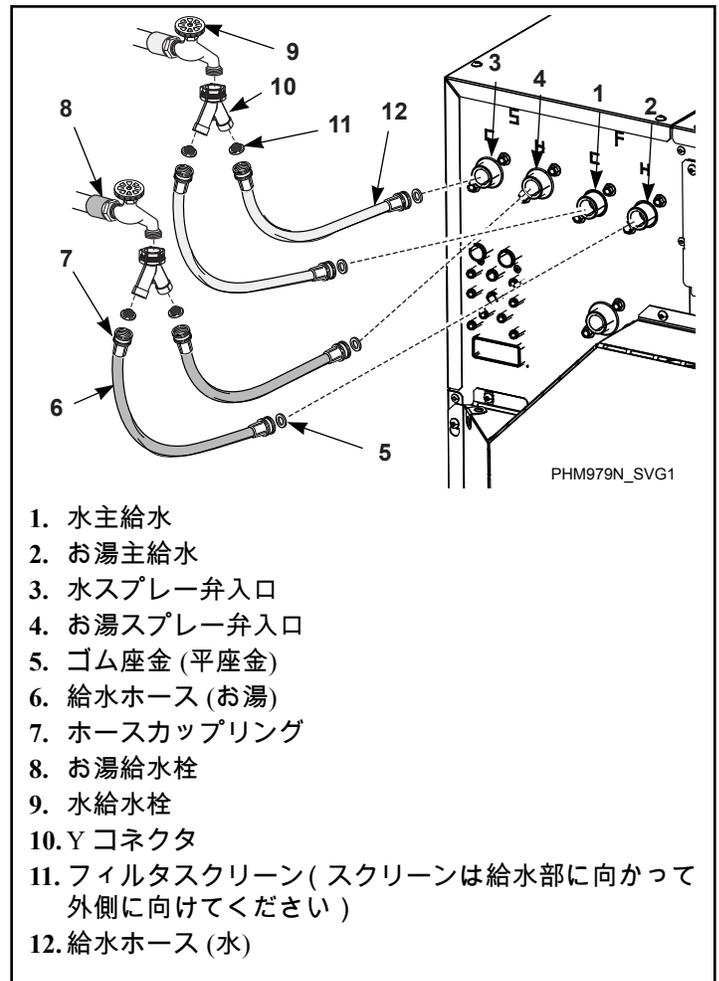


図 23

配管図

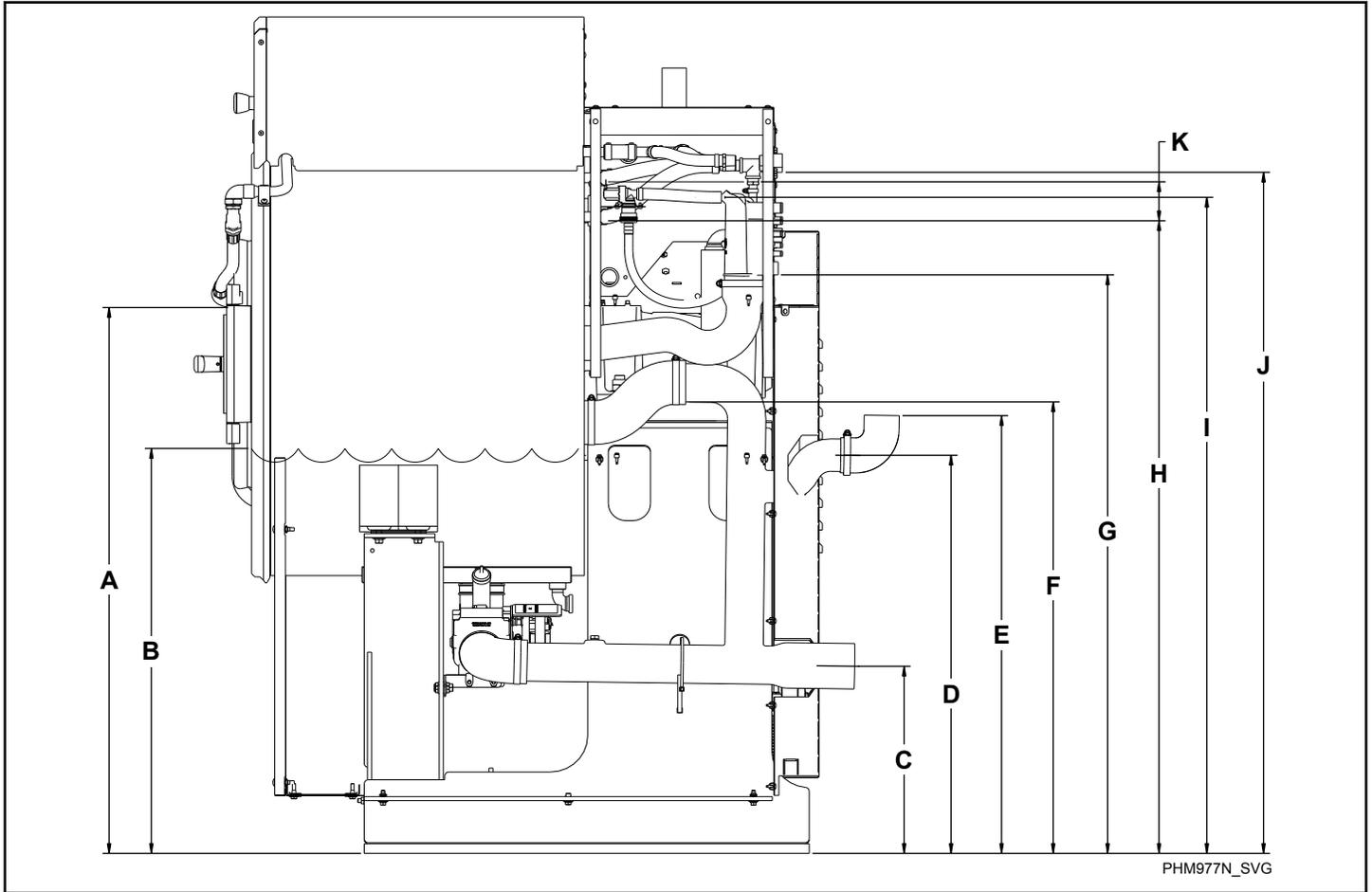


図 24

配管図 - 化学薬品注入、mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160/200
A	ドアスプレー入口の 最下点 ( UniLine )	1069 [42.1]	1069 [42.1]	1143 [45]	1143 [45]	1285 [50.6]	1285 [50.6]
B	高充填水位	823 [32.4]	823 [32.4]	846 [33.3]	846 [33.3]	914 [36]	914 [36]
C	排水口の中心	361 [14.2]	361 [14.2]	310 [12.2]	310 [12.2]	310 [12.2]	310 [12.2]
D	オーバーフロー出口 の中心	775 [30.5]	775 [30.5]	780 [30.7]	780 [30.7]	749 [29.5]	749 [29.5]
E	オーバーフロー出口 上部 ( オプション )	851 [33.5]	851 [33.5]	869 [34.2]	869 [34.2]	836 [32.9]	836 [32.9]
F	オーバーフロー流出	884 [34.8]	884 [34.8]	897 [35.3]	897 [35.3]	986 [38.8]	986 [38.8]

表 23 以下に続く

配管図 - 化学薬品注入、mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160/200
G	化学薬品用ディスペンサーのエアギャップ	1186 [46.7]	1186 [46.7]	1250 [49.2]	1250 [49.2]	1427 [56.2]	1427 [56.2]
H	主要な充填用下部入口	1237 [48.7]	1237 [48.7]	1328 [52.3]	1328 [52.3]	1466 [57.7]	1466 [57.7]
I	フレーム底部からディスペンサー給水口まで	1283 [50.5]	1283 [50.5]	1476 [58.1]	1476 [58.1]	1577 [62.1]	1577 [62.1]
J	フレーム底部から入口弁まで	1336 [52.6]	1336 [52.6]	1461 [57.5]	1461 [57.5]	1638 [64.5]	1638 [64.5]
K	主給水下部入口 上部入口	76 [3]	76 [3]	77 [3.02]	76 [3]	91 [3.6]	91 [3.6]
	最大オーバーフロー	1005 [39.56]	1005 [39.56]	1070 [42.13]	1070 [42.13]	1091 [41.94]	1091 [41.94]

表 23

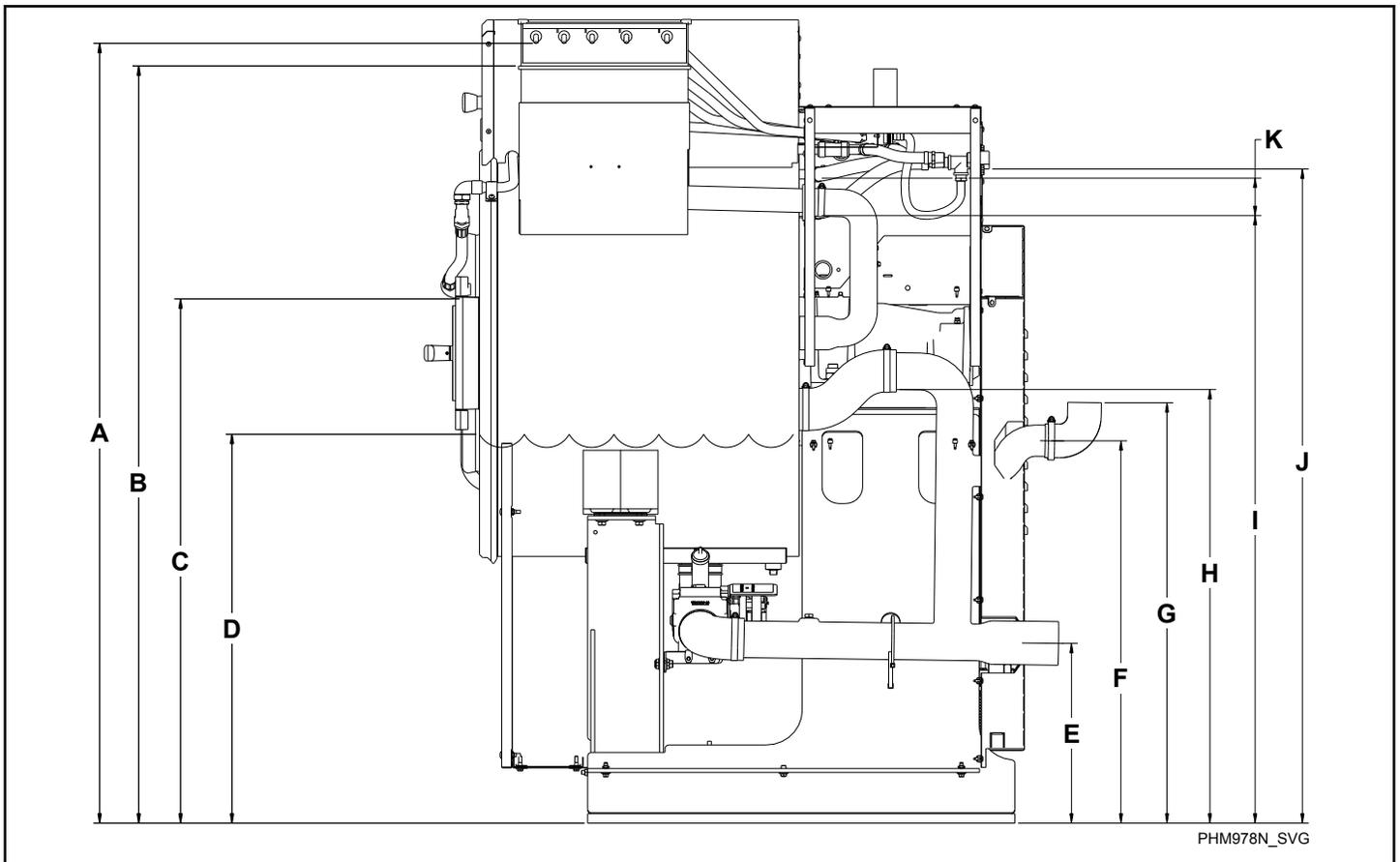


図 25

配管図 - 5つのコンパートメント供給ディスペンサー、mm [インチ]

説明		45	65	85	105	130	160/200
A	ディスペンサー入口部	1590 [62.6]	1590 [62.6]	1666 [65.6]	1666 [65.6]	1791 [70.5]	1793 [70.6]
B	ディスペンサー流出	1542 [60.7]	1542 [60.7]	1615 [63.6]	1615 [63.6]	1750 [68.9]	1750 [68.9]
C	ドアスプレー入口の最下点 (UniLinc)	1069 [42.1]	1069 [42.1]	1143 [45]	1143 [45]	1285 [50.6]	1285 [50.6]
D	高充填水位	823 [32.4]	823 [32.4]	846 [33.3]	846 [33.3]	914 [36]	914 [36]
E	排水口の中心	361 [14.2]	361 [14.2]	310 [12.2]	795 [31.3]	856 [33.7]	856 [33.7]
F	オーバーフロー出口の中心	775 [30.5]	775 [30.5]	780 [30.7]	780 [30.7]	749 [29.5]	749 [29.5]
G	オーバーフロー出口上部 (オプション)	851 [33.5]	851 [33.5]	869 [34.2]	869 [34.2]	836 [32.9]	836 [32.9]
H	オーバーフロー流出	884 [34.8]	884 [34.8]	897 [35.3]	894 [35.2]	986 [38.8]	986 [38.8]

表 24 以下に続く

配管図 - 5つのコンパートメント供給ディスペンサー、mm [インチ]							
説明		45	65	85	105	130	160/200
I	主要な充填用下部入口	1237 [48.7]	1237 [48.7]	1328 [52.3]	1328 [52.3]	1466 [57.7]	1468 [57.8]
J	入口弁	1336 [52.6]	1336 [52.6]	1461 [57.5]	1461 [57.5]	1638 [64.5]	1638 [64.5]
K	上部入口	76 [3]	76 [3]	76 [3]	76 [3]	91 [3.6]	91 [3.6]
	最大オーバーフロー	1005 [39.56]	1005 [39.56]	1070 [42.13]	1070 [42.13]	1065 [41.94]	1065 [41.94]

表 24

## 電気的設置要件

**重要:** 電気定格は変更される場合があります。お使いの装置に固有の電気定格情報についてはシリアルプレートを参照してください。

**注意:** 記載された仕様を上回る、もしくは下回る各種電圧については、資格のある電気工事請負業者に相談して適切な変圧器を設置し、OEM 電気仕様を満たす必要があります。  
**電氣的仕様 (北米承認) および 電氣的仕様 (北米承認) を参照してください。**

電気接続は装置の背後にあります。装置は装置背面のシリアルプレートに記載された適切な電気供給に、銅伝導体だけを使用して接続する必要があります。

**重要:** Alliance Laundry Systems の保証は、不適切な入力電圧の結果として生じたコンポーネントの機能不良を対象にしていません。

装置には AC インターバー駆動が搭載されており、電圧スパイクや電圧ノイズのない適切な電源供給が必要です。入力電源を確認するためには電圧モニターを使用します。

	<b>危険</b>
電気ショックの危険は死亡または重篤な怪我を生じる場合があります。電源を切断し 5 分間待ってから修理します。	
W810	

	<b>警告</b>
装置内には危険な電圧が存在します。資格を保持している要員だけが調整およびトラブルシューティングを試みるべきです。電源を装置から切断した後で、カバーおよびガードを取り外し、修理手順を実施します。	
W736	

	<b>警告</b>
危険な電圧。ショック、火傷または死亡を引き起こします。証明済みの接地からの接地ワイヤが本装置の入力電源ブロック近くのつまみに接続されていることを確認します。	
W360	

	<b>警告</b>
この機器は過剰漏電を引き起こします。10 mm <sup>2</sup> より小さなアース線を使用しないでください。	
W946	

## 入力電源の調整

ドライブはこのドライブの定格電圧内の入力電源への直接接続に適しています。入力電源の条件に記載されているものは、コンポーネントの損傷または製品寿命の低減を引き起こす可能性がある特定の入力電源条件です。いずれかの

条件がある場合は、可能な改善措置に記載されているデバイスの1つを設置します。

**重要:** 分岐回路あたり1つのデバイスだけがが必要です。分岐に接近して取り付け、分岐回路の合計電流を取り扱う規模であることが必要です。

入力電源の条件	可能な改善措置
低回線インピーダンス (1% 回線リアクタンス未満)	<ul style="list-style-type: none"> <li>回線リアクターの設置</li> <li>絶縁変圧器</li> </ul>
120 kVA 供給トランスフォーマーより大きい	
回線には力率補正コンデンサがあります	<ul style="list-style-type: none"> <li>回線リアクターの設置</li> <li>絶縁変圧器</li> </ul>
回線に頻繁に停電があります	
ラインに 3000V (雷) を超える断続的なスパイクノイズが発生します	
接地相間電圧は通常の間電圧を 125% 超過します	<ul style="list-style-type: none"> <li>MOV ジャンパーを接地に取り外します。</li> <li>絶縁変圧器を接地しているセコンダリに取り付けます (必要な場合)</li> </ul>
接地していない分配システム	
240V オープンデルタ設定 (ストリンガー レッグ) *	<ul style="list-style-type: none"> <li>回線リアクターの設置</li> </ul>
<p>* 中相の接地ニュートラルシステムのオープンデルタに適用されるドライブについては、相に反対する相、つまり中からニュートラルまたはアースで捕捉される相は「ステインガーレッグ」、「ハイレッグ」、「レッドレッグ」などと呼ばれます。このレッグはシステム全体にわたり各接続ポイントにケーブルに赤またはオレンジのテープをつけて認識する必要があります。ステインガーレッグはリアクターでセンター相 B に接続します。</p>	

表 25

### 入力電圧要件

仕様に記載されている電圧より高いまたは低い電圧については、電力会社または最寄りの電気技師にお問い合わせください。

**重要:** 不適切な接続は装置の損傷を引き起こし、保証の無効を引き起こします。

	<b>危険</b>
<p>電気ショックの危険は死亡または重篤な怪我を生じる場合があります。電源を切断し 5 分間待ってから修理します。</p>	
W810	

**重要:** すべてのクイック切断は仕様を満たす必要があります。回路ブレーカーの代わりにフューズを使用しないでください。

### 接続仕様

**重要:** 装置に同梱されている配線図を用いるか一般に認められた欧州標準にそって、資格のある電気技師により接続される必要があります。

装置を、照明またはその他機器などと共有していない、個別の分岐回路に接続します。液密または認可済みの可撓電線管に接続をシールドします。米国電気工事規程 (NEC) またはその他の適用される規定にそって適切なサイズの銅線導体を設置する必要があります。

15 メートル [50 フィート] までの管の場合、電氣的仕様表に記載のワイヤーサイズを使用してください。15~30 メートル [50~100 フィート] の管の場合、次に大きいサイズを使用します。30 メートル [100 フィート] を越える管の場合、2 つ上のサイズを使用します。

**重要:** X 電圧について - 200-240V 電源から 200-240V を給電するには、L1 および L2 を接続してください。380-415V 電源から 220-240V を給電するには、L1 および N を接続してください。図 26 を参照してください。

### 回路ブレーカーおよびクイック切断

単相機には単相逆時間遮断器が必要です。脚の1つが誤って失われる場合にすべての脚を切断してモーターの損傷を防ぐため、三相機には別個の三相逆時間回路遮断器が必要です。モデル固有の遮断器要件に関するセクション 北米承認および CE 承認を参照してください。

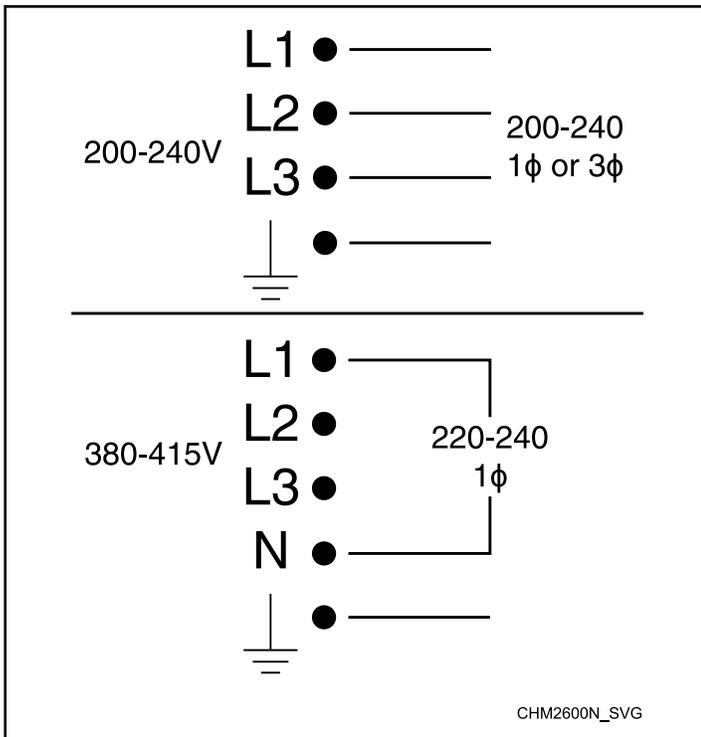


図 26

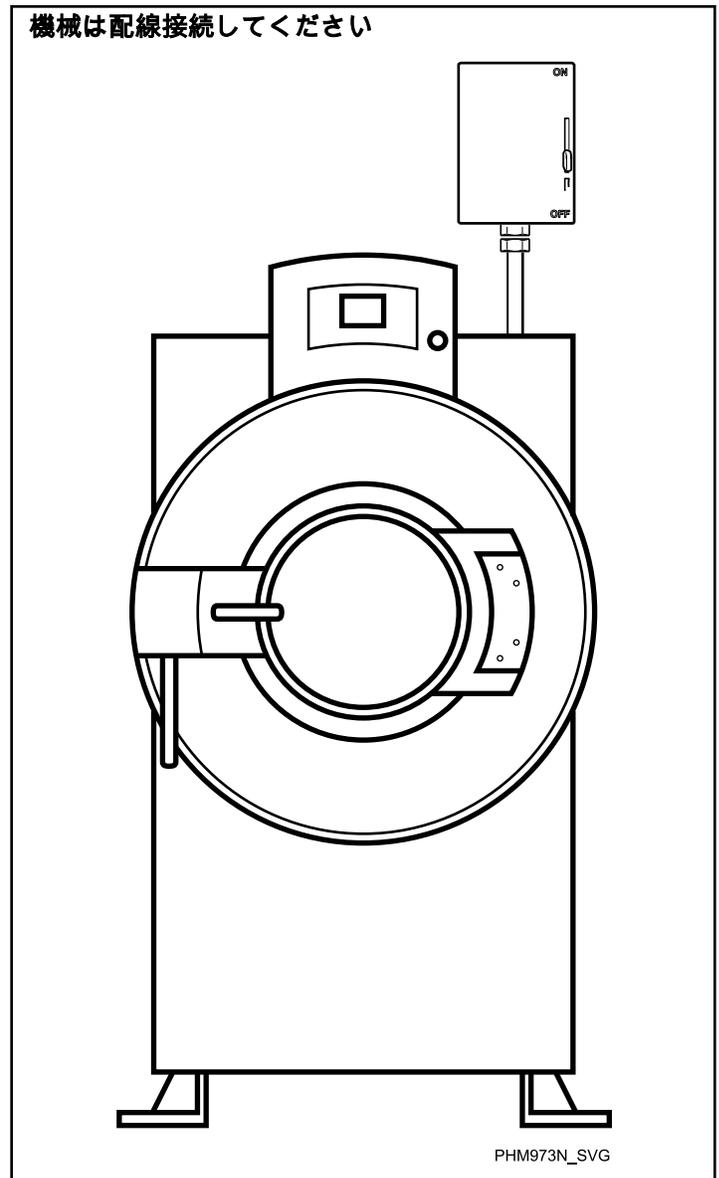


図 27

注意: 配置された機械に容易にアクセスできるように電気コンセント (レセプタクル) を配置する必要があります。間隔 3mm の中間遮断ボックスは EN 60335-1 の 24.3 項および 22.2 項に適合することが要求され、間隔 3.5 ミリの中間遮断ボックスは規格 IEC 60335-1 の 24.3 項および 22.2 項に適合することが要求されます。間隔は「ON」と「OFF」の間に位置するスイッチ内各極の最小接点間隔として定義されています。

### 単相接続

単相入力の場合は、L1、L2、アースおよびキャップ付きニュートラル端子を 図 28 に示されているように接続します。

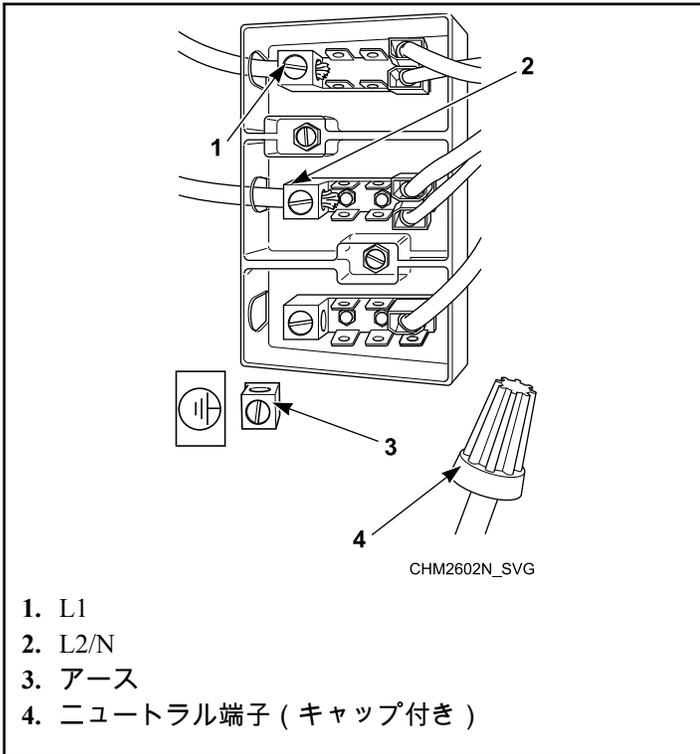


図 28

### 三相接続

三相入力の場合は、L1、L2、L3、アースを 図 29 に示されているように接続します。

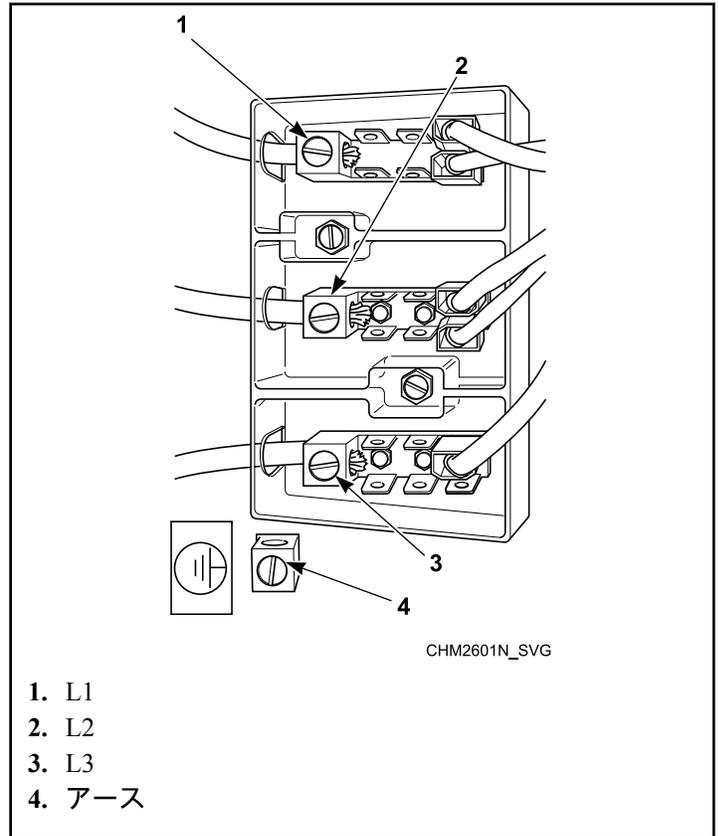


図 29

**重要:** ステイナーレグが三相入力に使用されている場合は、L3 に接続される必要があります。

### 設置

人体の安全および適切な操作のために、装置は国および地域の規則に沿って接地する必要があります。このような規則がない場合は、米国電気工事規程の条項 250 ( 最新版 ) に準拠して接地する必要があります。接地接続は、導管または水道管ではなく、実証済みの接地に行われる必要があります。

	<h2>警告</h2>
<p>電气的に加熱された装置はデュアル電源を必要としません。カスタマー電源またはカスタマーロードを内部ロード分配端末ブロックに接続しないでください。詳細は装置の電気回路図を参照してください。</p>	
<p>W759</p>	

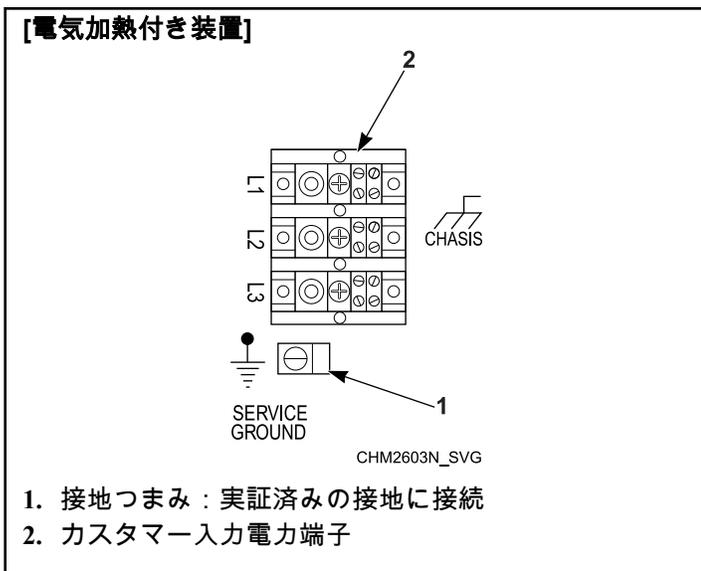


図 30

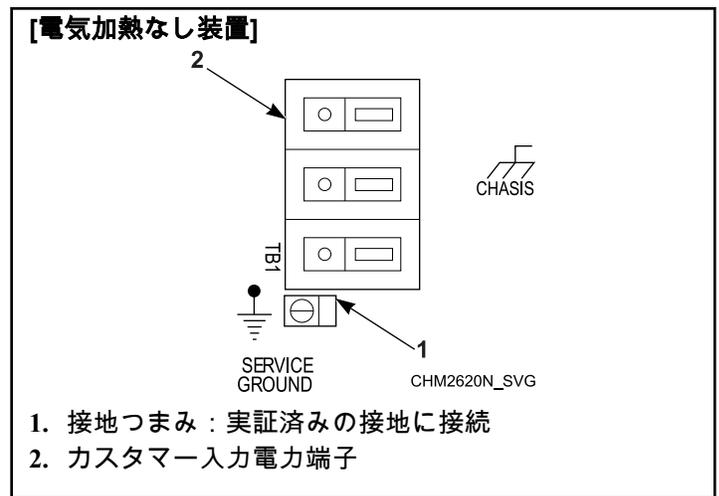


図 31

### フェーズ追加装置

**重要:** フェーズ追加装置を装置で使用しないでください。

### 熱的過負荷プロテクター

インバータ駆動部が駆動モーターの過負荷を保護します。

## 北米承認

注意: この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F]。地域の電気法規に従ってください。90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。

20.4 Kg [45 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
規格	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>	
<b>L 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	8/6	15	14	2.5	
<b>M 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	11/8	15	14	2.5	
Q	電気加熱	200-240	50- 60	3	3	71	80	4	25.0
N	標準	440-480	50- 60	3	3	5	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50- 60	3	3	5	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0
<b>V 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	16/ 10	20/ 15	12/ 14	4.0/ 2.5	
Q	電気加熱	200-240	50- 60	3	3	71	80	4	25.0
N	標準	440-480	50- 60	3	3	7	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50- 60	3	3	8	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0

表 26

29.5 Kg [65 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>	
<b>L 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	12/ 7	15	14	2.5	
<b>M 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	16/ 9	20/ 15	12/ 14	4.0/ 2.5	
Q	電気加熱	200-240	50- 60	3	3	71	80	4	25.0
N	標準	440-480	50- 60	3	3	5	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50- 60	3	3	5	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0
<b>V 速モデル</b>									
X	200-240	50- 60	1/3	2/3	16/ 10	20/ 15	12/ 14	4.0/ 2.5	
Q	電気加熱	200-240	50- 60	3	3	71	80	4	25.0
N	標準	440-480	50- 60	3	3	7	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10.0
P	標準	380-415	50- 60	3	3	8	15	14	2.5
	電気加熱					32	40	8	10.0

表 27

38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - 北米認証								
電圧支持					仕様			
法規	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>								

表 28 以下に続く

38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	14	20	12	4
	電気加熱					105	110	2	35
N	標準	440-480	50- 60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					39	40	8	10
P	標準	380-415	50- 60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					35	40	8	10
<b>V 速モデル</b>									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	16	20	12	4
	電気加熱					105	110	2	35
N	標準	440-480	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					39	40	8	10
P	標準	380-415	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					35	40	8	10

表 28

47.6 Kg [105 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	14	20	12	4
	電気加熱					108	110	2	35

表 29 以下に続く

47.6 Kg [105 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
N	標準	440-480	50- 60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					40	50	8	10
P	標準	380-415	50- 60	3	3	9	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10
<b>V 速モデル</b>									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	16	20	12	4
	電気加熱					108	110	2	35
N	標準	440-480	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					40	50	8	10
P	標準	380-415	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					36	40	8	10

表 29

59 Kg [130 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	16	20	12	4
N	標準	440-480	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					74	80	4	25
P	標準	380-415	50- 60	3	3	10	15	14	2.5
	電気加熱					65	70	4	25

表 30 以下に続く

59 Kg [130 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
V 速モデル									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	21	30	10	6
N	標準	440-480	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					74	80	4	25
P	標準	380-415	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					65	70	4	25

表 30

72.6 Kg [160 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
V 速モデル									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	22	30	10	6
N	標準	440-480	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					74	80	4	25
P	標準	380-415	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					65	70	4	25

表 31

90.7 Kg [200 ポンド] 容量モデル - 北米認証									
電圧支持					仕様				
法規		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	AWG	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>									
Q	標準	200-240	50- 60	3	3	22	30	10	6
N	標準	440-480	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					74	80	4	25
P	標準	380-415	50- 60	3	3	12	15	14	2.5
	電気加熱					65	70	4	25

表 32

## CE 承認

注意: この表に記載されるワイヤーの大きさは、NEC の第 310 条、表 310.16 に基づきます。周囲温度 40°C [104°F]。地域の電気法規に従ってください。90°C [194°F] もしくはそれ以上で評価され、THHN タイプより優れた銅導体だけを使用します。1 配線管あたりの通電導体は 3 つ以下です。質問がありましたら、管轄する地方自治体に連絡してください。回路遮断器は、記載された UL 489、またはより優れたものでなければなりません。単相機械だけの場合は単相回路遮断器、その他の場合は三相回路遮断器です。

注意: N・P 電圧支持 - 保護導体の断面積が 10 mm<sup>2</sup> Cu 未満である場合、それが 10 mm<sup>2</sup> Cu 以上の断面積を有するまで、同等以上の断面積を有する第 2 保護導体を備え付けるものとします。

20.4 Kg [45 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持					仕様			
モデル	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>	
<b>L 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	11/7	16/ 10	2.5	
<b>M 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	11/8	16/ 10	2.5	
Q	電気加熱	200-240	50-60	3	3	59-70	80	16
N	標準	440-480	50-60	3	3	5	6	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	5	6	2.5
	電気加熱					30	40	4
<b>V 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	17/11	20/ 16	2.5	
Q	電気加熱	200-240	50-60	3	3	59-70	80	16
N	標準	440-480	50-60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	8	10	2.5
	電気加熱					30	40	4

表 33

29.5 Kg [65 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持					仕様			
モデル	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>	
<b>L 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	12/7	16/ 10	2.5	
<b>M 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	17/9	20/ 10	2.5	
Q	電気加熱	200-240	50-60	3	3	59-70	80	16
N	標準	440-480	50-60	3	3	5	6	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	5	6	2.5
	電気加熱					30	40	4
<b>V 速モデル</b>								
X	200-240	50-60	1/3	2/3	17/11	20/ 16	2.5	
Q	電気加熱	200-240	50-60	3	3	59-70	80	16
N	標準	440-480	50-60	3	3	7	10	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	8	10	2.5
	電気加熱					30	40	4

表 34

38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - CE 認証							
電圧支持					仕様		
モデル	電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
<b>M・V 速モデル</b>							

表 35 以下に続く

38.6 Kg [85 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
	電気加熱	87- 103	125	35				
N	標準	440-480	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					30	40	4

表 35

47.6 Kg [105 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
Q	標準	200-240	50-60	3	3	17	20	2.5
	電気加熱					67- 103	125	35
N	標準	440-480	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					35	40	4
P	標準	380-415	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					30	40	4

表 36

59 Kg [130 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持					仕様			
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>								
Q	標準	200-240	50-60	3	3	17	20	2.5
N	標準	440-480	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					70	80	16
P	標準	380-415	50-60	3	3	11	16	2.5
	電気加熱					61	80	16
<b>V 速モデル</b>								
Q		200-240	50-60	3	3	21	25	2.5
N	標準	440-480	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					70	80	16
P	標準	380-415	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					61	80	16

表 37

72.6 Kg [160 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持					仕様			
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
<b>V 速モデル</b>								
Q	標準	200-240	50-60	3	3	22	25	2.5
N	標準	440-480	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					70	80	16

表 38 以下に続く

72.6 Kg [160 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
P	標準	380-415	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					61	80	16

表 38

90.7 Kg [200 ポンド] 容量モデル - CE 認証								
電圧支持						仕様		
モデル		電圧	サイクル	フェーズ	ケーブル	全負荷 Amps	回路ブレーカー	mm <sup>2</sup>
<b>M 速モデル</b>								
Q	標準	200- 240	50-60	3	3	22	25	2.5
N	標準	440- 480	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					70	80	16
P	標準	380- 415	50-60	3	3	12	16	2.5
	電気加熱					61	80	16

表 39

## スチーム要件 (スチーム過熱オプションのみ)

オプションの蒸気熱を装備した機械には、承認された商用蒸気慣例に従って配管を設置します。蒸気に関する要件は、表 1 に記載されています。

	<b>警告</b>
<p>高温表面。重度のやけどを引き起こします。蒸気をオフにし、蒸気パイプ、接続およびコンポーネントを冷却してからパイプに触れます。</p>	
W505	

## 化学物質注入供給システム

	<b>警告</b>
<p>危険な化学薬品。眼および皮膚に損傷をもたらす場合があります。化学薬品を取り扱う際には眼および手の保護を装着します。常に生の化学薬品との接触を避けます。化学薬品を取り扱う前には偶発的な接触についての製造業者の指示を読みます。眼洗浄設備および緊急シャワーが付近にあることを確認します。定期的に化学薬品の漏れを確認します。</p>	
W363	

**重要:** 未希釈の薬液が滴下すると、機械が故障するおそれがあります。すべての薬液注入供給用のディスペンサーポンプおよびディスペンサー用の管を、洗濯機の注入点より下に取り付けます。この指示に従わない場合、ループからの滴下を防ぐことはできません。図 34 は、典型的な薬液注入供給システムを示します。図 35 は、典型的な 5 コンパートメント供給システムを示します。

**重要:** これらの取り扱いに従わない場合は、装置の損傷を引き起こし保証が無効になる場合があります。

薬液供給コネクタは、本機の背面右側にあります。コネクタには 12 の薬剤ポートがあり、各コネクタを介して液体供給ホースを接続することができます。

**重要:** 水圧は、275 kPa [40 psi]を超えてはなりません。

1. 外部供給ホース用に必要な分だけ薬剤供給コネクタ上のポートに穴を開けます。

**注意:** 3/8 インチポートの穴は直径 3/16 インチのドリル用ビットで、1/2 インチポートの穴は直径 5/16 インチのドリル用ビットで、薬剤用のラインを接続する前に開ける必要があります。図 33 を参照してください。

**重要:** 本機を傷つけないように、最初の壁にのみ穴を開けるように注意してください。

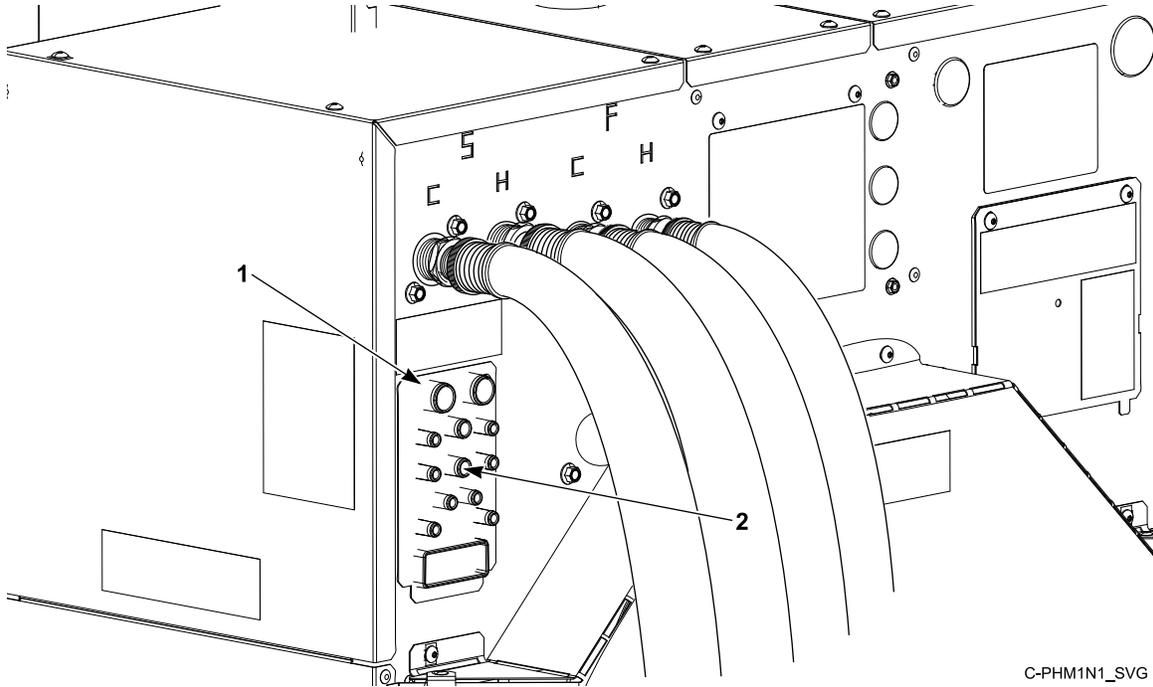
2. プラスチックの残骸を取り除きます。
3. 外部供給ホースを開けられた各穴でポートに取り付けます。
4. 適切なクランプで固定します。

	<b>注意</b>
<p>プラグおよびニップルの孔をあけてから供給ホース接続をします。そうしないと、圧力が累積しチューブの破裂リスクを引き起こします。</p>	
W491	

サプライディスペンサー	
液体薬剤供給信号の数 ( 装備されている場合 )	4 または 8
供給コンパートメント数	5
外部液体供給接続数	12

表 40

薬液供給ホースの接続 (薬液供給コネクタの詳細については 図 33 を参照)

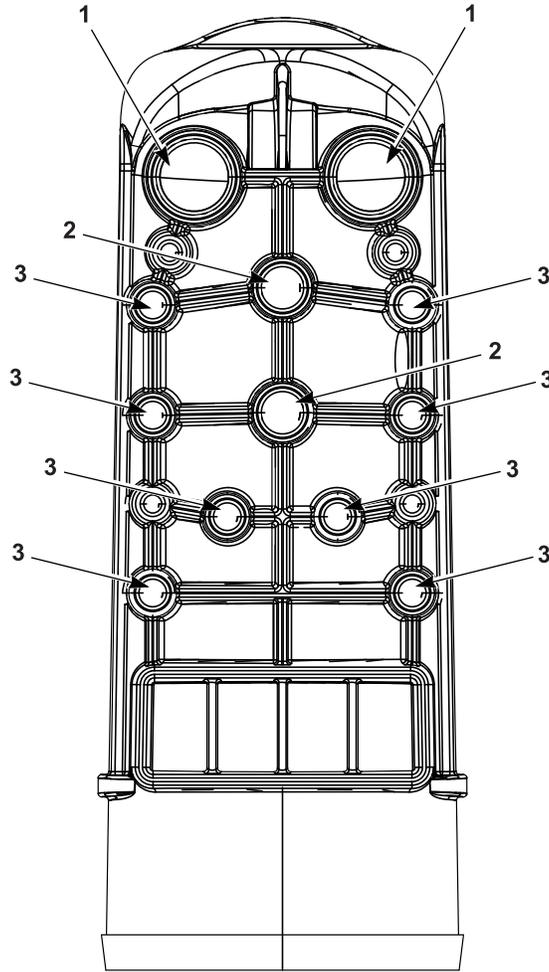


C-PHM1N1\_SVG

- 1. 化学供給コネクタ
- 2. 外部液体供給接続ポート (12)

図 32

外部液体供給接続ポート

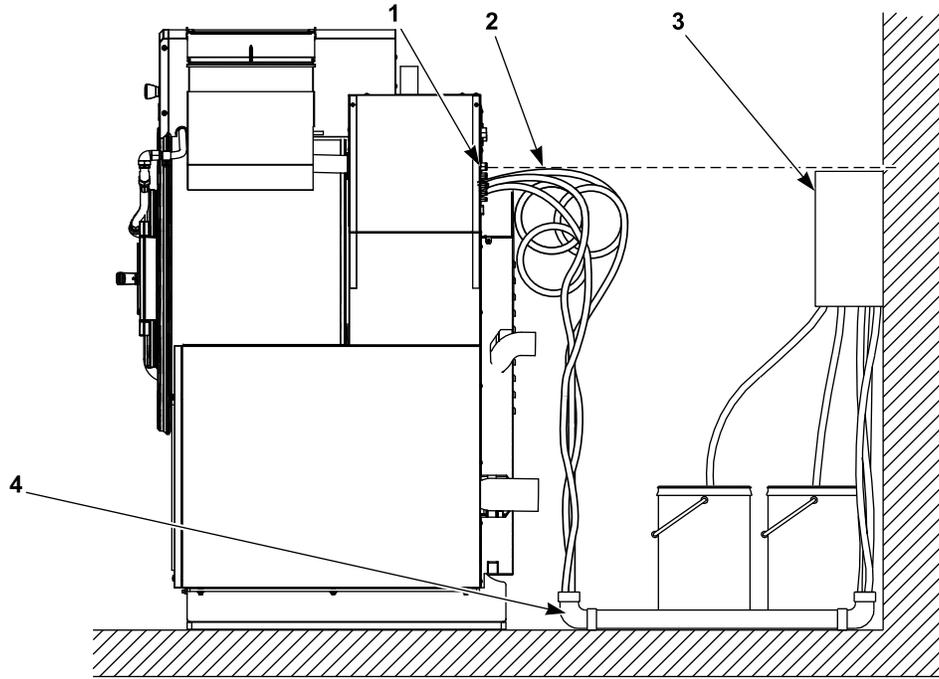


C-PHM2N2\_SVG1

- 1. 3/4 インチポート、外径
- 2. 1/2 インチポート、外径
- 3. 3/8 インチポート、外径

図 33

## 薬剤供給セットアップ



PHM974N\_SVG1

\* 管端で逆止め弁を使用します。

\*\* ポンプは注入点より下に取り付ける必要があります。

1. 注入点\*
2. ループ
3. 化学薬品用のディスペンサー・ポンプ出口\*\*
4. PVC 管

図 34

## 5つのコンパートメント供給ディスペンサー ー [オプション]

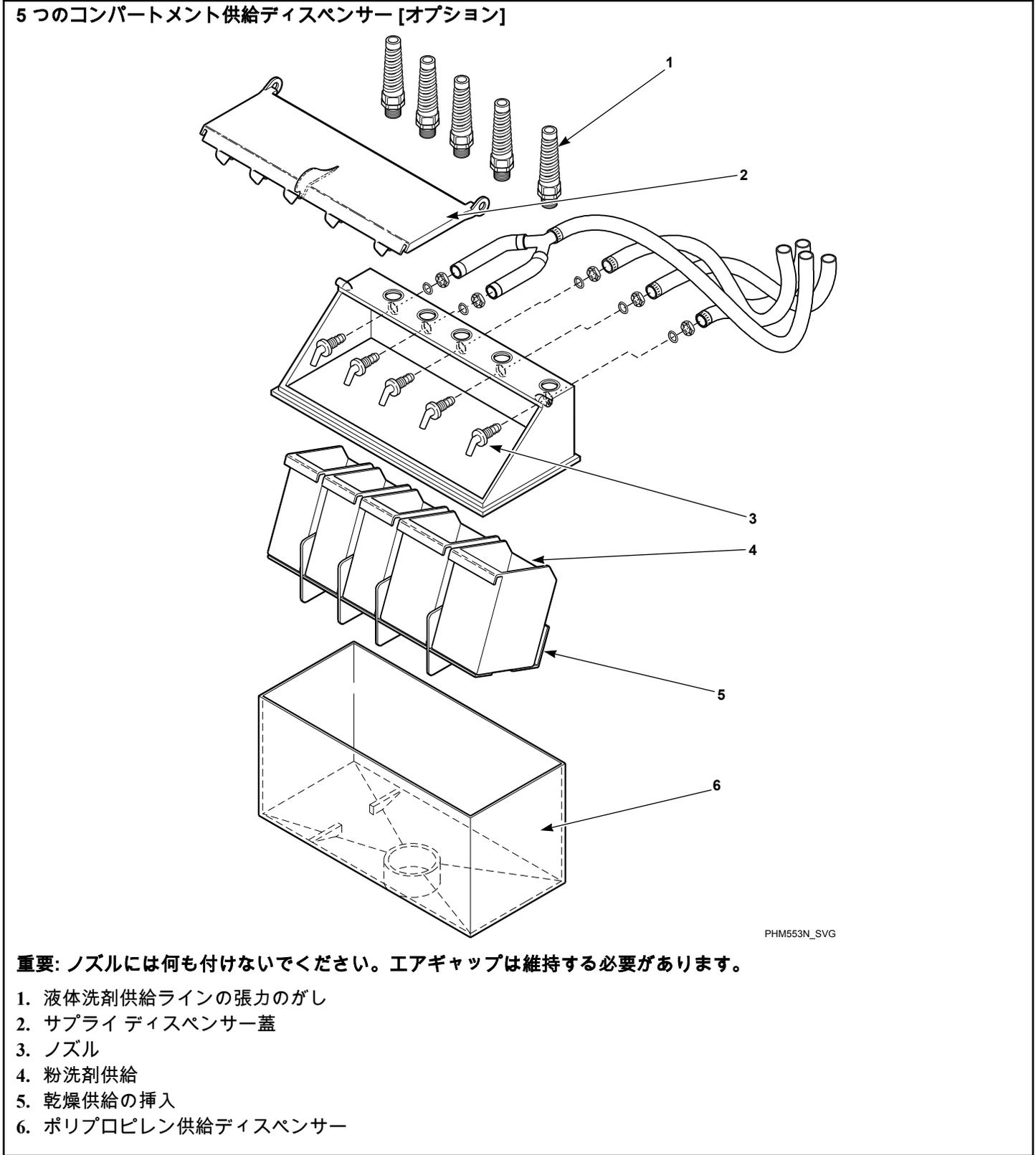
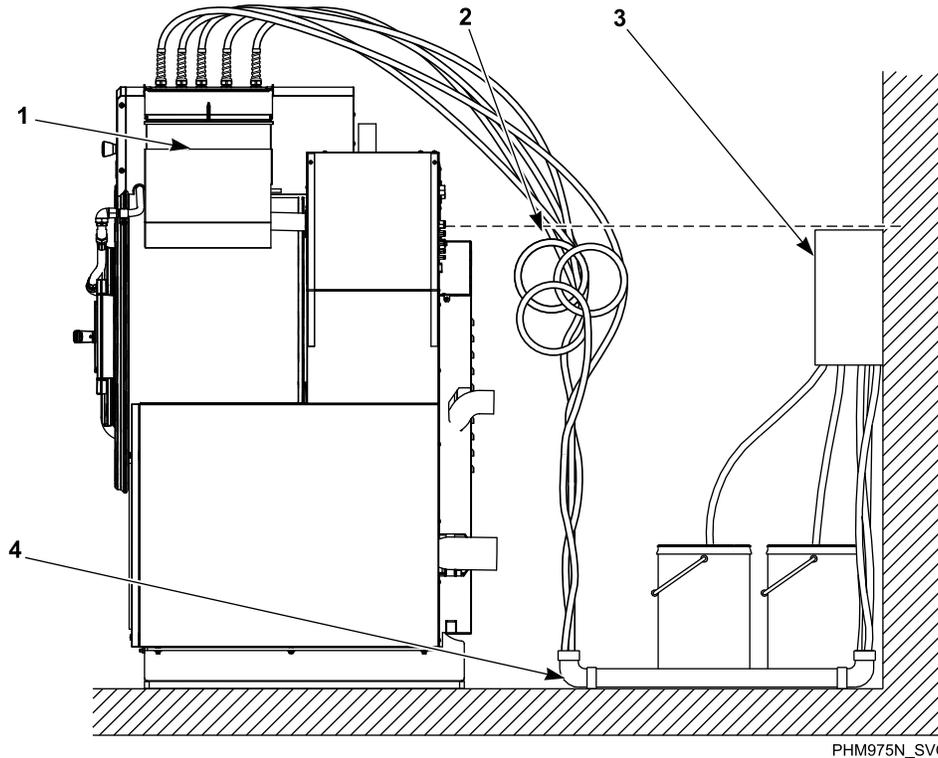


図 35

1. 供給ディスペンサーからロックアウトを外します。図 35 を参照してください。プラグをリング管の内部で組み立てます。
  2. 張力を緩和する孔中に、PG コネクターを設置します。シールナットが含まれます。
  3. PG 基礎を経由して管を挿入します。カップを外さないでください。カップの外部まで延長する必要がある軟化管を除き、管はプラスチックカップまで延長します。
  4. シールナットを締め、管がアセンブリから外れないようにします。
  5. 機械を動作する前に、蓋が完全に閉まっていることを確認してください。
- 工場によって特別な目的で提供される点を除き、化学薬品注入を電氣的に接続しないようにしてください。

#### 5つのコンパートメント供給ディスペンサーを用いた化学薬品供給設定



\* 管端で逆止め弁を使用します。

\*\* 注入点より下に取り付ける必要があります。

1. 注入点\*
2. ループ
3. 化学薬品用のディスペンサー・ポンプ出口\*\*
4. PVC 管

図 36

## 外部供給

装置と外部洗剤供給システムとの適切な通信のため、低電圧信号電源が適切に接続されることが重要です。同梱されているケーブル図に、このインターフェースの安全と適切な配線のための複数の異なるオプションを示しています。

外部薬液供給システムと本機を接続するために推奨される配線方法は、本機の AC 24V 制御変圧器の電源 300 mA を使用することです。これは厳密にこの目的のためだけに使用されます。図 37 および 図 38 を参照してください。その

設置

他の電圧・電流のオプションも利用可能ですが、一部の配線を変更する必要があります。外部電源を備え付ける必要があります。いかなる状況下でも、高電圧機械の電源接続または電源を通信配線に使用してはなりません。

通信配線の接続、すなわち小出力基板の単列緑コネクタ H2 および大出力基板の単列緑コネクタ H4 は、本機の背面上部にあるサービスパネルの下に記載されています。

内部 24VAC 制御トランスフォーマーを使用する洗剤注入

注意: Alliance Laundry Systems は内部 24VAC 300 ミリアンペア制御トランスフォーマーの使用を推奨します。

## 注意

フューズ定格を増加したり、外部化学薬品供給端子板の配線を変更しようとししないでください。オプションの外部供給配線図に記載されている推奨メソッドと矛盾する可能性があります。

W699

重要: 外部電源が使用されている場合は、トランスフォーマータターミナルを使用しないでください。

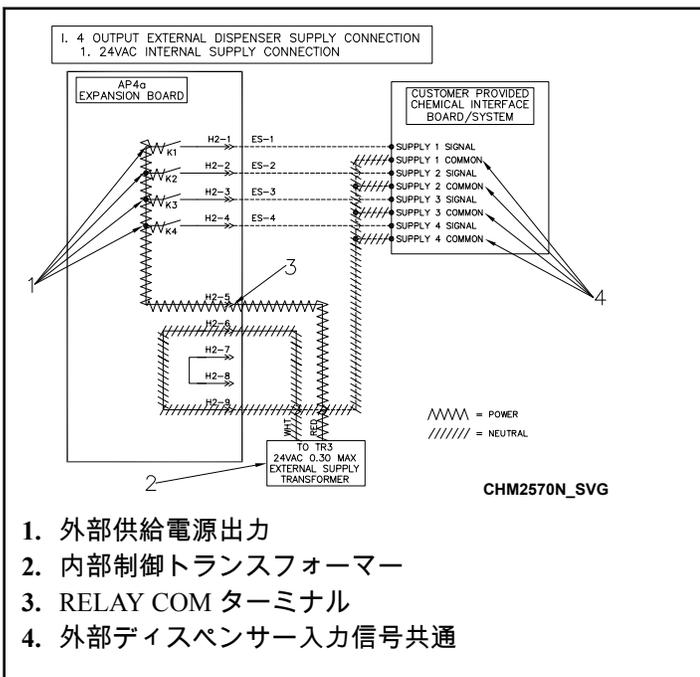


図 37

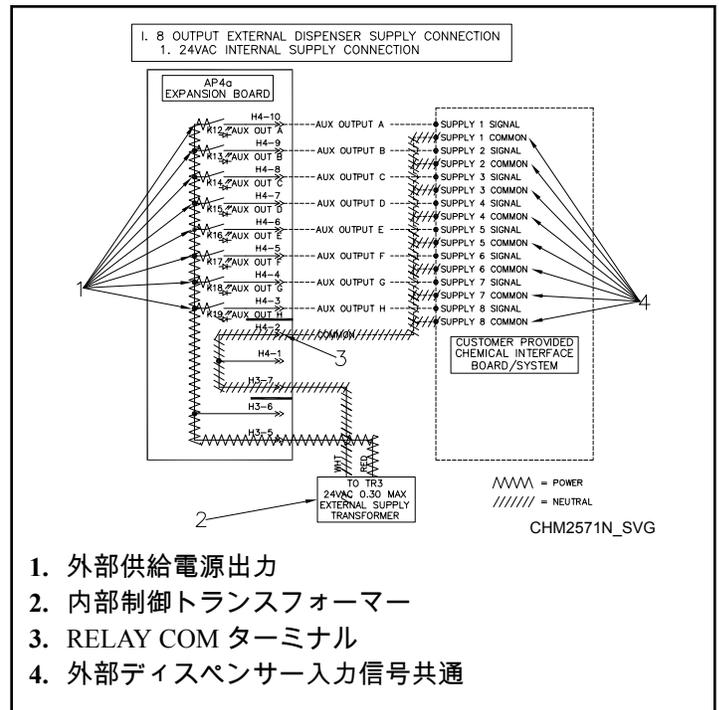


図 38

## 外部 AC 電源

**注意:** Alliance Laundry Systems は外部 AC 電源を提供しません。

**注意:** 外部供給の電源は高圧メイン電源接続ポイントから分岐したものであってはいけません。

**重要:** 外部電源は 240VAC 以下の電源を供給し、3 Amps 以下で保護される必要があります。

1. 赤と白の AC24V 線を取り外し、キャップを外します。
2. 外部電源の片側を“RELAY COM”に、もう一方の側を共通の外部ディスペンサー入力信号に接続します。図 39 および 図 40 を参照してください。

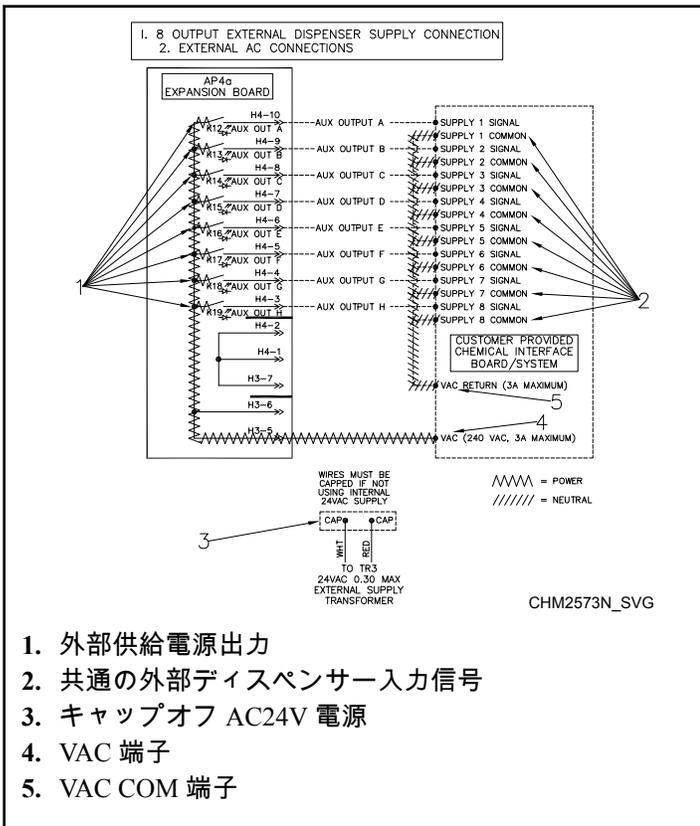


図 39

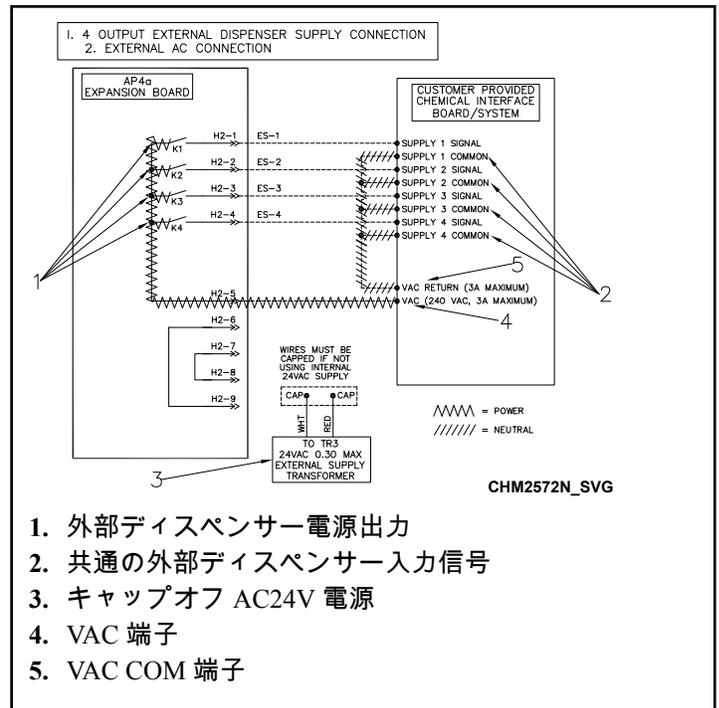


図 40



## 注意

フューズ定格を増加したり、外部化学薬品供給端子板の配線を変更しようとししないでください。オプションの外部供給配線図に記載されている推奨メソッドと矛盾する可能性があります。

W699

## 外部供給信号

洗濯サイクル信号は外部洗剤供給機器に備えられていて、『次のステップを待機』信号が、供給機器から得られる場合があります。

4 信号基板を例に挙げると、ES1 を選択した場合、K1 接点が閉じ、電源が供給 1 信号に供給されます。制御部でプログラムした時間にわたってこの接点は閉じたままになります。内部供給接続については 図 41 を、外部 AC 接続については 図 43 を参照してください。

8 信号基板を例に挙げると、ES1 を選択した場合、K12 接点が閉じ、電源が供給 1 信号に供給されます。制御部でプログラムした時間にわたってこの接点は閉じたままになります。内部供給接続については 図 42 を、外部 AC 接続については 図 44 を参照してください。

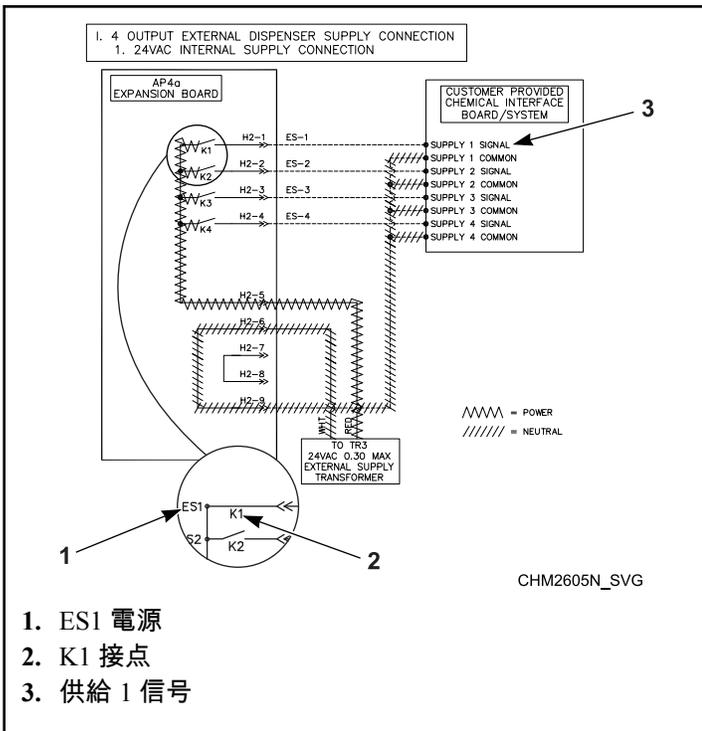


図 41

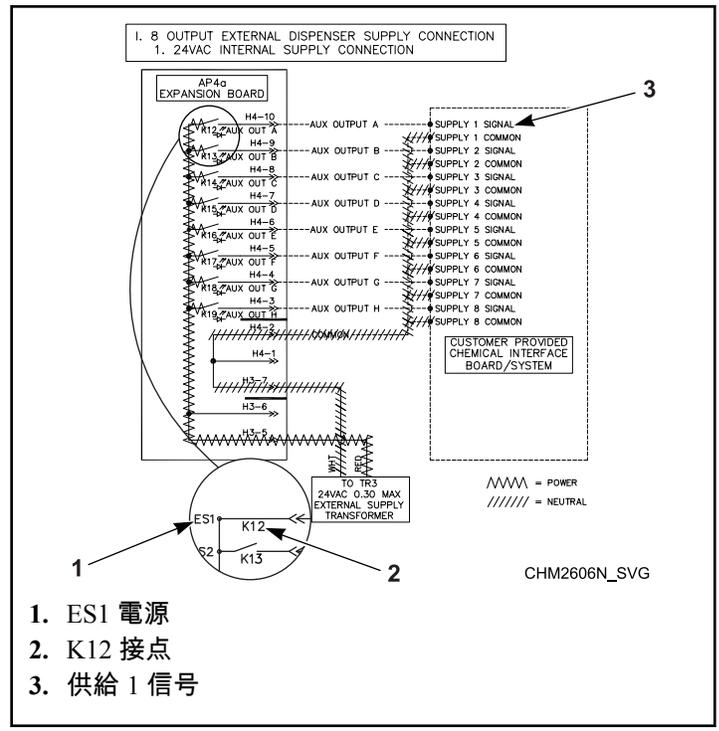


図 43

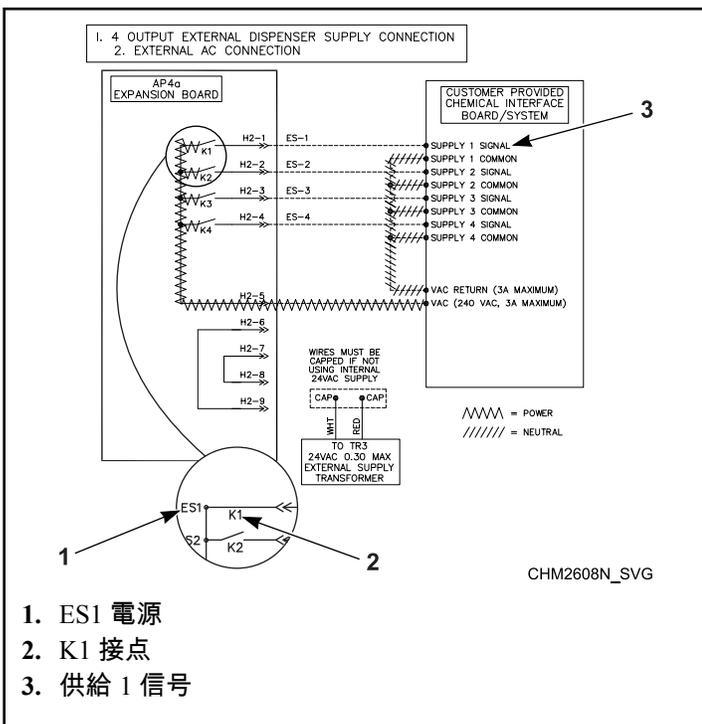


図 42

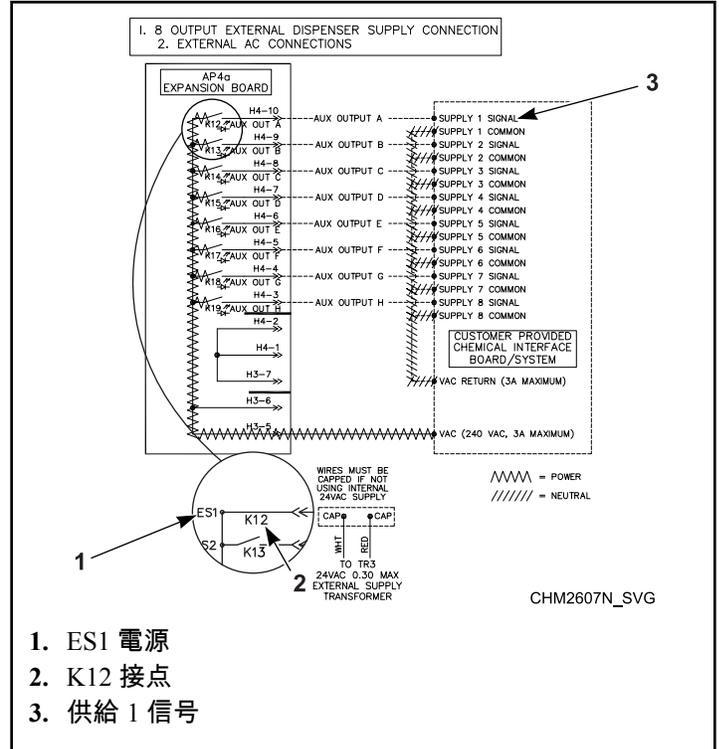


図 44

# 起動

## バスケットの回転

設置完了後、機械に試験サイクルを実行し、バスケット回転が脱水段階において左回りであることを確認します。

1. 回転が左回りでない場合、機械への電力を遮断します。
2. 資格を持った電気技術者に、モーターの2つのモーターリードを入れ替えてもらいます。

## 安全安定性スイッチ操作

機械を適切に設置した後、安全安定性スイッチ操作を確認すること。

1. フレームの左後部の緑色のスイッチを確認します。
2. 通常は閉じているボールスイッチの上に大きな磁石を置き、スイッチの作動を確認します。

**重要:** 機械には、通常は閉じているボールスイッチが搭載され、調節は不要です。つまずかせないようにするため、機械は、前後左右の接地において、合計値 3/8 インチ(9.5mm)のレベルである必要があります。スイッチが外れた場合、機械が水平であるか、および、グラウト作業の程度、アンカーボルトの故障を点検します。安全スイッチを回避しないでください。さらなる援助を望まれる場合は、資格を持ったサービス技術者にご連絡ください。

# 操作

## 操作説明書

1. 主電源はオンにします (サーキットブレーカー)。
2. ハンドルを時計周りに回して開けます。図 45 を参照してください。

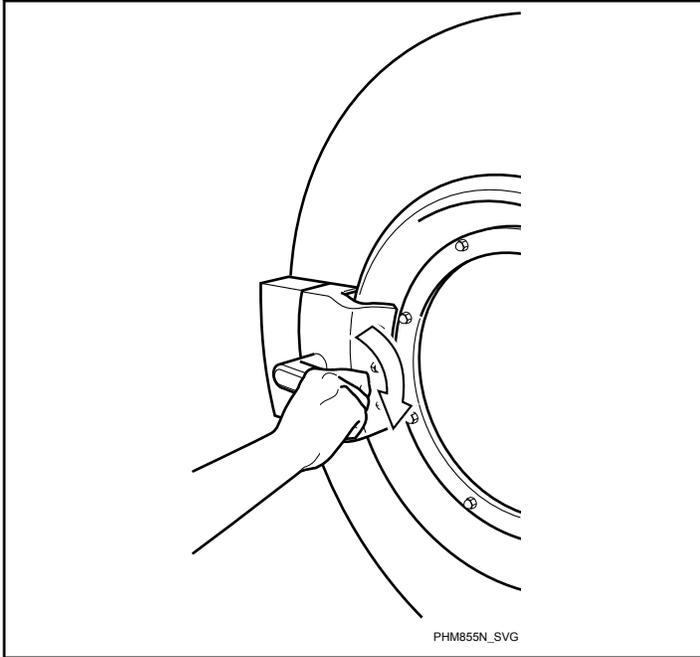


図 45

3. 可能な量の洗濯物を投入します。入れすぎないでください。図 46 を参照してください。

**注意:** 投入量が少なすぎるとバランスの悪い条件を引き起こし、装置寿命を短くします。



### 注意

ドアより低いレベルから洗濯物を投入している時は特に、開いているドアの周りに注意してください。ドアの角との衝撃により怪我をする場合があります。

SW025

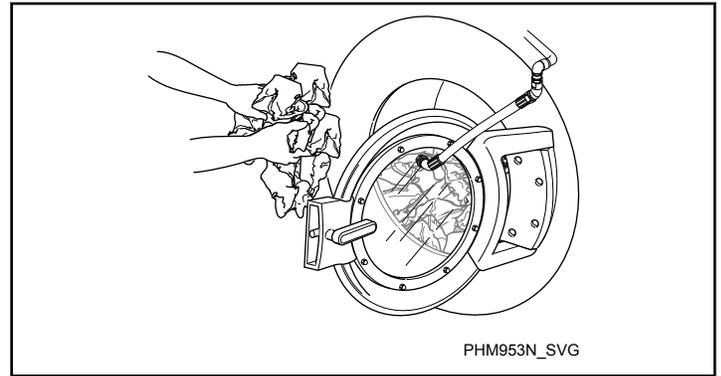


図 46

**注意:** モップヘッドまたはスポンジのような分解または細分化する危険があるアイテムで洗浄する場合は、排水管が詰らないように洗濯用ネットを使用してください。

**重要:** バランスが悪い条件、早期摩耗または機械への損傷を避けるために、洗濯用ネットを使用する場合、荷重の中で複数の小さなネットを使用してください。

4. ドアを閉め、ハンドルを反時計回りに回します。図 47 を参照してください。

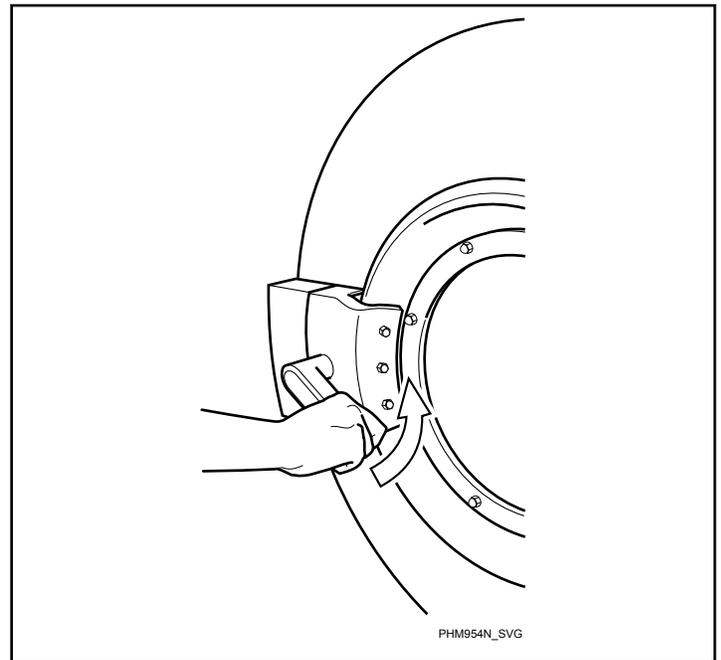


図 47

5. サイクルを選択・開始するには OPL コントロール指示書を参照してください。



## 注意

ゴムで裏打ちされたアイテムからは水を脱水できません。バランスの悪い条件による装置への損傷を避けるため、ゴムで裏打ちされたアイテムの洗濯時にはスピン(脱水)ステップを使用しないでください。保証が無効になる場合があります。

W880



## 警告

怪我を防ぐために、51° Celsius [125° Fahrenheit] 以上の温度のインレット水および高温の表面への接触を避けてください。

W748

## 制御方法

注意: コントロール桁はモデル番号の7桁目です。例:  
UWT045[D]30VQ050LA00

### N コントロール搭載モデル

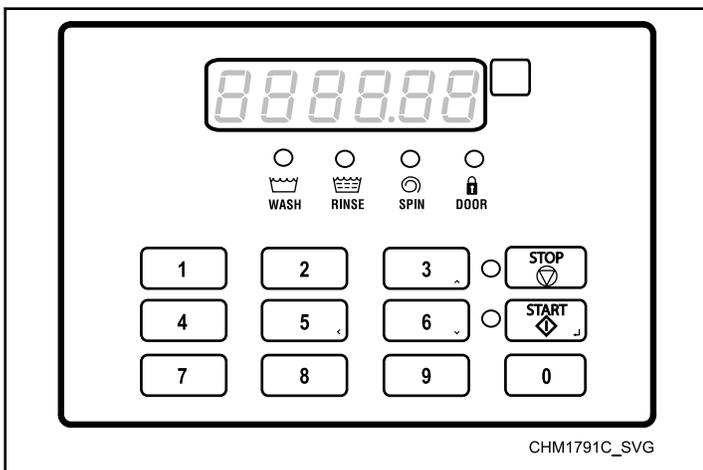


図 48

1. オプションの供給ディスペンサーが搭載されている場合、各サイクルの開始前に、コンパートメントカップに粉末洗剤類を加えます。液体洗剤類は、外部薬剤供給システムによって、供給ディスペンサーに直接注入できません。

**注意:** 外部の化学薬品注入供給システムが機械に取り付けられている場合、供給ディスペンサーコンパートメントカップは外す必要があります。

2. 1、2、3、4、5、6、7、8、9または0キーを押して目的のサイクルを選択します。
3. START (スタート) (enter) キーを押して選択します。  
**注意:** 本機始動後は、サイクルを一切変更することはありません。
4. サイクルが完了すると制御部に *OPENDDOR* と表示されます。

### D コントロール搭載モデル

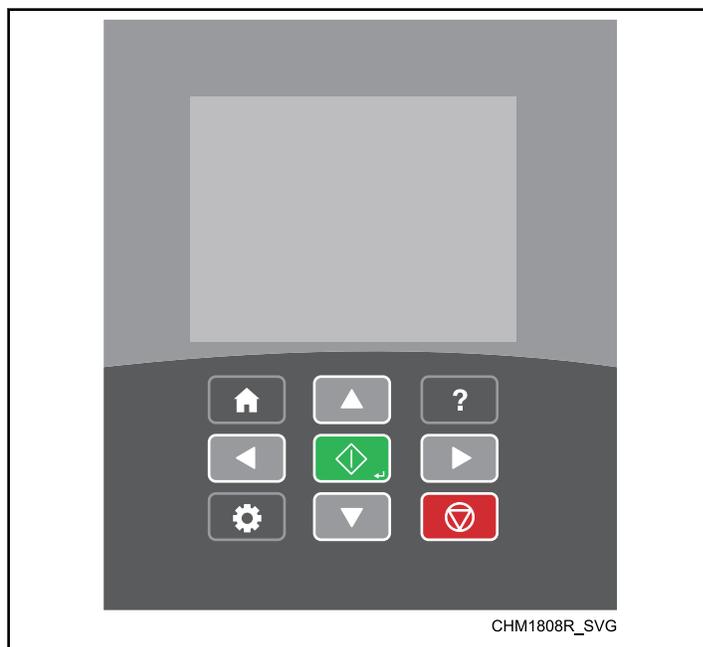


図 49

1. オプションの供給ディスペンサーが搭載されている場合、各サイクルの開始前に、コンパートメントカップに粉末洗剤類を加えます。液体洗剤類は、外部薬剤供給システムによって、供給ディスペンサーに直接注入できません。

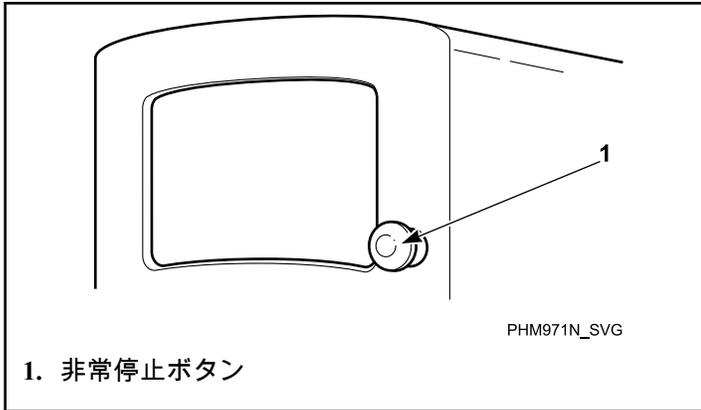
**注意:** 外部の化学薬品注入供給システムが機械に取り付けられている場合、供給ディスペンサーコンパートメントカップは外す必要があります。

2. 放置したためにディスプレイに何も表示されなくなった場合は ▲ キーを押します。
3. ▲ キーまたは ▼ キーを押してサイクル一覧をスクロールします。

**注意:** サイクルのカスタマイズについては **プログラミングマニュアル** を参照してください。

4. ◇ キーを押して強調表示されたサイクルを開始します。  
**注意:** 早送りサイクルについては **プログラミングマニュアル** を参照してください。
5. サイクルが完了すると制御部に「サイクルが完了しました」と表示されます。

## 非常停止ボタン



1. 非常停止ボタン

図 50

1. 赤の緊急停止ボタンを押すと、全ての動作が停止します。
2. 機械を再始動するには、赤色の非常停止ボタンを引き抜き、制御部の START (スタート) (enter) を押してください。

## 振出作業

	<b>警告</b>
完全に停止するまで手や物をバスケットに決して入れないでください。そうすると重篤な怪我を引き起こす場合があります。	
SW012	

振出攪拌ステップが、全サイクルの終わりにプログラムされ、荷重のもつれが防止されます。

振出時間は工場で設定され、40 秒間攪拌されます。振出時間を無効化または変更する場合は、プログラムマニュアルを参照してください。

## バスケットジヨグ機能 (160 および 200 ポンドモデルのみ)

ドアを開いた状態、またサイクルメニューの状態、両手を使ってジヨグボタンを両方長押ししてください。一連の大きなビープ音が鳴り、ジヨグ機能がまもなく開始することを知らせます。

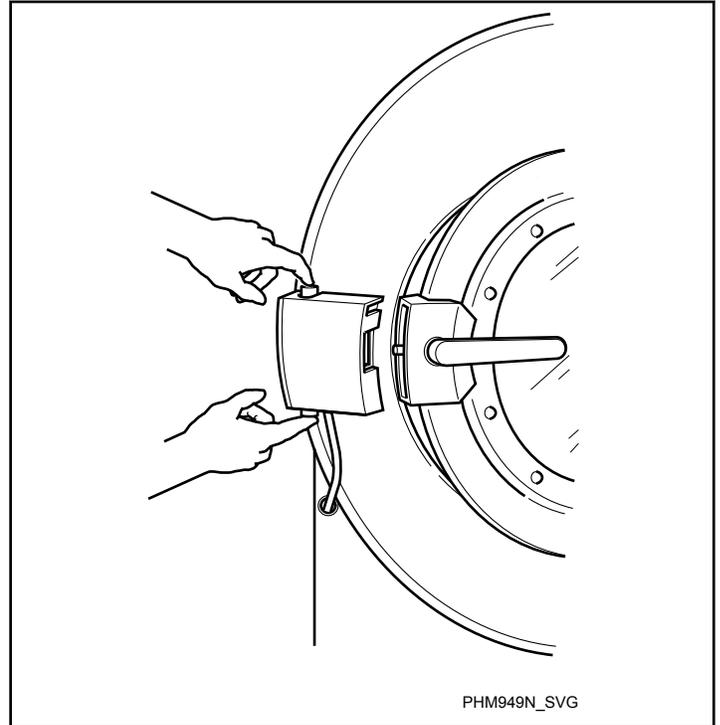


図 51

ローディング・ドアが開かれず、ジヨグボタンが押されない場合、ジヨグ機能は無効になります。

	<b>警告</b>
怪我を防ぐために、回転中はバスケットの中に手を入れないでください。バスケットジヨグ機能の使用中は、装置から安全な距離を置いてください。	
W641	

# メンテナンス

日常保守によって、作業効率が最大限となり、休止時間が最小化されます。以下のメンテナンス手順に従えば、機械の寿命が延長され、事故が防止されます。

	<b>警告</b>
<p>鋭い角は怪我を引き起こす場合があります。金属薄板を取り扱う場合は安全眼鏡およびグローブを装着し、適切なツールを使用し、灯りを備えます。</p>	
W366R1	

	<b>注意</b>
<p>修理やメンテナンス手順を実施するために取り外したすべてのパネルを交換します。ガードが無い、または部品が破損または無い状態で装置を操作しないでください。安全デバイスをバイパスしないでください。</p>	
SW019	

衣服の洗濯に関する地方法規を遵守してください。

以下の整備手順を、定められた期間ごとに定期的に実施する必要があります。

## 毎日

**重要:** 保守手順を実行するために取り外すすべてのパネルを交換してください。ガードが不足していたり部品がないか壊れている状態で本機を操作しないでください。いずれの安全装置も迂回させないでください。

	<b>警告</b>
<p>装置に水を噴霧しないでください。短絡や重度の損害を引き起こす場合があります。</p>	
unique_68_Connect_42_note-1437506691659	

**重要:** ドアロックを毎日確認して適切な操作を行います。また、安全や取り扱いについてのすべてのステッカーが装置に添付されていることも確認します。安全な取り扱いについてのステッカーが無くなっている、または読めない場合はただちに交換します。

## 一日の始め

- 始動前にドア連結を点検してください。
  - ドアが開いた状態で装置を起動しようとししないでください。装置は起動しません。
  - ドアを閉めてロックせずに装置を開始すると、装置は起動しません。
  - サイクルの進行中にドアを開こうとすると、ドアは開きません。

ドアがロックされ、インターロックが正しく機能しない場合は、電源を切断して修理担当員にご連絡ください。

- 機器背面の給水弁ホース継手の漏れを点検してください。
- すべての接続と化学薬品ホースの漏れと亀裂を点検し、自動化学薬品供給システムを備えた機械の化学的接続を点検してください。
- 適切な場合、蒸気ホース継手の漏れを点検してください。
- 本機は、プレミアムウェットクリーンモジュールが装備されている場合、水再循環配管の接続を点検し、接続が密接で漏れがないことを確認します。
- すべてのパネルとガードが正しく設置されているか確かめてください。

## 一日の終わり

- 洗濯ドラム、ドアガラス、ドアガスケットの残留洗剤および全異物を清掃してください。
- 化学薬品用ディスペンサーを清掃し、きれいな水ですすいでください。
- 機械の露出面を汎用クリーナーで清掃してください。  
**重要:** グラフィックオーバーレイの清掃にはイソプロピルアルコールのみを使用します。アンモニアベース、または酢ベースのクリーナーはオーバーレイに使用しないでください。

**注意:** 各サイクルが完了した後、速やかに洗濯物を取り出し、湿気の蓄積を防ぎます。それぞれの完了サイクルの最後にローディングドアとディスペンサー蓋を開け放して、湿気を蒸発させます。

- 適切な場合、AC インバータードライブフィルタを洗浄してください。
  - フィルタが含まれる外部プラスチックカバーを外します。
  - カバーから泡フィルタを外します。
  - 温水でフィルタを洗浄して、空気乾燥させます。フィルタは真空中で洗浄します。

**注意:** 制御モジュール、ドライブボックスカバー、およびファンフィルターは、AC インバータードライブおよびフロントエンド制御を適切に冷却できるように、ファンの適所に設置する必要があります。この警告を無視すると保証が無効となり、高価な AC インバータードライブの修理またはフロントエンド制御の交換が必要となる可能性があります。

- ローディングドアとディスプレイ蓋を開け放して、湿気を蒸発させます。

**注意:** 各サイクルが完了した後、速やかに洗濯物を取り出し、湿気の蓄積を防ぎます。

- 給水を遮断してください。

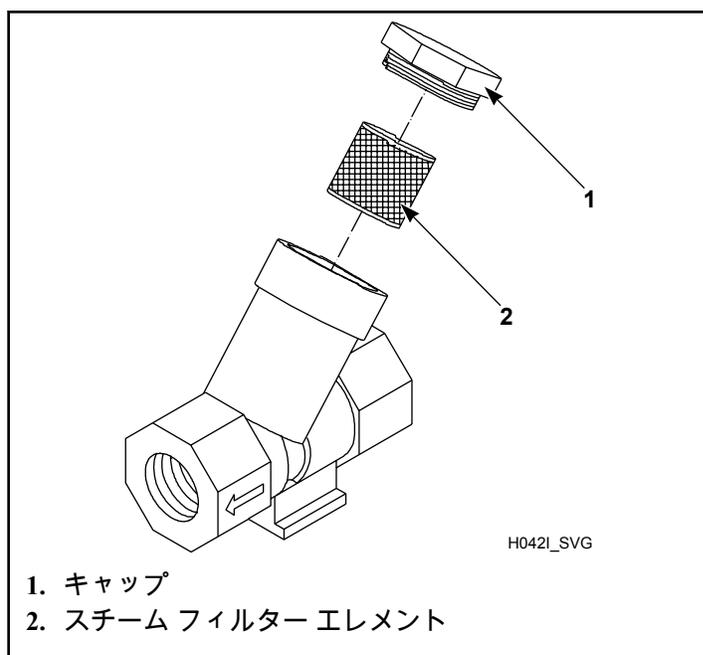
## 毎月

**注意:** 装置の電源を外してから、月次のメンテナンス手順を行います。

- 電気接続のゆるみを点検してください。電力を遮断後、必要に応じて締め付けてください。
  - すべての外部ケーブルの絶縁体に傷が無く、すべての接続がしっかり閉まっていることを確認します。むき出しになっているケーブルがある場合は、修理技術者に連絡してください。
- 給水口ホースフィルタスクリーンを清掃してください。
  - 必要に応じて、水を止めて弁と給水ラインを冷却します。
  - 蛇口から給水ホースを外し、フィルタスクリーンを取り外します。
  - 石鹼水で洗浄し再設置します。摩耗または損傷がある場合は交換します。
  - 本機背面の弁の内側にあるフィルタを使用して手順を繰り返します。

**注意:** すべてのフィルタスクリーンは、5年ごとに交換する必要があります。

- 適切な場合、顧客供給の蒸気フィルタを洗浄してください。図 52 参照。
  - スチーム供給をオフにして、バルブが冷えるまでしばらく待ちます。
  - キャップを取り外します。
  - エレメントを取り外して洗浄します。
  - エレメントとキャップを交換します。



- キャップ
- スチーム フィルター エレメント

図 52

- 電気加熱モデルの場合のみ、バスケットの穿孔から発熱体が見えるようにバスケットを回転させ、発熱体に余分な破片がないか点検します。排水弁ホースを外し、プラ

## メンテナンス

イヤード破片を取り除きます。必要に応じて発熱体を交換します。

**注意:** 糸くずが生じるのに数か月かかるかもしれませんが、最長でも6カ月に一度は熱要素を点検してください。

- 毎月または稼動 200 時間ごとに、軸受を潤滑します。グリースラインのエアポケットを目視点検し、必要に応じてエアポケットを除去してください。

グリースは、以下の特性を持っている必要があります。

- NLGI グレード 2
- リチウム由来
- 水不溶性
- 防錆
- 抗酸化
- 機械的安定性

グリースには、以下の性能のうちの 1 つを持つ適切な基油粘性が備わっている必要があります。

- ISO VG 150 (40°C 時 135–165 cSt [100°F 時 709–871 SUS])
- ISO VG 220 (40°C 時 198–242 cSt [100°F 時 1047–1283 SUS])
- また、cSt または SUS の値が指定された範囲内であれば、SAE 40 の性能も許容されます。

ストロークが 2 回以内となるように、グリース注入器をゆっくり注入します。

**注意:** 潤滑油がベアリングのハウジングから出てくるまで潤滑油をポンプしないでください。これは過潤滑をもたらし、ベアリングとシールへの損傷を引き起こします。

## 毎年

**注意:** 保守手順を実行する前に、本機への電力を遮断します。

1. 前面パネルと背面アクセスパネルを取り外し、すべてのホース、排水管、オーバーフロー接続/クランプの漏れを点検してください。劣化の兆候がないかすべてのホースを点検してください。必要に応じて交換してください。
2. ベルトの異常な摩耗、端のほつれ、不適切なベルト張力を点検し、必要に応じてベルト交換や張力調整を行ってください。

**注意:** ベルトは振れがないようにし、プーリーに適切に取り付けること。ベルトはバスケットプーリーの中心から 1 mm [0.04 インチ] 以内に位置する必要があります。

- a. 以下の手順を使用して、ベルトの交替または調節が必要かどうかを判断します。いずれの場合も、資格を持ったサービス技術者に連絡してください。

**注意:** 各調整後ベルト張力を評価する前に、バスケットプーリーを 3 回完全に回転する必要があります。

- **周波数ゲージ。** 正しい周波数(表 6 を参照) が中央で得られるまで、アイボルトのトップナットを締めます。20.6±2 ft.-lbs. で、ジャムナットをばね受け金に回転させます。図 53 を参照してください。

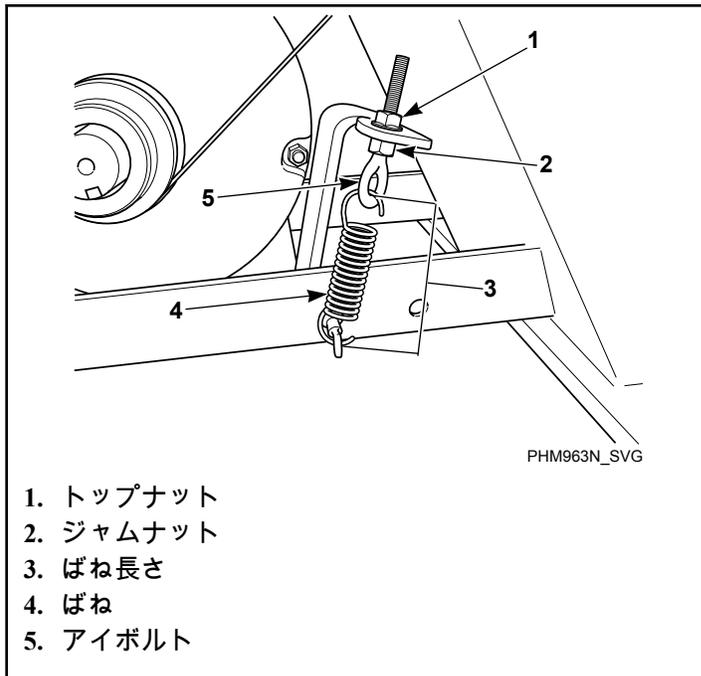


図 53

- **張力ゲージ。** 適切なベルトゲージ(表 6 を参照) が中央で得られるまで、アイボルトのトップナットを締めます。20.6±2 ft.-lbs. で、ジャムナットをばね受け金に締め付けます。図 53 を参照。
- **ばね長さ。** ばねがフック間の正しい距離を測定するまで、アイボルトのトップナットを締めます。表 41 を参照してください。20.6±2 ft.-lbs. で、ジャムナットをばね受け金に締め付けます。図 53 を参照してください。

ばね長さ、mm [インチ]	
モデル	フック間の距離
45-65	103 [4-1/16]
85-105	139 [5-7/16]
130-160	149 [5-7/8]
200	165 [6-7/16]

表 41

- **ベルト除去中の張力維持。** 適切な張力が得られたら、ジャムナットをテープで固定し、アイボルトのトップナットを緩めてベルトを解放します。ベルトを交換し、ジャムナットの位置にアイボルトのトップナットを締め直します。図 53 を参照してください。

**重要: トルク継手はすべて乾いたままにすること (無潤滑)**

- b. プーリーの配列をチェックして、ベルトが適切に配列されていることを確認します。45-105 ポンドモデルでは、モータープーリーをモーター軸の端に合わせて、ベルトを配列させること。130-160 ポンドモデルでは、モータープーリーをモーター軸に沿ってスライドさせ、綱車上のベルト配列が完了した時点で固定します。

1. ベルトをバスケット綱車に設置します。
2. ベルトをモータープーリーに設置します。
3. 適正なモータープーリー溝にベルトを挿入して、ベルトをバスケット綱車の中心に乗せます。ベルトはバスケットプーリーの中心から 1 mm [0.04 インチ]以内に位置する必要があります。

周波数またはベルト張力ゲージによるベルト張力			
モデル	周波数 (Hz)	ベルト張力 (ポンド)	張力ゲージ (N)
45-65	58 ± 2	108 ± 7	481 ± 32
85-105	62 ± 2	183 ± 11	816 ± 52
130-160	52 ± 1	214 ± 16	954 ± 72
200	61 ± 1	300 ± 16	1335 ± 72

表 42

3. 適切な場合、モーターやその付近と可変周波数駆動ヒートシンクにたまった破片を除去してください。
4. 適切な場合、上カバーをロック解除または取り外し、漏れまたは劣化の兆候がないか供給ディスペンサーホースとホース継手を点検してください。ホースが摩耗または損傷している場合は交換してください。  
**注意: ホースおよび他の天然ゴム部材は長期間使用すると劣化します。ホースは気温 (高温) にさらされ、常に高圧がかかることにより、亀裂、膨れまたは材質の摩耗が生じる可能性があります。**
5. 適切な場合はコイン受けを含めて、すべての電気部品にたまった埃を圧縮空気ですべて除去してください。
6. 機器のナット、ボルト、ねじの緩みを点検してください。
  - a. モータースプリングとモータープーリーハードウェアの締め付けを確認してください。また、アイボルトが正しく締められていることを確認してください。
  - b. 必要な場合は、ボルト止めナットおよびベアリングボルト止めナットが取り付けられたモーターを締めます。
  - c. ベアリングの取付ボルトが正しく締め付けられていることを確認してください。トルク値は 357 ± 35 ft-lbs としてください。

- d. 必要な場合は、ドアのヒンジおよび締め具を締めつけます。
7. ノーマルクロース・ボールスイッチ上に大きな磁石を置き、安定性スイッチの操作を確認します。
8. 本機の背面から空気トラップホースをフレームの穴に通します。破片を除去し、破片が残っていないか点検してください。
9. 全てのガードとパネルを正しく取り付け直してください。
  - a. 装備されている場合は、排水モーターシールドが設置されていて固定されていることを検証します。
10. 工場試験を実施、手順詳細と試験済み部品はプログラミングマニュアル参照。  
**注意: 手順詳細と試験済み部品はプログラミングマニュアル参照。**
11. 露出した金属がないか全塗装面を点検してください。必要に応じて交換または再塗装してください。
  - 地金が示された場合、下塗剤または溶剤由来の塗料で塗装します。
  - さびが現われた場合、紙やすりまたは化学的手段で取り除きます。その後、下塗剤または溶剤由来の塗料で再塗装します。
12. アンカーボルトをトルクで締め付け、グラウトの亀裂を点検してください。  
**注意: アンカーボルトの仕様については 設置マニュアルを参照してください。**  
**重要: トルク継手はすべて乾いたままにすること (無潤滑)**
13. 5 年毎に給水口ホース、ホーススクリーン、ベルト、ファンフィルターを交換

## ステンレス スチールの取り扱い

- 洗剤と水で汚れと油を取り除きます。洗浄後は全体をすすいで乾燥させます。
- 塩基または酸性熔液がある場合は、電解腐食を避けるために異種金属との接触を避けてください。
- 塩基または酸性熔液をステンレス スチール上で蒸発または乾燥させないでください。残査はすべて拭きとります。
- 研磨洗浄剤を使用する際は、研磨ラインまたはステンレス スチールの「溝」に沿ってこすり、傷をつけるのを避けてください。ステンレス スチール ウールまたは、柔軟で非金属性のたわしを使用します。通常のスチールウールまたはスチール ブラシを使用しないでください。
- ステンレス スチールに錆びがある場合は、錆びの原因は、鉄またはネイルまたはスクリューなどの、ステンレス スチール製ではないものである場合があります。
- 変色または過熱からの加熱沈着は、粉末を使って研磨するか、または特殊化学溶液を使って取り除きます。
- 消毒熔液をステンレス スチール製の装置の上に長時間放置しないでください。
- 外部の化学薬品供給を使用する場合、コンピュータが使用されていないときに化学物質のサイフォンが発生しないことを確認します。高濃度の化学物質は、ステンレス鋼や本機内の他の部品に深刻な損傷を与える可能性があります。この種の損傷はメーカー保証の対象外です。ポンプと管を機械の注入点より下に取り付けて本機内への化学物質のサイフォンを防止します。

# ユニットの廃棄

この機器は 廃電気電子機器指令 (WEEE)に関する EU 指令 2002/96/EC に準拠しています。

製品または梱包上のこの記号は、この製品は家庭ごみとして取り扱うべきではないということを意味します。図 54 を参照します。電気電子機器のリサイクル用の適切な収集拠点に引き渡されるべきです。この製品を適切に廃棄することで、この製品の不適切な廃棄取り扱いにより生ずる、環境および人体に対する潜在的な悪影響を防ぎます。本製品のリサイクルは天然資源の保全に役立ちます。本製品のリサイクルに関する詳細は、最寄りの行政局、清掃事業局、または製品の購入先にお問い合わせください。

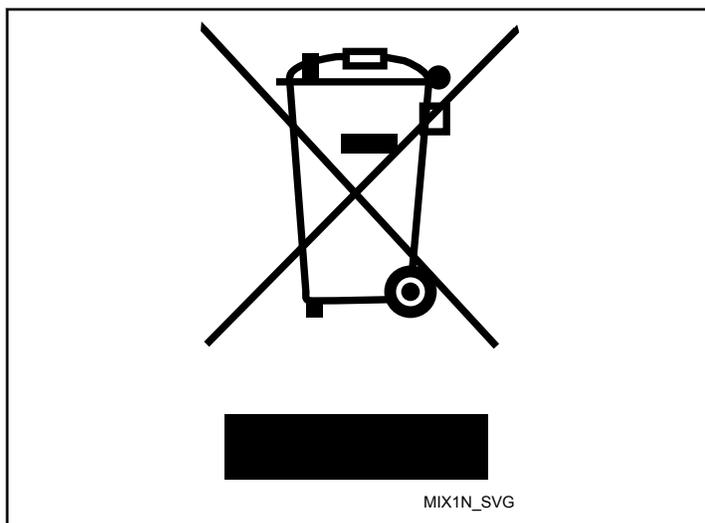


図 54

# 中国における有害物質の制限 (RoHS)

有害物質/元素および含有量の表

中国の電気電子製品の有害物質使用制限管理規則の要求事項として

有害物質						
部品名称	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR[VI])	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCBs	X	O	O	O	O	O
電気機械部品	O	O	O	O	O	O
ケーブルおよびワイヤ	O	O	O	O	O	O
金属部品	O	O	O	O	O	O
プラスチック部品	O	O	O	O	O	O
バッテリー	O	O	O	O	O	O
ホースおよびチューブ	O	O	O	O	O	O
タイミングベルト	O	O	O	O	O	O
絶縁体	O	O	O	O	O	O
ガラス	O	O	O	O	O	O
ディスプレイ	O	O	O	O	O	O
<p>本表は SJ/T-11364 の規則に従い作成しました。</p> <p>O:要素内均質材料全体における当該有害物質の含有量が GB/T 26572 が定める制限値以内であることを示しています。</p> <p>X:要素内均質材料の少なくとも1つで当該有害物質の含有量が GB/T 26572 が定める制限値を超過していることを示しています。</p> <p>本表に示す「X」が付いた全部品が EU の RoHS 指令を遵守しています。</p> <p>注意: 基準となる環境保全使用期限マークは、温度および湿度等、製品の通常運用条件に基づき決定されました。</p>						
	通常使用下における本製品の環境保全耐用年数は 15 年です。					